

平成30年度 倉吉市民意識調査報告書

<目次>

I	質問一覧	1～3
II	調査の概要	4
III	集計分析結果	
1	調査回答者の属性（問1～問8）	5～7
2	集計結果	
	（1）あなたの日常生活について（問9～問23）	8～39
	（2）子育て環境について（問24～問29）	40～45
	（3）地域における暮らしや人権について（問30～問40）	46～63
	（4）あなたの生活環境について（問41～問48）	64～82
	（5）市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問56）	83～98
	（6）地域の活動について（問57～問60）	99～106
IV	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	107
V	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	108～138
VI	調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	139～140
VII	回答の推移	141～144

平成30年8月
倉吉市

I <質 問 一 覧>

ページ

調査回答者の属性		
問1	あなたの性別について	5
問2	あなたの年齢について	5
問3	あなたの職業について	5
問4	どこで仕事をしていますか。	6
問5	あなたのご家族の構成について	6
問6	あなたの婚姻状況について	6
問7	あなたのお住まいの形態について	7
問8	あなたのお住まいの地区について	7
(1) あなたの日常生活について		
問9	①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	8
	②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	9
	③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	11
	④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	13
	⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	14
問10	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	15
問11	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	17
問12	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	18
問13	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	20
問14	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	22
問15	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	23
問16	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	24
問17	あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	26
問18	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	28
問19	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	29
問20	あなたは、スーパーや農産物直売所等で農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	31
問21	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。	32
問22	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	34
問23	①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	36
	②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。	38

(2) 子育てについて		
問24	もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。	40
問25	お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。	41
問26	あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	41
問27	倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	43
問28	あなたは、子育てに不安を感じていますか。	44
問29	問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	45
(3) 地域における暮らしや人権について		
問30	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	46
問31	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。	48
問32	あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	49
問33	あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	50
問34	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	52
問35	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	54
問36	国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活するための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	55
問37	あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	57
問38	あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。	58
問39	問38で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権を侵害されたと思ったことがおきましたか。	60
問40	引き続き問38で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。	61
(4) あなたの生活環境について		
問41	あなたの主な移動手段は何ですか。	64
問42	問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありませんか。	65
問43	あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	66
問44	①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	68
	②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。	69
	③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	71
	④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	72
	⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	73
問45	あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	75
問46	①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	76
	②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。	78
問47	あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。	80
問48	あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	81

(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		
問49	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	83
問50	問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。	84
問51	あなたが市報くらよしで読みたい分野は何ですか。	86
問52	倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。	88
問53	あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	89
問54	倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。	91
問55	あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	92
問56	倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。	94
(6) 地域の活動について		
問57	あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	99
問58	あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	100
問59	あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	102
問60	①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	103
	②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	105
★倉吉市で行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		107

Ⅱ 平成30年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、平成30年5月1日（火）から5月31日（木）まで

3 調査の内容

(1) 調査回答者の属性（問1～問8）

(2) 調査項目

- ①あなたの日常生活について（問9～問23）
- ②子育てについて（問24～問29）
- ③地域におけるくらしや人権について（問30～問40）
- ④あなたの生活環境について（問41～問48）
- ⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問56）
- ⑥地域の活動について（問57～問60）

4 調査の方法

調査にあたっては、平成30年4月16日現在、本市に住所を有し、かつ平成30年4月16日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,500人	1,053人	42.12%

※平成29年度：46.68%（対象者数：2,500人）

※平成28年度：46.16%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	不明
対象者数	1,199人	1,301人	—
有効回答数	477人	568人	8人
構成比	45.3%	53.9%	0.8%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	268人	345人	412人	382人	517人	576人	—
有効回答数	54人	94人	130人	166人	289人	320人	0人
構成比	5.1%	8.9%	12.4%	15.8%	27.4%	30.4%	0.0%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	131人	368人	255人	286人	160人	193人	50人	274人	74人	110人	326人	88人	185人	—
有効回答数	53人	167人	81人	104人	68人	86人	22人	114人	29人	41人	131人	42人	88人	27人
構成比	5.0%	15.9%	7.7%	9.9%	6.5%	8.2%	2.1%	10.8%	2.7%	3.9%	12.4%	4.0%	8.3%	2.6%

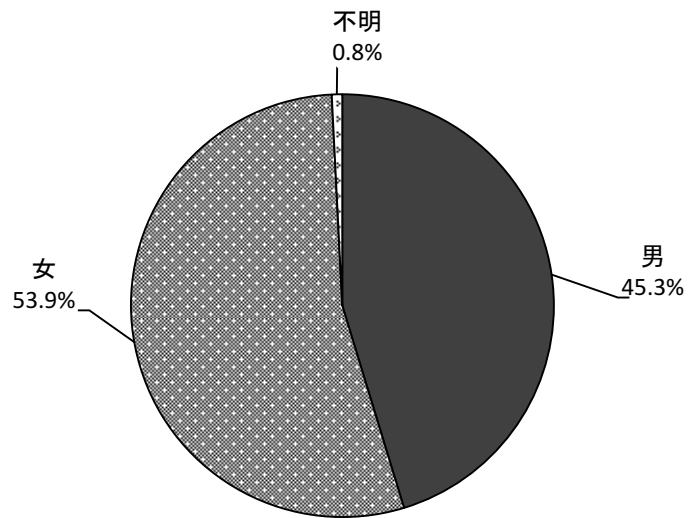
6 その他

- (1) 集計分析結果は、「1. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,053人（不明含む）を分母として全体の構成比とし、「2. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比としています。
- (2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- (3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

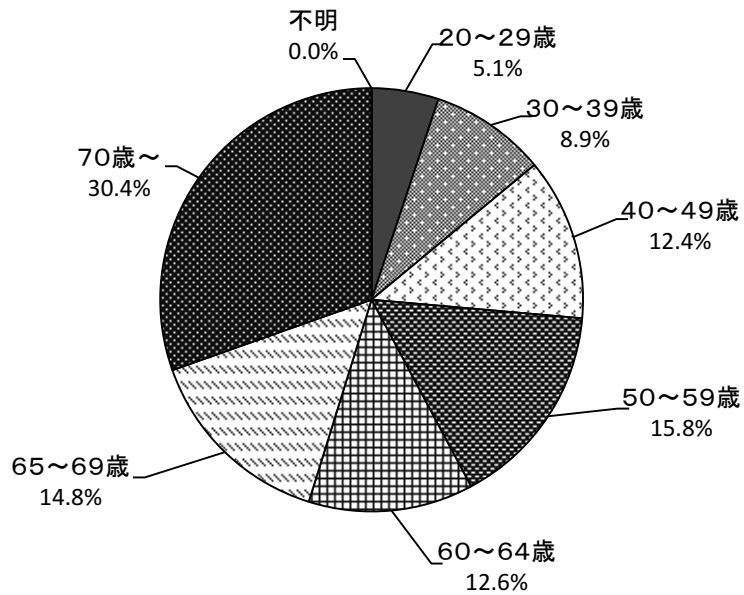
Ⅲ 集計分析結果

1 調査回答者の属性

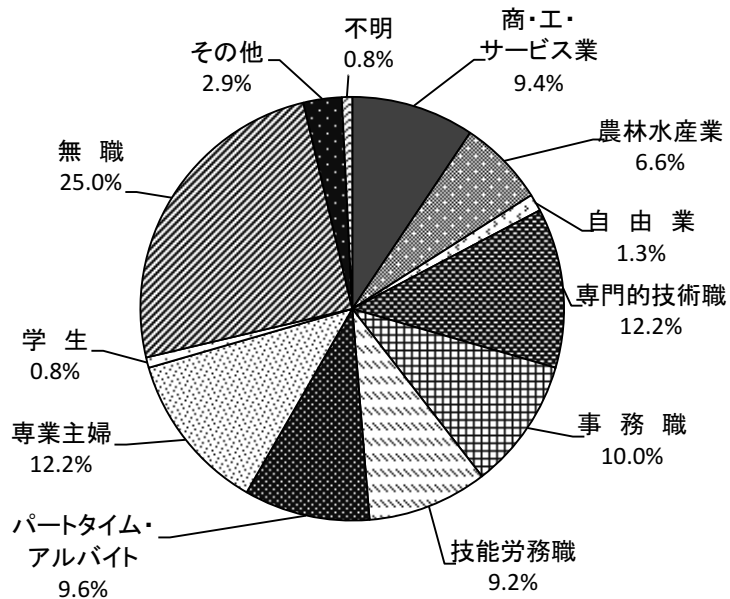
問1 性別構成



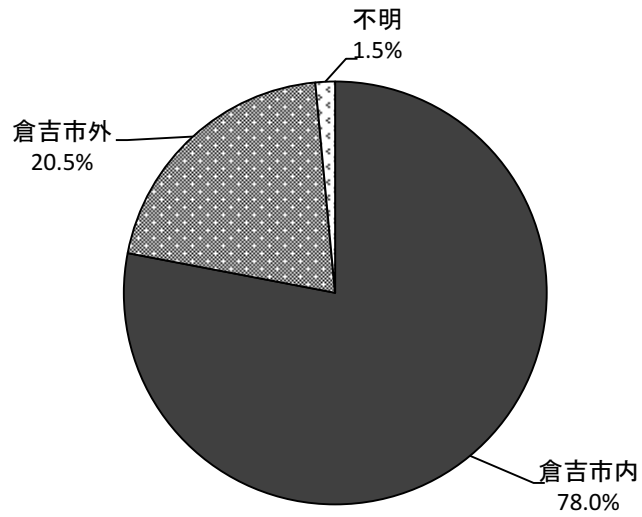
問2 年齢構成



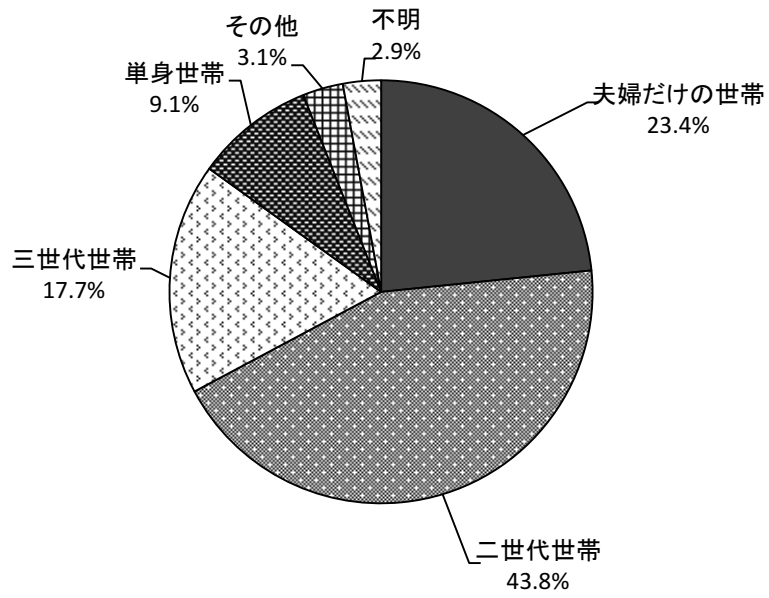
問3 職業構成



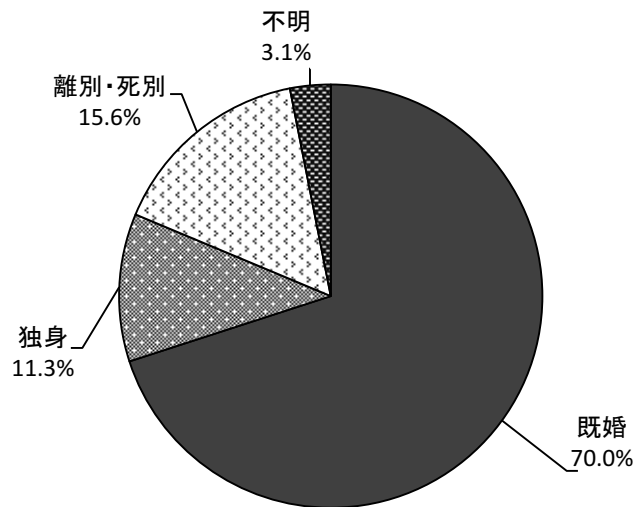
問4 勤務地



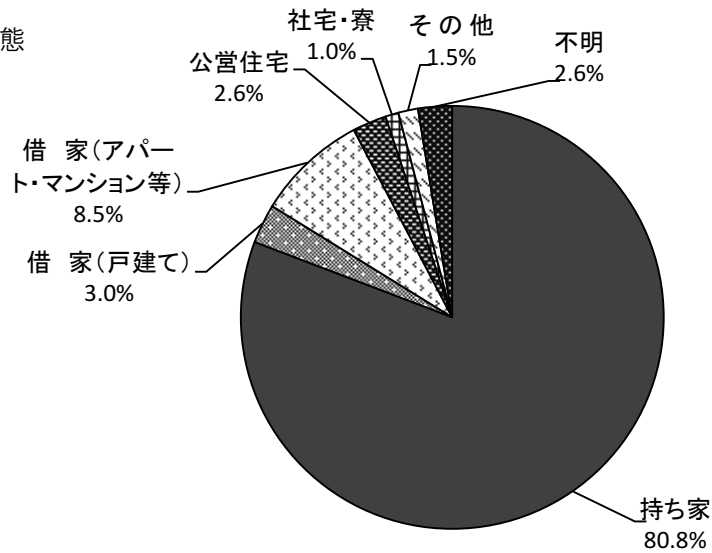
問5 家族構成



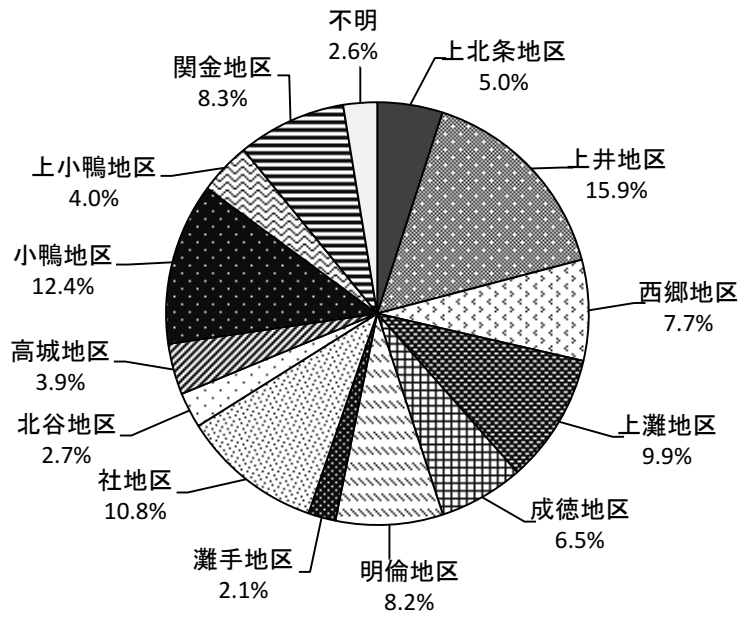
問6 婚姻状況



問7 住まいの形態



問8 地区構成



2 集計結果

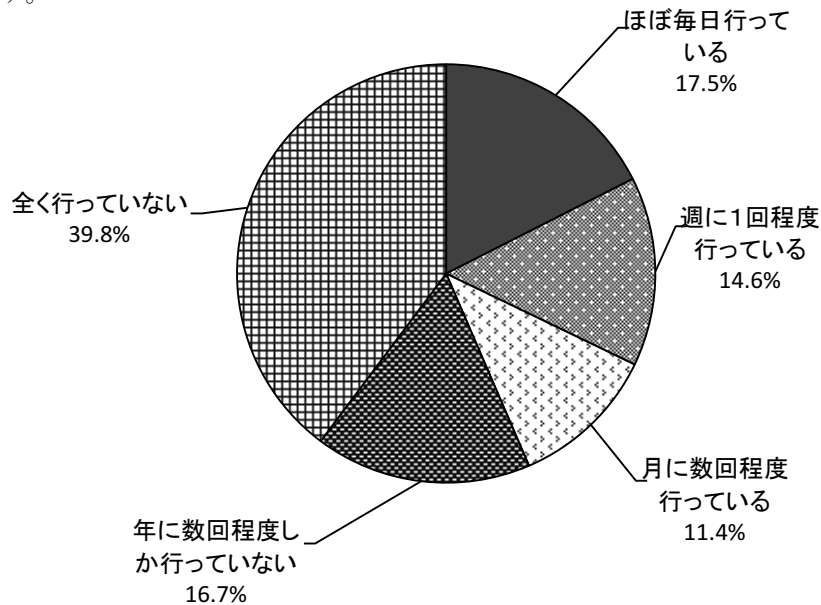
(1) あなたの日常生活について

問9① あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は43.5%（昨年41.7%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は56.5%（昨年58.3%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が48.5%、女性が39.1%と男性が若干高くなっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	20.5%	16.4%	11.6%	19.4%	32.1%	計950人
女	15.1%	12.9%	11.1%	14.5%	46.4%	439人
						511人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、70歳以上が58.9%と最も高く、次いで65～69歳が46.5%であるのに対し、30歳代は29.4%、40代は29.7%と低い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
20～29	9.8%	7.9%	19.6%	29.4%	33.3%	計958人 51人
30～39	10.9%	9.8%	8.7%	30.4%	40.2%	92人
40～49	5.5%	11.7%	12.5%	25.8%	44.5%	128人
50～59	10.4%	13.5%	12.3%	17.8%	46.0%	163人
60～64	15.7%	16.5%	13.4%	9.5%	44.9%	127人
65～69	22.9%	16.7%	6.9%	18.1%	35.4%	144人
70～	30.0%	17.8%	11.1%	6.7%	34.4%	253人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、多くの地区で30～40%台であるのに対し、灘手、西郷地区は50%以上という結果となっています。

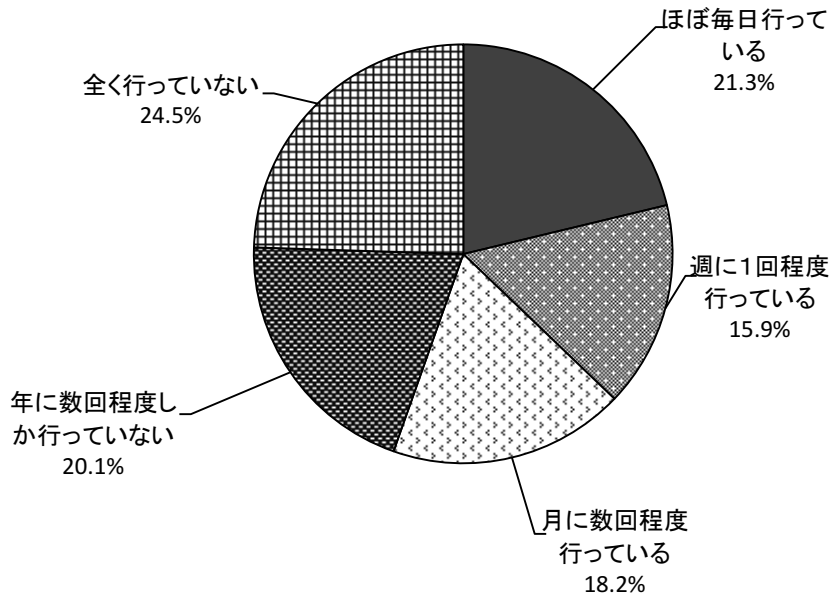
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	11.8%	11.8%	17.6%	23.5%	35.3%	計955人 51人
上井	19.6%	14.4%	15.0%	16.3%	34.7%	153人
西郷	20.0%	20.0%	12.0%	13.3%	34.7%	75人
上灘	13.3%	14.3%	12.2%	17.3%	42.9%	98人
成徳	19.0%	14.3%	15.9%	15.9%	34.9%	63人
明倫	20.5%	12.1%	10.8%	10.8%	45.8%	83人
灘手	28.6%	14.3%	9.5%	4.8%	42.8%	21人
社	14.7%	13.7%	6.9%	23.5%	41.2%	102人
北谷	25.9%	7.4%	0.0%	18.5%	48.2%	27人
高城	13.9%	16.7%	11.1%	13.9%	44.4%	36人
小鴨	15.6%	16.4%	11.5%	13.1%	43.4%	122人
上小鴨	12.5%	10.0%	10.0%	20.0%	47.5%	40人
関金	20.2%	17.9%	7.2%	21.4%	33.3%	84人

問9② あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は55.4%（昨年58.3%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は44.6%（昨年41.7%）という結果になっています。



[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性は57.5%、女性が53.2%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計951人
男	27.1%	14.3%	16.1%	20.2%	22.3%	440人
女	16.4%	16.6%	20.2%	20.4%	26.4%	511人

[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、いずれの年代も50~60%台という結果になっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計959人
20~29	30.8%	21.1%	17.3%	15.4%	15.4%	52人
30~39	19.6%	20.7%	16.3%	20.6%	22.8%	92人
40~49	16.4%	14.1%	21.1%	24.2%	24.2%	128人
50~59	20.9%	17.8%	20.9%	19.0%	21.4%	163人
60~64	19.5%	14.1%	16.4%	20.3%	29.7%	128人
65~69	19.0%	12.7%	19.7%	24.7%	23.9%	142人
70~	24.8%	15.4%	16.1%	16.9%	26.8%	254人

[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、灘手地区は76.1%と最も高く、北谷、高城地区は50%未満という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
計						956人
上北条	27.4%	11.8%	15.7%	21.6%	23.5%	51人
上井	25.2%	20.0%	16.8%	17.4%	20.6%	155人
西郷	25.9%	16.9%	10.4%	22.1%	24.7%	77人
上灘	28.3%	12.1%	16.2%	23.2%	20.2%	99人
成徳	17.7%	22.6%	12.9%	27.4%	19.4%	62人
明倫	20.5%	12.0%	18.1%	20.5%	28.9%	83人
灘手	33.3%	9.5%	33.3%	14.3%	9.5%	21人
社	12.9%	19.8%	21.8%	17.8%	27.7%	101人
北谷	7.7%	15.4%	15.4%	23.1%	38.4%	26人
高城	18.9%	18.9%	5.4%	32.5%	24.3%	37人
小鴨	17.4%	9.1%	27.3%	16.5%	29.7%	121人
上小鴨	22.5%	17.5%	20.0%	12.5%	27.5%	40人
関金	18.1%	18.1%	21.7%	20.5%	21.7%	83人

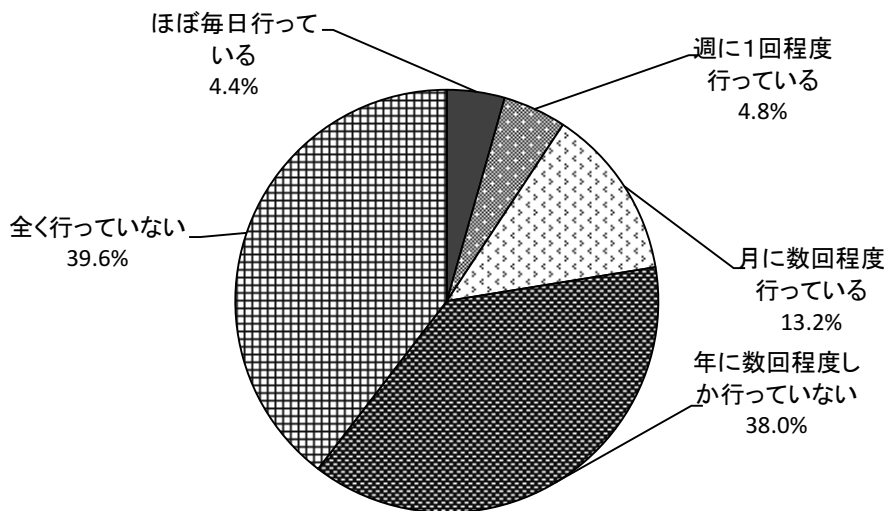
*100%にならない所があります。

問9③ あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は22.4%（昨年24.0%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は77.6%（昨年76.0%）という結果になっています。



〔性別〕

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が24.4%、女性が20.3%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計943人
男	6.0%	6.0%	12.4%	33.0%	42.6%	436人
女	3.0%	3.7%	13.6%	42.6%	37.1%	507人

〔年代別〕

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、20歳代で40%を超える結果に対し、40歳代、60歳代は20%以下という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計950人
20～29	13.5%	9.6%	19.2%	23.1%	34.6%	52人
30～39	3.2%	8.7%	9.8%	33.7%	44.6%	92人
40～49	4.7%	1.6%	10.9%	43.0%	39.8%	128人
50～59	3.7%	6.1%	11.7%	46.0%	32.5%	163人
60～64	3.9%	1.6%	12.6%	39.4%	42.5%	127人
65～69	0.7%	4.2%	14.9%	44.0%	36.2%	141人
70～	5.7%	5.2%	14.6%	30.8%	43.7%	247人

〔地区別〕

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの地区が20～30%台であるのに対し、灘手、北谷、高城、小鴨地区は20%未満という結果になっています。

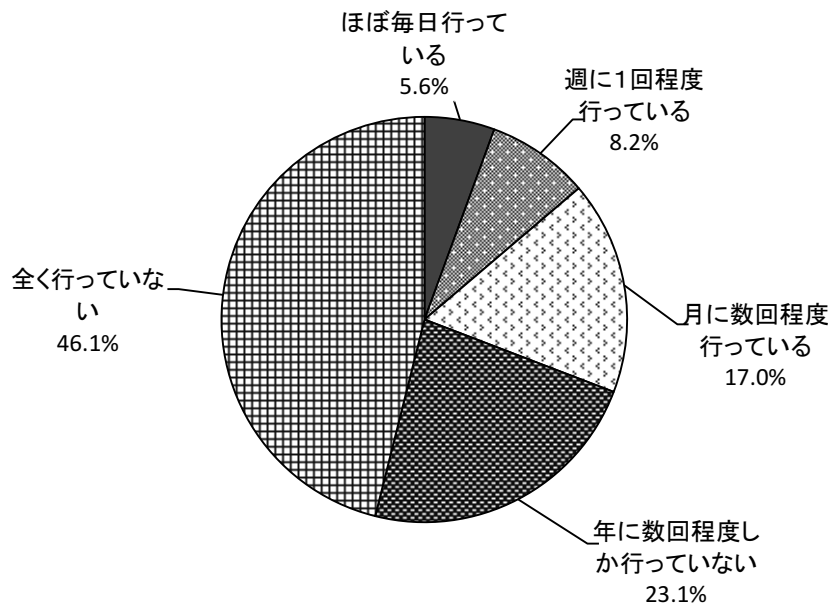
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計947人
上北条	2.0%	5.9%	13.7%	27.4%	51.0%	51人
上井	6.5%	4.6%	12.4%	41.2%	35.3%	153人
西郷	10.5%	5.3%	17.1%	28.9%	38.2%	76人
上灘	3.1%	4.1%	15.5%	35.0%	42.3%	97人
成徳	3.2%	11.3%	16.1%	45.2%	24.2%	62人
明倫	6.2%	4.9%	11.1%	39.5%	38.3%	81人
灘手	4.7%	0.0%	14.3%	42.9%	38.1%	21人
社	1.0%	3.9%	15.7%	43.1%	36.3%	102人
北谷	0.0%	4.0%	8.0%	32.0%	56.0%	25人
高城	2.7%	5.4%	2.7%	46.0%	43.2%	37人
小鴨	2.5%	1.7%	7.5%	40.0%	48.3%	120人
上小鴨	5.0%	7.5%	20.0%	40.0%	27.5%	40人
関金	6.1%	4.9%	15.8%	31.7%	41.5%	82人

問9④ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は30.8%（昨年28.8%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は69.2%（昨年71.2%）という結果になっています。



[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が27.3%、女性は33.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	6.2%	8.2%	12.9%	25.3%	47.4%	計424人 194人
女	5.2%	8.3%	20.0%	21.3%	45.2%	230人

[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、50%以上が上北条と上小鴨の2地区あるのに対し、灘手、社、北谷地区は20%未満という結果となっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
計						426人
上北条	4.8%	19.0%	28.6%	33.3%	14.3%	21人
上井	5.6%	9.9%	15.5%	11.3%	57.7%	71人
西郷	0.0%	16.1%	16.1%	25.8%	42.0%	31人
上灘	7.1%	11.9%	7.1%	28.6%	45.2%	42人
成徳	10.0%	6.7%	13.3%	26.7%	43.3%	30人
明倫	5.3%	0.0%	21.0%	26.3%	47.4%	38人
灘手	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	8人
社	2.3%	2.3%	9.3%	27.9%	58.2%	43人
北谷	0.0%	5.9%	11.7%	41.2%	41.2%	17人
高城	5.9%	5.9%	23.5%	17.6%	47.1%	17人
小鴨	7.5%	1.9%	17.0%	17.0%	56.6%	53人
上小鴨	0.0%	16.7%	33.3%	25.0%	25.0%	24人
関金	12.9%	12.9%	22.6%	22.6%	29.0%	31人

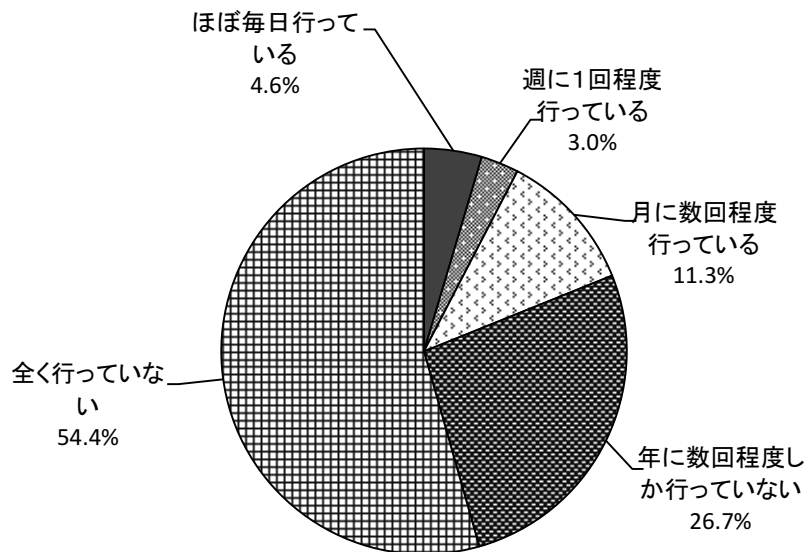
*100%にならない所があります。

問9⑤ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は18.9%（昨年16.0%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は81.1%（昨年84.0%）という結果になっています。



〔性別〕

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、男性が20.1%、女性が17.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計429人
男	5.2%	4.1%	10.8%	27.3%	52.6%	194人
女	4.3%	2.1%	10.6%	26.4%	56.6%	235人

〔地区別〕

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、関金地区34.4%、上小鴨地区33.3%であるのに対し、西郷地区は6.0%という結果になっています。

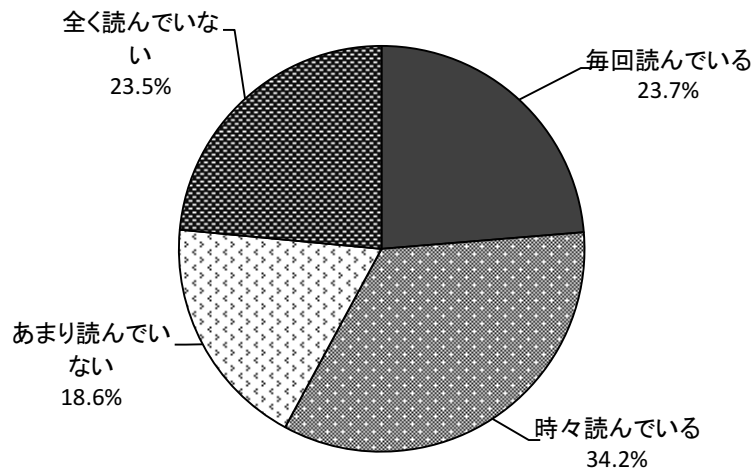
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回 程度しか 行っていない	全く 行っていない	
						計431人
上北条	10.5%	0.0%	21.1%	36.8%	31.6%	19人
上井	4.1%	8.2%	8.2%	24.7%	54.8%	73人
西郷	0.0%	3.0%	3.0%	27.3%	66.7%	33人
上灘	2.3%	2.3%	9.3%	34.9%	51.2%	43人
成徳	9.7%	0.0%	6.4%	25.8%	58.1%	31人
明倫	5.4%	0.0%	8.1%	27.0%	59.5%	37人
灘手	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%	55.6%	9人
社	2.3%	0.0%	13.9%	23.3%	60.5%	43人
北谷	0.0%	5.9%	5.9%	23.5%	64.7%	17人
高城	0.0%	0.0%	12.5%	18.8%	68.7%	16人
小鴨	3.7%	3.7%	11.1%	18.5%	63.0%	54人
上小鴨	4.2%	0.0%	29.2%	33.3%	33.3%	24人
関金	12.5%	6.3%	15.6%	34.4%	31.2%	32人

問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は57.9%（昨年55.4%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は42.1%（昨年44.6%）という結果になっています。



[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は46.6%であるのに対し、女性が67.2%と、女性の方が高い結果になっています。

	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1143人
男	16.1%	30.5%	23.9%	29.5%	465人
女	29.7%	37.5%	14.5%	18.3%	552人

[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの年代で50～60%台であるのに対し、20代は13.4%という結果になっています。

	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1025人
20～29	3.8%	9.6%	23.1%	63.5%	52人
30～39	24.7%	18.3%	17.2%	39.8%	93人
40～49	26.9%	30.0%	17.7%	25.4%	130人
50～59	26.5%	35.8%	16.7%	21.0%	162人
60～64	20.1%	37.2%	26.4%	16.3%	129人
65～69	23.5%	37.9%	20.3%	18.3%	153人
70～	25.5%	40.8%	15.7%	18.0%	306人

[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、灘手地区は90.9%と高く、次いで高城、関金地区が70%台という結果になっています。

	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
					計1019人
上北条	24.5%	26.4%	18.9%	30.2%	53人
上井	15.0%	32.3%	22.2%	30.5%	167人
西郷	24.7%	32.1%	21.0%	22.2%	81人
上灘	23.3%	37.9%	13.6%	25.2%	103人
成徳	37.3%	31.4%	14.9%	16.4%	67人
明倫	22.1%	29.1%	16.3%	32.5%	86人
灘手	31.8%	59.1%	4.5%	4.5%	22人
社	18.6%	34.5%	23.9%	23.0%	113人
北谷	24.1%	44.8%	13.8%	17.3%	29人
高城	35.0%	37.5%	17.5%	10.0%	40人
小鴨	20.2%	31.8%	20.9%	27.1%	129人
上小鴨	24.4%	36.6%	29.3%	9.7%	41人
関金	36.4%	35.2%	11.4%	17.0%	88人

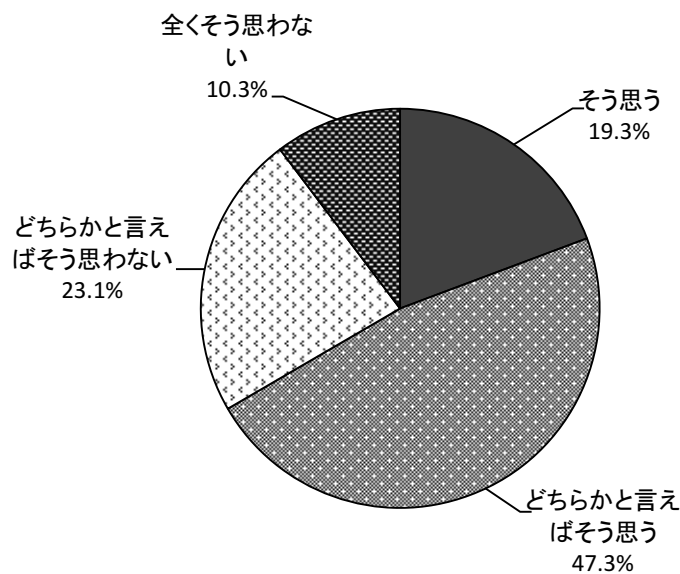
*100%にならない所があります。

問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は66.6%（昨年65.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は33.4%（昨年34.4%）という結果になっています。



【性別】

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は63.7%、女性が68.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1146人
男	17.6%	46.1%	24.5%	11.8%	466人
女	20.2%	48.3%	22.3%	9.2%	555人

【年代別】

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、多くの年代が60%~70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1029人
20~29	28.9%	50.0%	11.5%	9.6%	52人
30~39	13.0%	64.1%	19.6%	3.3%	92人
40~49	20.8%	46.2%	26.1%	6.9%	130人
50~59	18.4%	50.9%	23.3%	7.4%	163人
60~64	24.0%	41.1%	27.9%	7.0%	129人
65~69	18.8%	48.7%	22.1%	10.4%	154人
70~	17.5%	42.4%	23.3%	16.8%	309人

【地区別】

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、成徳地区が76.1%と高く、小鴨は55%台と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1023人
上北条	22.6%	47.2%	13.2%	17.0%	53人
上井	25.3%	44.6%	19.3%	10.8%	166人
西郷	19.8%	51.8%	21.0%	7.4%	81人
上灘	19.2%	53.8%	18.3%	8.7%	104人
成徳	19.4%	56.7%	17.9%	6.0%	67人
明倫	17.6%	42.4%	31.8%	8.2%	85人
灘手	18.2%	36.3%	27.3%	18.2%	22人
社	21.9%	45.6%	24.6%	7.9%	114人
北谷	10.3%	58.6%	20.7%	10.3%	29人
高城	12.2%	48.8%	17.1%	21.9%	41人
小鴨	13.0%	42.7%	34.4%	9.9%	131人
上小鴨	16.7%	54.8%	19.0%	9.5%	42人
関金	20.5%	42.0%	25.0%	12.5%	88人

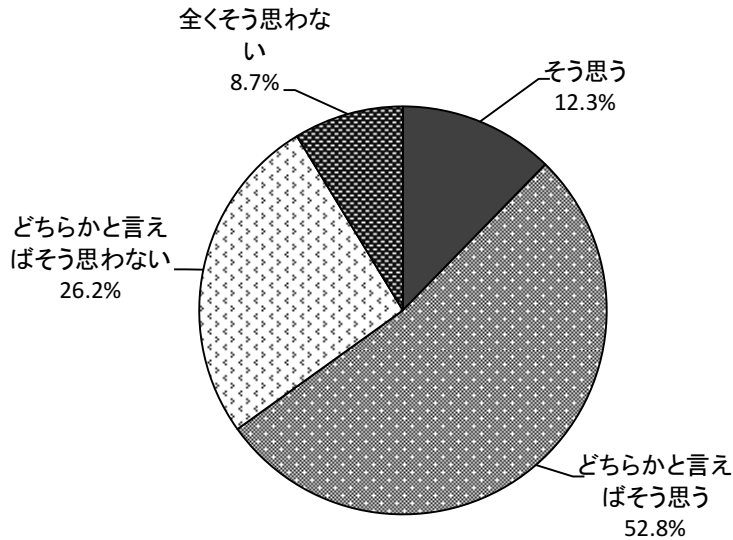
*100%にならない所があります。

問12 倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.1%（昨年60.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は34.9%（昨年39.1%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が62.4%、女性が66.8%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1015人
男	11.7%	50.7%	26.6%	11.0%	463人
女	12.8%	54.0%	26.3%	6.9%	552人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られます。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1022人
20～29	11.8%	45.1%	29.4%	13.7%	51人
30～39	9.7%	46.2%	33.3%	10.8%	93人
40～49	7.0%	55.0%	24.0%	14.0%	129人
50～59	11.1%	50.0%	32.1%	6.8%	162人
60～64	10.2%	52.0%	25.2%	12.6%	127人
65～69	7.8%	59.5%	27.5%	5.2%	153人
70～	19.2%	53.4%	21.2%	6.2%	307人

*100%にならない所があります。

[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、成徳地区が80.9%と最も高い一方、高城地区は51.2%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	全く そう思わない	
					計1016人
上北条	11.7%	51.0%	31.4%	5.9%	51人
上井	12.0%	52.7%	25.7%	9.6%	167人
西郷	16.3%	55.0%	21.3%	7.5%	80人
上灘	10.8%	56.9%	28.4%	3.9%	102人
成徳	13.2%	67.7%	16.2%	2.9%	68人
明倫	10.6%	55.3%	27.1%	7.1%	85人
灘手	4.6%	59.1%	22.7%	13.6%	22人
社	13.1%	47.4%	28.1%	11.4%	114人
北谷	6.9%	55.2%	27.6%	10.3%	29人
高城	4.9%	46.3%	34.2%	14.6%	41人
小鴨	15.4%	49.2%	26.9%	8.5%	130人
上小鴨	9.8%	53.7%	26.8%	9.8%	41人
関金	16.3%	45.4%	26.7%	11.6%	86人

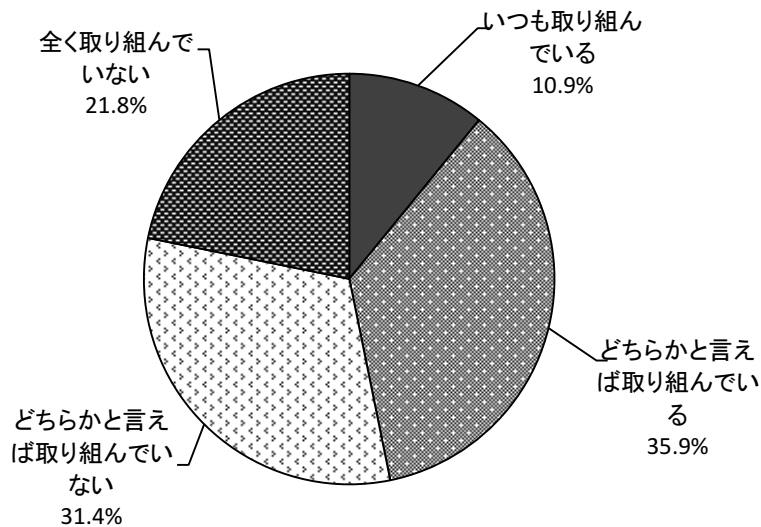
*100%にならない所があります。

問13 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言え
ば取り組んでいる
3. どちらかと言え
ば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言え
ば取り組んでいる」と答えた人は46.8%（昨年43.9%）で、「3. どちらかと言え
ば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は53.2%（昨年56.1%）という結果になっています。



〔性別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が44.7%、女性が48.0%と男女間に差は見られませんでした。

	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
男	10.5%	34.2%	32.1%	23.2%	計1023人 465人
女	11.3%	36.7%	31.4%	20.6%	558人

〔年代別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られました。

	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
20～29	5.8%	21.2%	44.2%	28.8%	計1031人 52人
30～39	6.4%	28.0%	38.7%	26.9%	93人
40～49	1.5%	30.0%	43.1%	25.4%	130人
50～59	8.6%	30.7%	36.2%	24.5%	163人
60～64	6.2%	31.0%	34.9%	27.9%	129人
65～69	13.0%	42.2%	34.4%	10.4%	154人
70～	19.0%	44.8%	16.8%	19.4%	310人

〔地区別〕

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、成徳地区は61.8%と最も高い一方、上北条地区は37.7%と低い結果になっています。

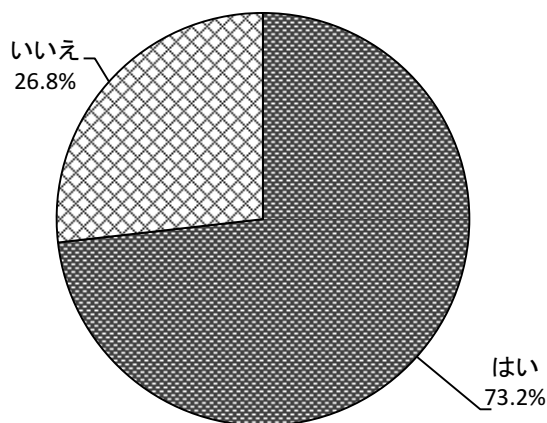
	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
上北条	11.3%	26.4%	34.0%	28.3%	計1025人 53人
上井	14.4%	37.7%	28.1%	19.8%	167人
西郷	11.1%	40.8%	33.3%	14.8%	81人
上灘	18.3%	30.8%	25.0%	25.9%	104人
成徳	14.7%	47.1%	23.5%	14.7%	68人
明倫	5.8%	40.7%	31.4%	22.1%	86人
灘手	9.1%	36.3%	27.3%	27.3%	22人
社	6.1%	32.5%	34.2%	27.2%	114人
北谷	13.8%	27.6%	41.4%	17.2%	29人
高城	4.9%	39.0%	39.0%	17.1%	41人
小鴨	6.1%	32.8%	35.9%	25.2%	131人
上小鴨	14.3%	40.5%	28.6%	16.6%	42人
関金	10.3%	34.5%	34.5%	20.7%	87人

問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は73.2%（昨年71.9%）で、持っていないと答えた人は26.8%（昨年28.1%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が69.4%、女性が76.2%と女性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
男	69.4%	30.6%	計1037人 474人
女	76.2%	23.8%	563人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、70歳以上が91.1%と最も高く、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られます。

	はい	いいえ	
20～29	39.6%	60.4%	計1045人 53人
30～39	55.3%	44.7%	94人
40～49	58.5%	41.5%	130人
50～59	66.3%	33.7%	166人
60～64	72.7%	27.3%	132人
65～69	79.2%	20.8%	154人
70～	91.1%	8.9%	316人

【地区別】

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、西郷、灘手、北谷、上小鴨が80%以上とやや高い結果となっています。

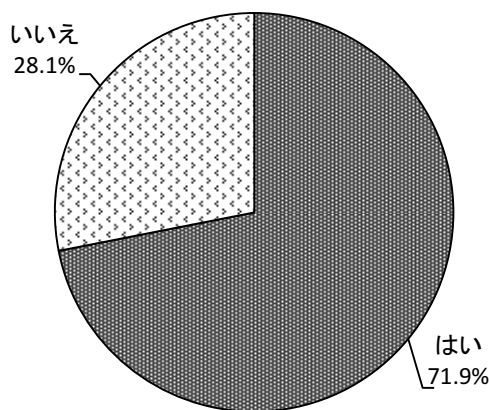
	はい	いいえ	
			計1019人
上北条	69.8%	30.2%	53人
上井	74.7%	25.3%	166人
西郷	82.7%	17.3%	81人
上灘	67.0%	33.0%	103人
成徳	72.1%	27.9%	68人
明倫	66.3%	33.7%	86人
灘手	81.8%	18.2%	22人
社	68.1%	31.9%	113人
北谷	82.8%	17.2%	29人
高城	72.5%	27.5%	40人
小鴨	71.5%	28.5%	130人
上小鴨	85.0%	15.0%	40人
関金	72.7%	27.3%	88人

問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

【全体】

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は71.9%（昨年71.3%）、受診していないと答えた人は28.1%（昨年28.7%）という結果になっています。



【性別】

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が75.1%、女性が69.5%と男性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1035人
男	75.1%	24.9%	474人
女	69.5%	30.5%	561人

[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、50歳代では82.5%とやや高い結果となっています。

	はい	いいえ	
			計1043人
20～29	73.6%	26.4%	53人
30～39	64.9%	35.1%	94人
40～49	76.2%	23.8%	130人
50～59	82.5%	17.5%	166人
60～64	75.9%	24.1%	133人
65～69	66.7%	33.3%	156人
70～	67.2%	32.8%	311人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、関金地区は84.1%と最も高い一方、北谷地区は58.6%と低い結果になっています。

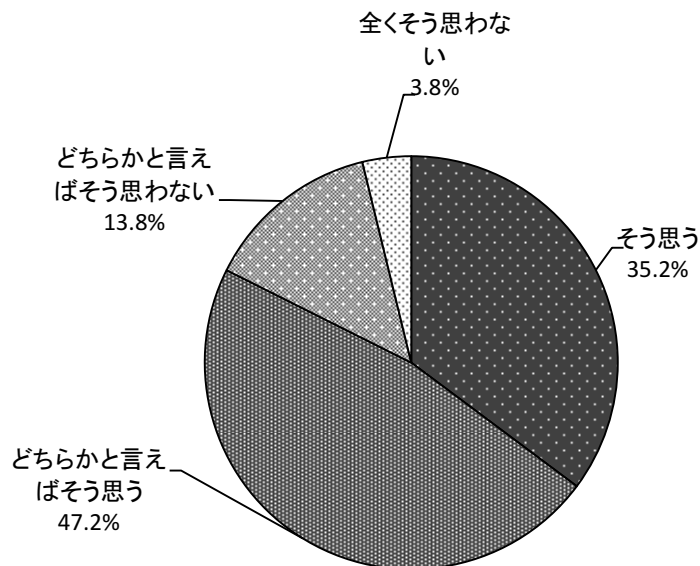
	はい	いいえ	
			計1016人
上北条	75.5%	24.5%	53人
上井	65.7%	34.3%	166人
西郷	75.0%	25.0%	80人
上灘	71.8%	28.2%	103人
成徳	60.3%	39.7%	68人
明倫	62.8%	37.2%	86人
灘手	77.3%	22.7%	22人
社	74.8%	25.2%	111人
北谷	58.6%	41.4%	29人
高城	70.7%	29.3%	41人
小鴨	76.7%	23.3%	129人
上小鴨	80.0%	20.0%	40人
関金	84.1%	15.9%	88人

問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は82.4%（昨年78.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は17.6%（昨年21.6%）という結果になっています。



【性別】

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が81.8%、女性が82.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1033人
男	34.1%	47.7%	13.8%	4.4%	472人
女	36.2%	46.3%	14.1%	3.4%	561人

【年代別】

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの年代も70~80%台という高い結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1041人
20~29	39.6%	35.9%	11.3%	13.2%	53人
30~39	30.1%	54.9%	11.8%	3.2%	93人
40~49	27.7%	53.1%	13.1%	6.1%	130人
50~59	24.8%	56.4%	15.2%	3.6%	165人
60~64	28.6%	45.9%	22.6%	3.0%	133人
65~69	34.2%	49.0%	12.9%	3.9%	155人
70~	47.8%	39.1%	11.2%	1.9%	312人

*100%にならない所があります。

[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの地区も70～80%台という高い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1014人
上北条	28.9%	59.6%	9.6%	1.9%	52人
上井	38.0%	48.8%	10.8%	2.4%	166人
西郷	42.5%	43.8%	13.8%	0.0%	80人
上灘	33.0%	42.7%	20.4%	3.9%	103人
成徳	44.1%	39.7%	11.8%	4.4%	68人
明倫	33.3%	46.4%	16.7%	3.6%	84人
灘手	36.4%	45.4%	9.1%	9.1%	22人
社	30.1%	51.3%	13.3%	5.3%	113人
北谷	41.4%	44.8%	10.3%	3.5%	29人
高城	24.4%	46.3%	22.0%	7.3%	41人
小鴨	39.2%	46.9%	11.6%	2.3%	130人
上小鴨	40.0%	45.0%	12.5%	2.5%	40人
関金	23.3%	48.8%	18.6%	9.3%	86人

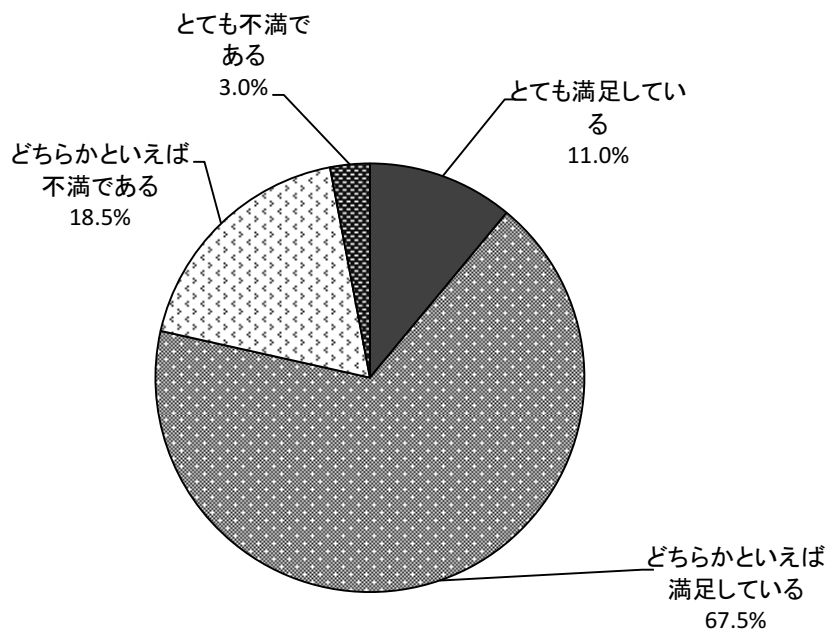
*100%にならない所があります。

問17 あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. とても不満である

[全体]

「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は78.5%（昨年72.4%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. とても不満である」と答えた人は21.5%（昨年27.6%）という結果になっています。



〔性別〕

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、男性が78.0%、女性が78.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1027人
男	10.2%	67.8%	18.4%	3.6%	472人
女	11.7%	67.2%	18.6%	2.5%	555人

〔年代別〕

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、多くの年代で60～70%台であるのに対し65歳以上は80%台と高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1035人
20～29	9.6%	59.6%	23.1%	7.7%	52人
30～39	10.7%	60.6%	23.4%	5.3%	94人
40～49	6.2%	70.0%	19.2%	4.6%	130人
50～59	4.3%	72.7%	20.6%	2.4%	165人
60～64	8.3%	58.3%	28.8%	4.6%	132人
65～69	7.8%	75.3%	16.2%	0.7%	154人
70～	19.8%	67.2%	11.4%	1.6%	308人

〔地区別〕

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、いずれの地区も70～80%台と高い結果であるのに対し、高城地区は62.5%とやや低い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1008人
上北条	3.8%	80.8%	13.5%	1.9%	52人
上井	11.7%	69.9%	15.9%	2.5%	163人
西郷	13.8%	65.0%	20.0%	1.3%	80人
上灘	9.8%	65.7%	21.6%	2.9%	102人
成徳	14.7%	64.7%	17.7%	2.9%	68人
明倫	10.7%	61.9%	22.6%	4.8%	84人
灘手	9.1%	77.3%	4.5%	9.1%	22人
社	11.5%	69.0%	14.2%	5.3%	113人
北谷	20.7%	69.0%	10.3%	0.0%	29人
高城	5.0%	57.5%	30.0%	7.5%	40人
小鴨	11.5%	66.9%	20.0%	1.5%	130人
上小鴨	17.5%	70.0%	12.5%	0.0%	40人
関金	7.1%	63.5%	28.2%	1.2%	85人

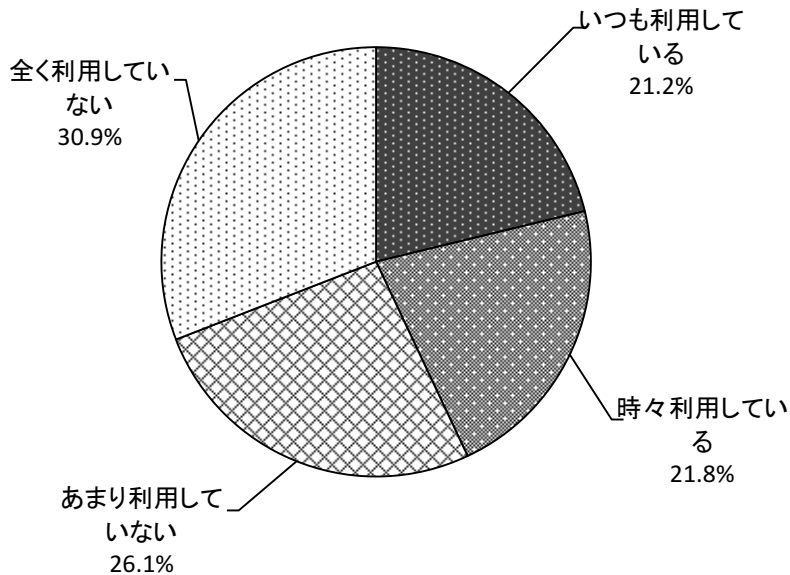
*100%にならない所があります。

問18 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は43.0%（昨年35.4%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は57.0%（昨年64.6%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が41.7%、女性が43.7%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1032人
男	17.9%	23.8%	27.2%	31.1%	470人
女	24.0%	19.7%	25.3%	31.0%	562人

[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では57.9%と最も高い結果となっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1039人
20～29	3.8%	18.9%	26.4%	50.9%	53人
30～39	10.6%	22.3%	24.5%	42.6%	94人
40～49	11.6%	21.7%	27.9%	38.8%	129人
50～59	15.3%	18.9%	32.9%	32.9%	164人
60～64	18.0%	25.6%	27.8%	28.6%	133人
65～69	24.5%	18.7%	29.0%	27.8%	155人
70～	34.4%	23.5%	19.9%	22.2%	311人

[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの地区は30～40%台なのに対し、成徳地区は60.3%と高く、次いで西郷地区が56.3%という結果になっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1012人
上北条	11.5%	34.6%	21.2%	32.7%	52人
上井	25.2%	19.0%	22.7%	33.1%	163人
西郷	36.3%	20.0%	22.5%	21.3%	80人
上灘	23.1%	16.3%	21.2%	39.4%	104人
成徳	36.8%	23.5%	29.4%	10.3%	68人
明倫	17.7%	23.5%	24.7%	34.1%	85人
灘手	4.5%	31.8%	18.2%	45.5%	22人
社	20.6%	21.4%	24.1%	33.9%	112人
北谷	20.7%	13.8%	20.7%	44.8%	29人
高城	17.5%	30.0%	25.0%	27.5%	40人
小鴨	13.8%	20.8%	32.3%	33.1%	130人
上小鴨	20.0%	12.5%	42.5%	25.0%	40人
関金	13.8%	26.4%	33.3%	26.4%	87人

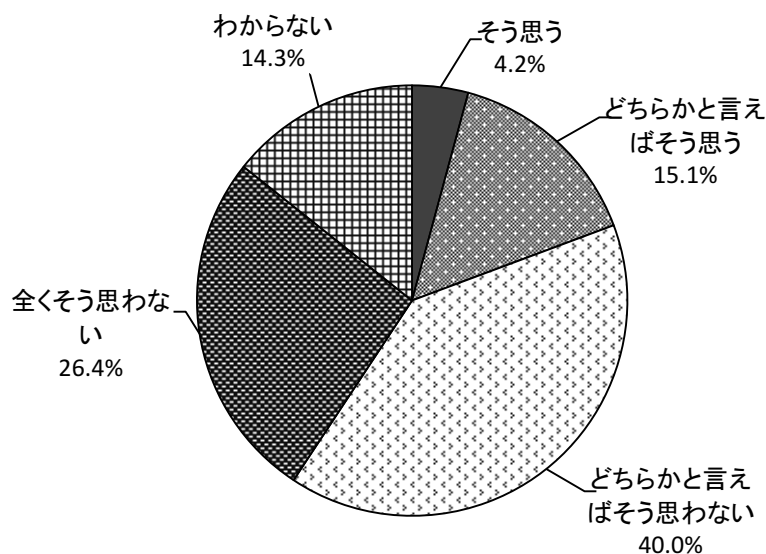
*100%にならない所があります。

問19 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は19.3%（昨年16.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は66.4%（昨年65.0%）という結果になっています。



[性別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が18.7%、女性が19.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1045人
男	4.2%	14.5%	37.7%	29.7%	13.9%	477人
女	4.3%	15.2%	42.0%	23.8%	14.7%	568人

[年代別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、70歳以上が35.9%と最も多い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1047人
20～29	3.8%	5.7%	39.6%	30.2%	20.7%	53人
30～39	1.1%	13.8%	42.6%	30.8%	11.7%	94人
40～49	2.3%	6.9%	41.6%	39.2%	10.0%	130人
50～59	0.6%	8.4%	53.6%	24.1%	13.3%	166人
60～64	5.2%	6.8%	45.9%	30.1%	12.0%	133人
65～69	1.9%	15.4%	39.1%	26.9%	16.7%	156人
70～	8.6%	27.3%	29.5%	18.4%	16.2%	315人

[地区別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、いずれの地区も10～20%台という結果になっています。

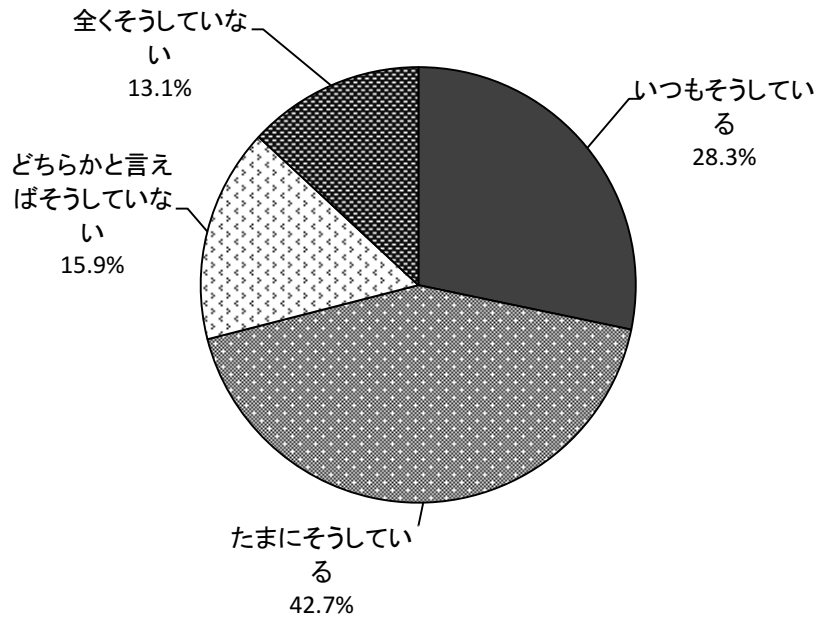
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1020人
上北条	1.9%	18.9%	35.8%	35.8%	7.6%	53人
上井	6.0%	19.9%	35.0%	30.7%	8.4%	166人
西郷	9.9%	18.5%	43.2%	16.1%	12.3%	81人
上灘	1.9%	11.5%	46.2%	25.0%	15.4%	104人
成徳	5.9%	16.2%	39.7%	23.5%	14.7%	68人
明倫	3.5%	14.0%	39.5%	31.4%	11.6%	86人
灘手	0.0%	22.7%	27.3%	27.3%	22.7%	22人
社	4.5%	12.5%	41.1%	28.6%	13.3%	112人
北谷	3.5%	10.3%	34.5%	24.1%	27.6%	29人
高城	2.4%	17.1%	46.3%	22.0%	12.2%	41人
小鴨	5.4%	6.2%	41.5%	21.5%	25.4%	130人
上小鴨	0.0%	22.5%	35.0%	32.5%	10.0%	40人
関金	2.3%	18.2%	39.7%	25.0%	14.8%	88人

問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを
選ぶようにしていますか。

1. いつもそうしている
2. たまにそうしている
3. どちらかと言えばそうしていない
4. 全くそうしていない

[全体]

「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人は71.0%（昨年73.4%）で、「3. どちらかと言えばそうしていない」「4. 全くそうしていない」と答えた人は29.0%（昨年26.6%）という結果になっています。



[性別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、男性が61.4%に対し、女性は78.7%と女性が高い結果になっています。

	いつも そうして いる	たまに そうして いる	どちらか と 言えば そうして いない	全く そうして いない	
男	17.8%	43.6%	19.1%	19.5%	計1035人 472人
女	37.1%	41.6%	13.3%	8.0%	563人

[年代別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、50歳代以上では70～80%台であるのに対し、20歳代は35.9%と低い結果になっています。

	いつも そうして いる	たまに そうして いる	どちらかと 言えば そうして いない	全く そうして いない	
					計1043人
20～29	7.6%	28.3%	26.4%	37.7%	53人
30～39	8.5%	38.3%	19.2%	34.0%	94人
40～49	10.8%	48.4%	20.0%	20.8%	130人
50～59	24.8%	46.1%	20.6%	8.5%	165人
60～64	21.8%	51.1%	15.8%	11.3%	133人
65～69	34.0%	50.0%	10.9%	5.1%	156人
70～	46.8%	34.9%	11.6%	6.7%	312人

[地区別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、地区によって大きなバラつきは見られませんでした。

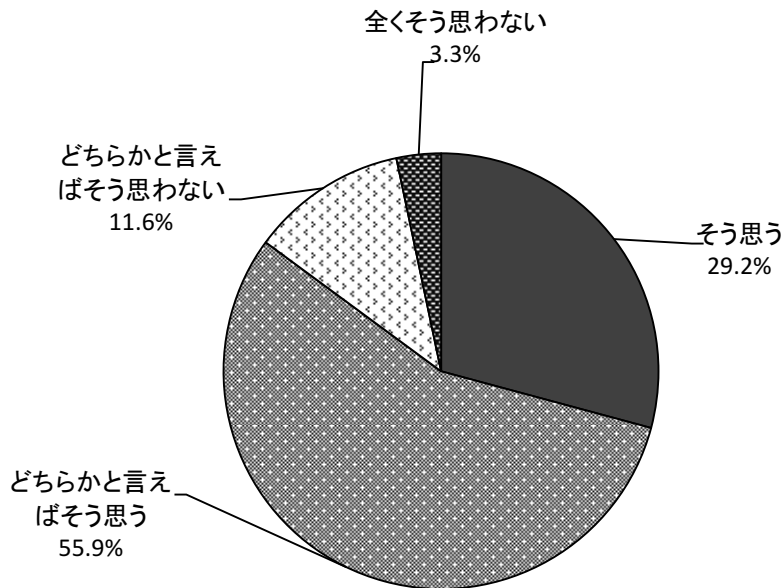
	いつも そうして いる	たまに そうして いる	どちらかと 言えば そうして いない	全く そうして いない	
					計1016人
上北条	21.1%	55.8%	13.5%	9.6%	52人
上井	23.5%	42.8%	19.9%	13.8%	166人
西郷	29.6%	43.2%	16.1%	11.1%	81人
上灘	23.1%	46.1%	15.4%	15.4%	104人
成徳	29.4%	45.6%	17.6%	7.4%	68人
明倫	37.2%	34.9%	10.5%	17.4%	86人
灘手	27.3%	36.3%	27.3%	9.1%	22人
社	31.0%	41.6%	14.1%	13.3%	113人
北谷	32.1%	39.3%	14.3%	14.3%	28人
高城	29.3%	51.2%	12.2%	7.3%	41人
小鴨	29.7%	42.2%	15.6%	12.5%	128人
上小鴨	27.5%	50.0%	10.0%	12.5%	40人
関金	25.3%	41.4%	17.2%	16.1%	87人

問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は85.1%（昨年86.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は14.9%（昨年13.6%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が84.8%、女性が85.3%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1035人
男	27.4%	57.4%	10.6%	4.6%	474人
女	30.8%	54.5%	12.7%	2.0%	561人

[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、40歳以上で80%以上と高いのに対し、20歳代は66.1%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1043人
20～29	18.9%	47.2%	26.4%	7.5%	53人
30～39	12.8%	59.6%	22.3%	5.3%	94人
40～49	16.9%	69.2%	11.6%	2.3%	130人
50～59	20.6%	64.3%	12.7%	2.4%	165人
60～64	27.8%	55.7%	10.5%	6.0%	133人
65～69	34.0%	55.1%	10.3%	0.6%	156人
70～	43.9%	46.8%	6.4%	2.9%	312人

[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、多くの地区が80%以上という高い結果であるのに対し、北谷地区は65.5%とやや低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1016人
上北条	24.5%	58.5%	15.1%	1.9%	53人
上井	31.5%	50.9%	14.0%	3.6%	165人
西郷	32.1%	58.0%	9.9%	0.0%	81人
上灘	23.3%	63.1%	8.7%	4.9%	103人
成徳	38.2%	45.6%	11.8%	4.4%	68人
明倫	32.5%	60.5%	5.8%	1.2%	86人
灘手	31.8%	54.5%	9.1%	4.5%	22人
社	32.7%	54.9%	8.9%	3.5%	113人
北谷	24.1%	41.4%	20.7%	13.8%	29人
高城	24.4%	65.9%	7.3%	2.4%	41人
小鴨	23.3%	61.2%	14.0%	1.5%	129人
上小鴨	30.0%	55.0%	15.0%	0.0%	40人
関金	27.9%	54.6%	10.5%	7.0%	86人

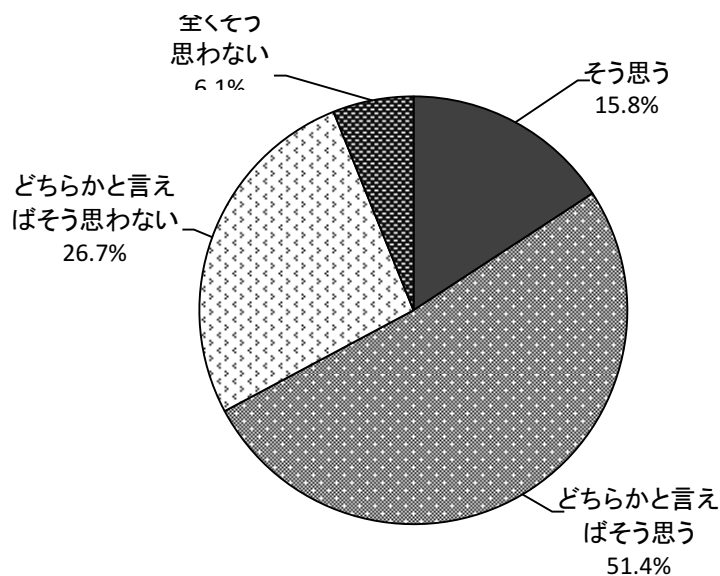
*100%にならない所があります。

問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は67.2%（昨年63.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は32.8%（昨年36.7%）という結果になっています。



〔性別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が66.4%、女性が67.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1023人
男	13.0%	53.4%	26.3%	7.3%	468人
女	18.2%	49.7%	27.0%	5.1%	555人

〔年代別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの年代で60～70%台であるのに対し、20歳代は49.1%と最も低い結果でした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1031人
20～29	5.7%	43.4%	37.7%	13.2%	53人
30～39	10.6%	51.1%	27.7%	10.6%	94人
40～49	11.1%	49.2%	32.5%	7.2%	126人
50～59	9.7%	57.6%	27.9%	4.8%	165人
60～64	13.7%	45.8%	29.8%	10.7%	131人
65～69	14.9%	59.1%	24.0%	1.9%	154人
70～	25.7%	49.0%	21.4%	3.9%	308人

*100%にならない所があります。

〔地区別〕

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの地区は60～70%台であるのに対し、灘手地区は81.8%と高く、北谷地区は57.2%と低い結果になっています。

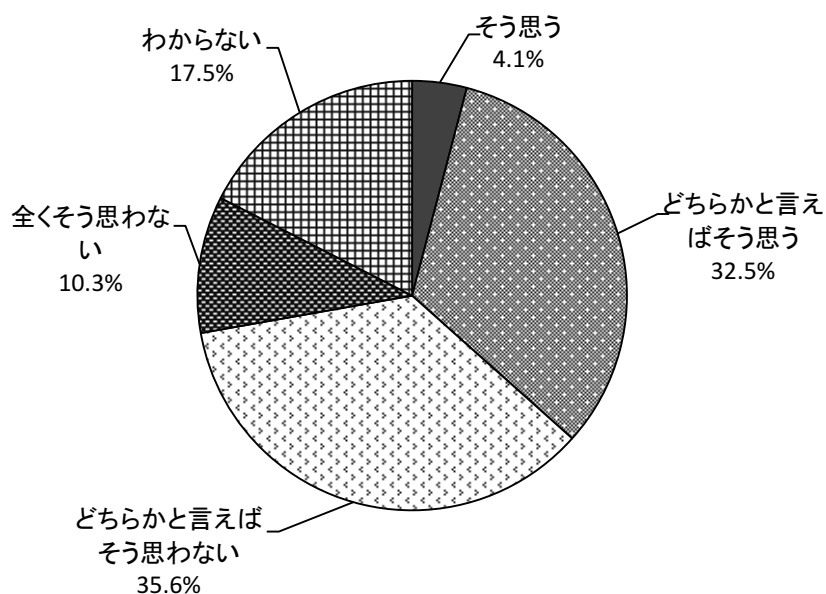
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1007人
上北条	11.3%	54.7%	30.2%	3.8%	53人
上井	15.9%	49.7%	26.4%	8.0%	163人
西郷	16.3%	58.7%	20.0%	5.0%	80人
上灘	13.9%	49.5%	34.6%	2.0%	101人
成徳	28.4%	49.2%	14.9%	7.5%	67人
明倫	14.3%	46.4%	29.8%	9.5%	84人
灘手	9.1%	72.7%	4.6%	13.6%	22人
社	22.1%	43.4%	30.1%	4.4%	113人
北谷	14.3%	42.9%	32.1%	10.7%	28人
高城	7.5%	60.0%	30.0%	2.5%	40人
小鴨	12.4%	52.7%	30.2%	4.7%	129人
上小鴨	15.0%	62.5%	22.5%	0.0%	40人
関金	16.1%	51.7%	23.0%	9.2%	87人

問23① あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は36.6%（昨年32.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は45.9%（昨年48.0%）という結果になっています。



[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が35.6%、女性が37.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
男	3.7%	31.9%	38.8%	11.9%	13.7%	計999人 454人
女	4.4%	33.0%	32.7%	9.2%	20.7%	545人

[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、70歳以上の44.3%に対し、20歳代では26.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1007人
20～29	2.0%	24.0%	24.0%	20.0%	30.0%	50人
30～39	5.7%	29.5%	33.0%	6.8%	25.0%	88人
40～49	2.4%	30.7%	32.3%	11.0%	23.6%	127人
50～59	1.3%	32.5%	39.5%	8.9%	17.8%	157人
60～64	2.3%	29.0%	44.3%	14.5%	9.9%	131人
65～69	3.3%	32.4%	41.1%	9.3%	13.9%	151人
70～	7.3%	37.0%	31.3%	8.9%	15.5%	303人

[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの地区が20～30%であるに対し、上北条地区は54.7%とやや高い結果になっています。

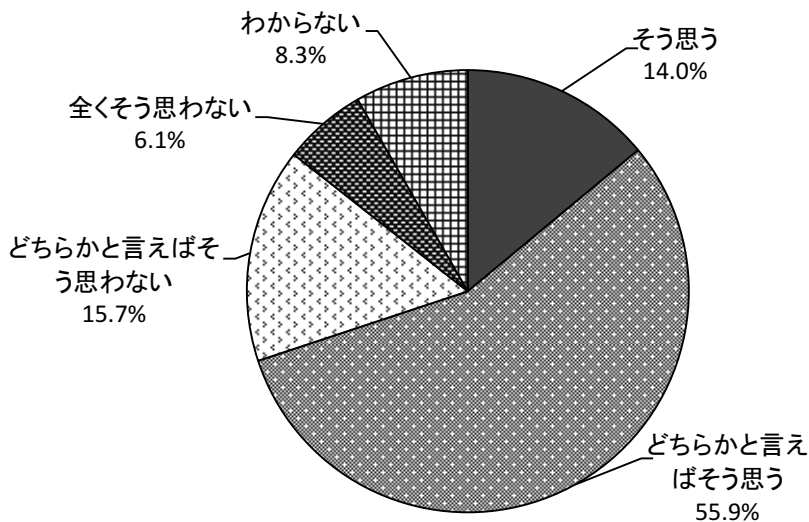
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計982人
上北条	1.9%	52.8%	28.3%	5.7%	11.3%	53人
上井	5.0%	33.1%	30.6%	11.9%	19.4%	160人
西郷	3.9%	31.6%	42.1%	6.6%	15.8%	76人
上灘	0.0%	33.7%	39.6%	10.9%	15.8%	101人
成徳	3.0%	26.9%	40.3%	8.9%	20.9%	67人
明倫	4.8%	31.3%	32.5%	14.5%	16.9%	83人
灘手	0.0%	33.3%	47.6%	0.0%	19.1%	21人
社	5.6%	34.0%	30.2%	11.3%	18.9%	106人
北谷	10.3%	13.8%	41.4%	6.9%	27.6%	29人
高城	0.0%	30.8%	41.0%	10.3%	17.9%	39人
小鴨	5.6%	34.1%	32.5%	12.7%	15.1%	126人
上小鴨	0.0%	26.3%	55.3%	7.9%	10.5%	38人
関金	7.2%	28.9%	33.7%	9.7%	20.5%	83人

問23② あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は69.9%（昨年68.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は21.8%（昨年22.6%）という結果になっています。



[性別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、男性が71.2%、女性が68.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
男	14.3%	56.9%	14.1%	7.9%	6.8%	計1000人 455人
女	13.8%	55.0%	16.7%	4.8%	9.7%	545人

[年代別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、いずれの年代も60~70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
20~29	24.0%	44.0%	14.0%	6.0%	12.0%	計1008人 50人
30~39	15.9%	48.9%	15.9%	7.9%	11.4%	88人
40~49	13.4%	54.3%	19.7%	5.5%	7.1%	127人
50~59	8.9%	59.2%	19.8%	4.5%	7.6%	157人
60~64	9.2%	60.3%	13.7%	10.7%	6.1%	131人
65~69	9.9%	66.9%	11.9%	1.3%	10.0%	151人
70~	18.8%	51.3%	14.8%	7.2%	7.9%	304人

[地区別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、多くの地区で60～70%台であるのに対し、上小鴨地区は92.1%と高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計983人
上北条	13.2%	66.0%	9.4%	5.7%	5.7%	53人
上井	13.1%	58.1%	13.8%	5.6%	9.4%	160人
西郷	15.8%	52.6%	15.8%	7.9%	7.9%	76人
上灘	13.0%	50.0%	25.0%	6.0%	6.0%	100人
成徳	19.7%	57.6%	12.1%	4.5%	6.1%	66人
明倫	12.0%	53.0%	13.3%	8.4%	13.3%	83人
灘手	4.8%	61.9%	19.0%	4.8%	9.5%	21人
社	11.3%	57.6%	16.0%	3.8%	11.3%	106人
北谷	13.8%	55.2%	6.9%	10.3%	13.8%	29人
高城	7.5%	55.0%	17.5%	7.5%	12.5%	40人
小鴨	11.0%	52.8%	23.6%	7.1%	5.5%	127人
上小鴨	15.8%	76.3%	2.6%	2.6%	2.6%	38人
関金	25.0%	52.4%	10.7%	6.0%	6.0%	84人

*100%にならない所があります。

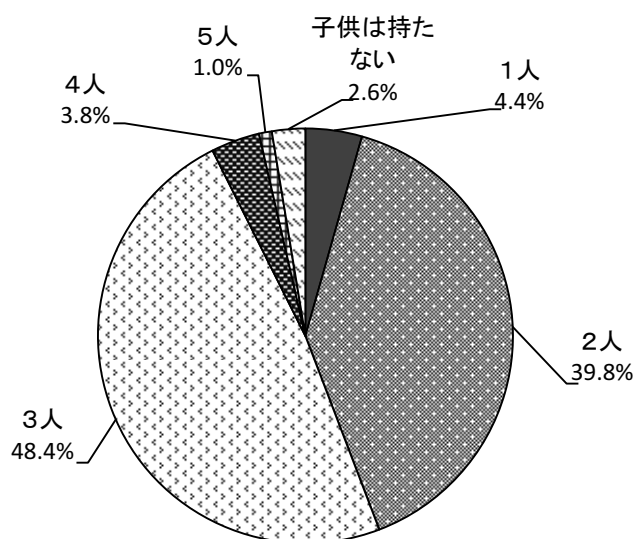
(2) 子育てについて

問24 独身の方も、結婚を想定して、ご回答ください。もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 子供は持たない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.5人という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.43人、女性が2.53人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	
男	3.4%	40.9%	47.9%	4.1%	0.5%	3.2%	計940人 438人
女	5.2%	38.6%	49.2%	3.6%	1.4%	2.0%	502人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、60～64歳代が2.68人と最も多く、40歳代が1.87人と最も低い結果になっています。

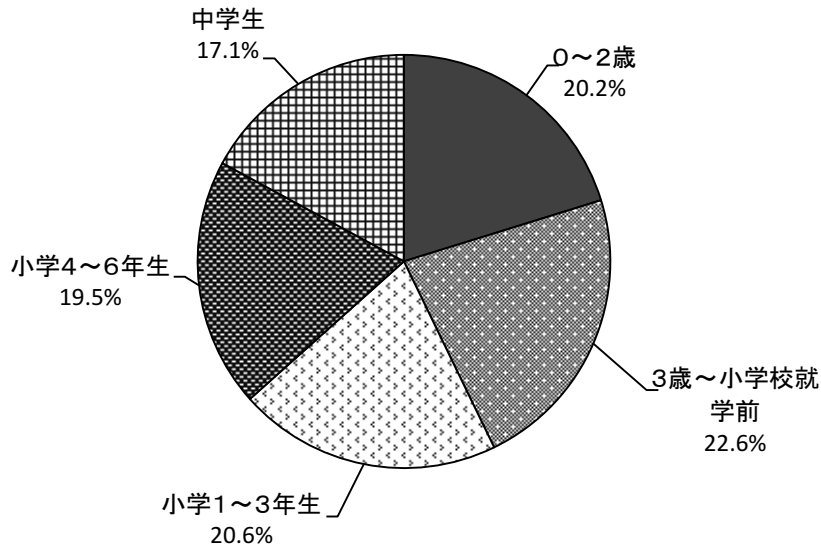
	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	
20～29	3.8%	49.0%	30.2%	13.2%	0.0%	3.8%	計948人 53人
30～39	9.6%	48.9%	34.1%	2.1%	0.0%	5.3%	94人
40～49	9.4%	52.3%	32.8%	2.4%	0.0%	3.1%	128人
50～59	3.1%	39.9%	51.5%	3.7%	0.6%	1.2%	163人
60～64	0.8%	33.1%	58.9%	4.0%	1.6%	1.6%	124人
65～69	2.2%	32.4%	58.8%	2.9%	0.7%	3.0%	136人
70～	4.0%	35.2%	52.8%	3.6%	2.0%	2.4%	250人

問25 お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。

1. 0～2歳
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学1～3年生
4. 小学4～6年生
5. 中学生

[全体]

お子さんがいると回答した人のお子さんの年齢構成は、いずれも大きな差は見られませんでした。

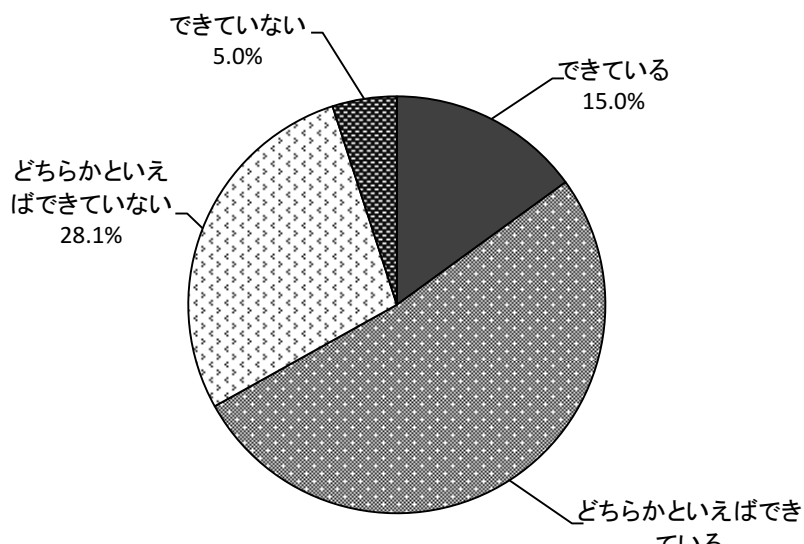


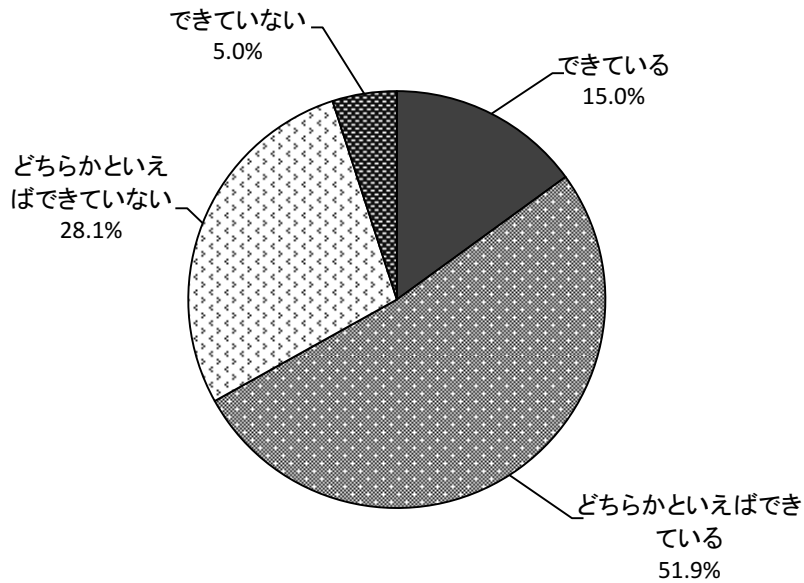
問26 あなたの世帯では、子育てと仕事とうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかといえばできている
3. どちらかといえばできていない
4. 全くできていない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかといえばできている」と答えた人は66.9%（昨年72.9%）で、「3. どちらかといえばできていない」「4. 全くできていない」と答えた人は33.1%（昨年27.1%）という結果になっています。





[性別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が67.9%、女性が65.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言え ばできている	どちらかと言え ばできていない	全くできて いない	
					計159人
男	16.0%	51.9%	24.7%	7.4%	81人
女	12.8%	52.6%	32.0%	2.6%	78人

[年代別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、年代ごとの差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言え ばできている	どちらかと言え ばできていない	全くできて いない	
					計160人
20~29	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	15人
30~39	9.4%	56.6%	30.2%	3.8%	53人
40~49	14.7%	51.5%	27.9%	5.9%	68人
50~59	8.3%	50.0%	25.0%	16.7%	12人
60~64	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	3人
65~69	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	3人
70~	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	6人

*合計が100%にならない所があります。

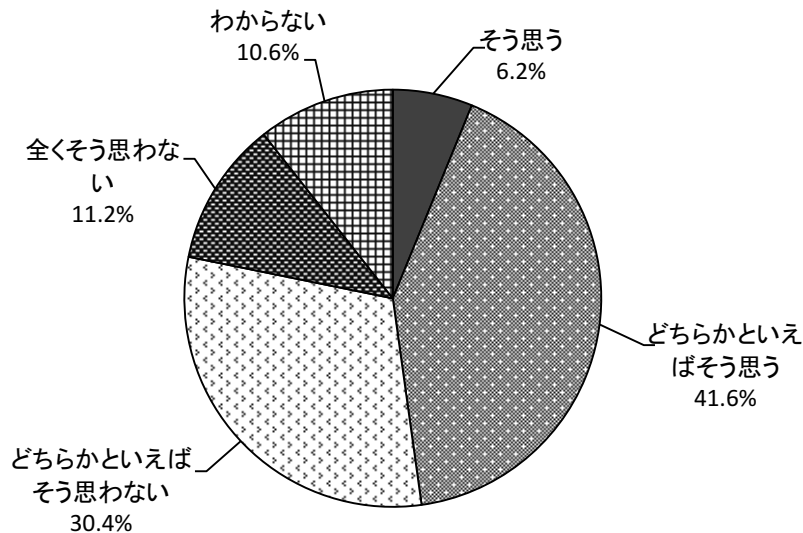
※60歳以上は、サンプル数が少なく参考数値とする。

問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は47.8%（昨年47.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は41.6%（昨年40.6%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が48.8%、女性が46.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計162人
男	7.3%	41.5%	30.5%	12.2%	8.5%	83人
女	5.1%	41.0%	30.8%	10.3%	12.8%	79人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、40歳代が53.7%で最も高くなっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計161人
20～29	6.7%	26.7%	33.3%	20.0%	13.3%	15人
30～39	5.7%	41.5%	34.0%	13.2%	5.6%	53人
40～49	6.0%	47.8%	26.9%	8.9%	10.4%	67人
50～59	8.3%	25.0%	33.3%	16.7%	16.7%	12人
60～64	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3人
65～69	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	3人
70～	12.5%	25.0%	37.5%	0.0%	25.0%	8人

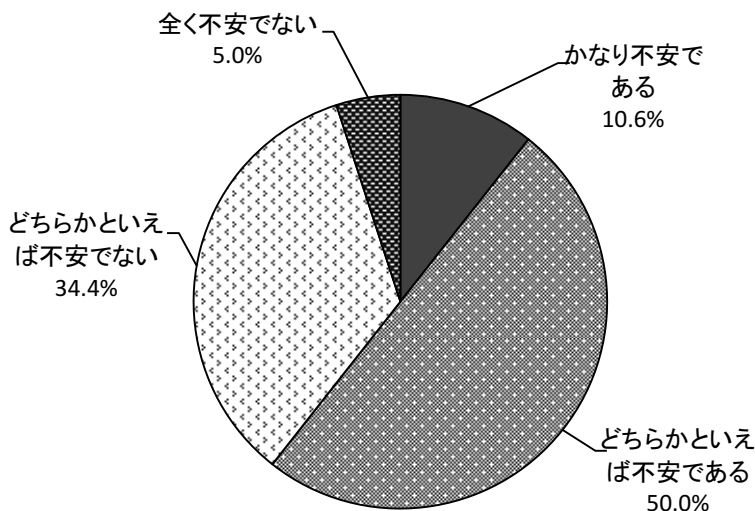
※60歳以上は、サンプル数が少なく参考数値とする。

問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は60.6% (昨年58.0%)で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は39.4% (昨年42.0%)という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が62.4%、女性が59.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
					計162人
男	11.2%	51.2%	33.8%	3.8%	83人
女	10.1%	49.4%	34.2%	6.3%	79人

[年代別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、20歳代が80.0%と高い結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
					計160人
20~29	13.3%	66.7%	13.3%	6.7%	15人
30~39	7.5%	47.2%	43.4%	1.9%	53人
40~49	11.8%	52.9%	27.9%	7.4%	68人
50~59	8.3%	41.7%	50.0%	0.0%	12人
60~64	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	3人
65~69	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	3人
70~	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	6人

※60歳以上は、サンプル数が少なく参考数値とする。

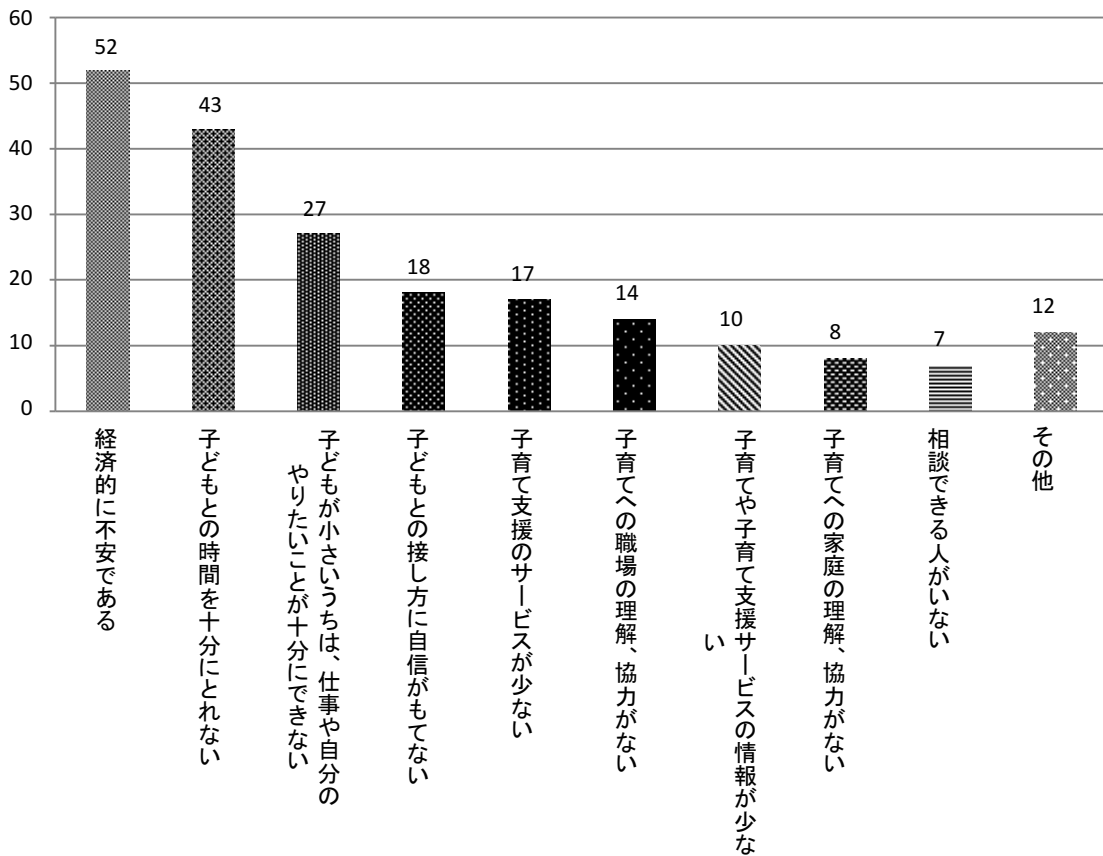
問29 問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。
(複数選択可)

1. 子どもとの時間が十分にとれない
2. 子どもとの接し方に自信がもてない
3. 相談できる人がいない
4. 子育てへの職場の理解、協力がない
5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない
6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
7. 子育て支援のサービスが少ない
8. 子育てへの家庭の理解、協力がない
9. 経済的に不安である
10. その他

[全体]

子育てに対する不安の内容として、回答数208中最も多い回答だったのは、「経済的に不安である」と答えた人が52、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」と答えた人が43という結果になっています。

回答数



～ その他に子育てに不安を感じていると答えた人の意見 ～

- ・成人するまでに必要な経験を得る手段が全て保護者の責任になってしまっている事。
- ・子どもが安心して遊べる施設が少ない。
- ・全く心当たりがない事で職場の男性に嫌がらせをされた。その男性が子どもを攻撃しないか不安である。
- ・思春期の中学生、高校生への精神指導の弱体化。
- ・日曜日、祝日にオープンしている児童館がもっとほしい。
- ・子育てをしていく上で、自分の年齢に不安を感じる。
- ・小学校、中学校の雰囲気。地元の中学校に進学させるのに不安がある。
- ・幼稚園は何才から入園できるのかとか、県外から来ているので市内の子育て事情がよくわからない。
- ・親の介護と重なる心配がある。
- ・学校でのいじめ。
- ・仕事復帰に伴い保育園が近くにない。預けたくても少子化の影響もあり合併となると預けたくない。

(3) 地域におけるくらしや人権について

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

例) <国指定文化財>

【重要文化財】長谷寺本堂内厨子、木造阿弥陀如来坐像、伯耆国分寺古墳出土品、木造地藏菩薩半跏像、上野遺跡出土子持壺形須恵器、野口1号墳出土装飾須恵器、谷畑祭祀遺跡出土遺物／

【重要伝統的建造物群】倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区

【重要民俗文化財】倉吉の鋳物師（斎江家）用具及び製品

【史跡】伯耆国府跡、伯耆国分寺跡、大御堂廃寺跡、三明寺古墳、阿弥大寺墳丘墓群、大原廃寺跡塔心礎／

【天然記念物】波波伎神社社叢

<国登録有形文化財>

協同組合倉吉大店会、小川酒造、旧高田酒造、旧倉吉町水源地、豊田家住宅、清水川・小鴨川堰堤、市庁舎

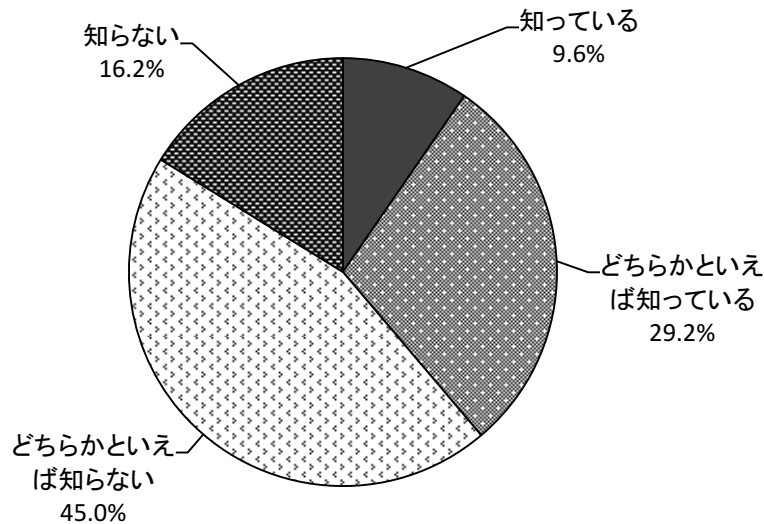
<県指定文化財>

【無形民俗文化財】さいとりさし、倉吉緋／【有形民俗文化財】長谷寺の絵馬群

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は38.8%（昨年35.3%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は61.2%（昨年64.7%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、年代によってバラつきがあり、70歳以上では53.5%と最も高く、40歳代は20.7%と最も低くなっています。

	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
20～29	7.4%	24.1%	31.5%	37.0%	計1017人 54人
30～39	9.6%	16.0%	43.6%	30.8%	94人
40～49	4.0%	16.7%	53.9%	25.4%	126人
50～59	4.3%	27.6%	55.2%	12.9%	163人
60～64	9.4%	30.5%	49.2%	10.9%	128人
65～69	6.5%	35.3%	46.4%	11.8%	153人
70～	16.7%	36.8%	36.1%	10.4%	299人

[地区別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、成徳地区が54.5%と最も高くなっています。

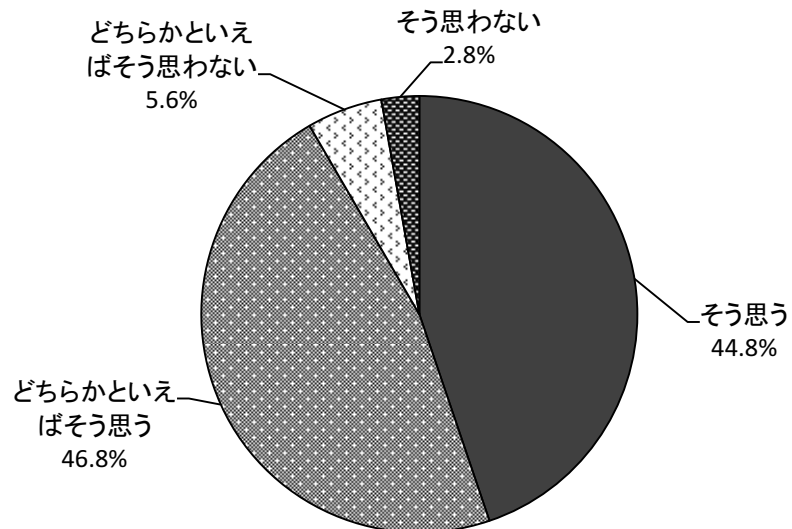
	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
上北条	5.8%	25.0%	50.0%	19.2%	計992人 52人
上井	10.9%	20.6%	46.1%	22.4%	165人
西郷	3.8%	24.5%	53.8%	17.9%	78人
上灘	9.8%	38.2%	34.3%	17.7%	102人
成徳	15.1%	39.4%	37.9%	7.6%	66人
明倫	11.1%	30.9%	44.4%	13.6%	81人
灘手	10.5%	26.3%	47.4%	15.8%	19人
社	16.7%	28.9%	41.2%	13.2%	114人
北谷	7.2%	21.4%	50.0%	21.4%	28人
高城	5.3%	26.3%	57.9%	10.5%	38人
小鴨	3.2%	31.5%	49.2%	16.1%	124人
上小鴨	9.7%	36.6%	36.6%	17.1%	41人
関金	8.3%	28.6%	47.6%	15.5%	84人

問31 あなたは、倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は91.6%（昨年91.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は8.4%（昨年8.3%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの年代も85%以上という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	
					計1026人
20～29	37.0%	53.7%	3.7%	5.6%	54人
30～39	33.3%	54.8%	9.7%	2.2%	93人
40～49	32.3%	55.1%	5.5%	7.1%	127人
50～59	37.4%	56.4%	3.7%	2.5%	163人
60～64	38.3%	47.6%	9.4%	4.7%	128人
65～69	50.6%	41.7%	7.1%	0.6%	156人
70～	58.7%	36.7%	3.3%	1.3%	305人

[地区別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	
上北条	53.8%	34.6%	7.7%	3.8%	計1000人 52人
上井	45.5%	42.4%	9.1%	3.0%	165人
西郷	37.7%	51.9%	6.5%	3.9%	77人
上灘	36.9%	60.2%	1.9%	1.0%	103人
成徳	50.0%	45.5%	3.0%	1.5%	66人
明倫	46.4%	44.1%	8.3%	1.2%	84人
灘手	45.0%	45.0%	0.0%	10.0%	20人
社	49.6%	41.6%	5.3%	3.5%	113人
北谷	50.0%	38.5%	7.7%	3.8%	26人
高城	48.7%	51.3%	0.0%	0.0%	39人
小鴨	40.3%	53.5%	3.9%	2.3%	129人
上小鴨	52.4%	40.5%	4.7%	2.4%	42人
関金	42.9%	47.6%	5.9%	3.6%	84人

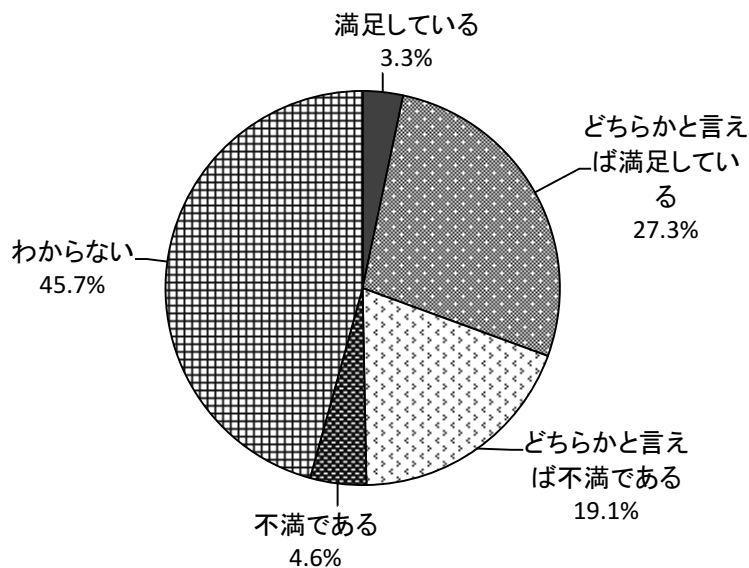
*100%にならない所があります。

問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかと言え
ば満足している
3. どちらかと言え
ば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言え
ば満足している」と答えた人は30.6%（昨年25.9%）で、「3. どちらかと言え
ば不満である」「4. 不満である」と答えた人は23.7%（昨年25.5%）という結果になっています。



〔性別〕

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、男性が30.4%、女性が30.6%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1019人
男	3.2%	27.2%	21.2%	6.0%	42.4%	467人
女	3.4%	27.2%	17.2%	3.4%	48.7%	552人

*100%にならない所があります。

〔年代別〕

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向が見られます。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1026人
20～29	3.7%	14.8%	24.1%	7.4%	50.0%	54人
30～39	2.1%	21.3%	14.9%	6.4%	55.3%	94人
40～49	3.9%	19.5%	16.4%	6.3%	53.9%	128人
50～59	1.8%	23.2%	25.0%	3.0%	47.0%	164人
60～64	1.6%	25.0%	25.0%	6.2%	42.2%	128人
65～69	3.2%	27.7%	16.8%	3.9%	48.4%	155人
70～	4.9%	37.6%	16.2%	3.3%	38.0%	303人

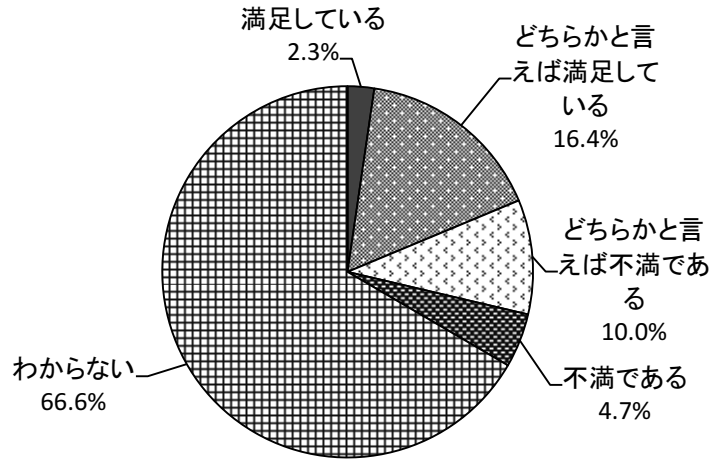
問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。

【倉吉市の交流先】国際交流＝韓国・羅洲（ナジュ）市
国内交流＝千葉県松戸市、館山市

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

〔全体〕

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は18.7%（昨年16.4%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は14.7%（昨年13.6%）という結果になっています。



〔性別〕

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、男性が18.7%、女性が18.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
男	2.6%	16.1%	12.6%	6.4%	62.3%	計1020人 467人
女	2.2%	16.3%	8.0%	3.2%	70.3%	553人

〔年代別〕

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対し、70歳以上は25.9%という結果になっています。

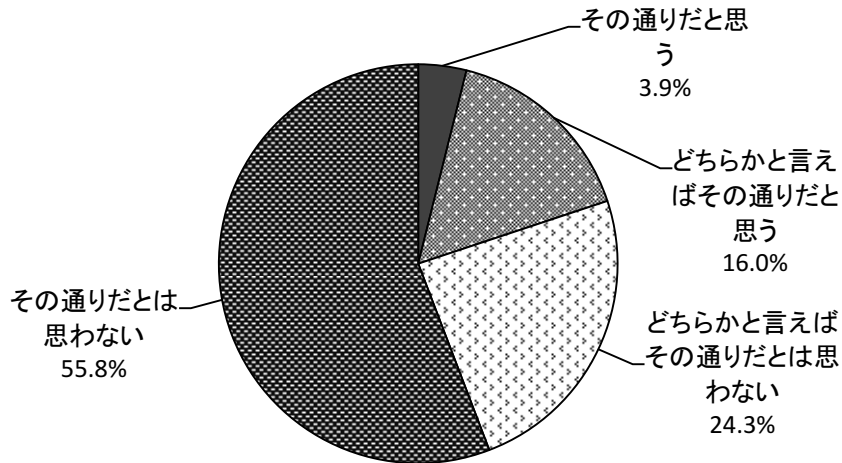
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
20～29	0.0%	9.2%	13.0%	7.4%	70.4%	計1028人 54人
30～39	3.2%	13.8%	9.6%	8.5%	64.9%	94人
40～49	1.6%	10.1%	7.8%	3.9%	76.6%	128人
50～59	1.2%	15.2%	11.0%	5.5%	67.1%	164人
60～64	1.6%	15.6%	13.3%	8.6%	60.9%	128人
65～69	2.0%	16.1%	9.0%	2.6%	70.3%	155人
70～	3.9%	22.0%	9.2%	2.3%	62.6%	305人

問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は80.1%（昨年78.4%）で、「1. その通りと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は19.9%（昨年21.6%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が76.7%、女性が83.2%と女性がやや高い結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
男	3.7%	19.6%	24.6%	52.1%	464人
女	4.1%	12.7%	24.2%	59.0%	558人
					計1022人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、20～30歳代が90%以上と高い一方、70歳代は68.7%と低い結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
20～29	0.0%	5.5%	20.4%	74.1%	計1030人 54人
30～39	1.1%	8.7%	15.2%	75.0%	92人
40～49	4.7%	14.2%	26.0%	55.1%	127人
50～59	0.0%	14.6%	13.4%	72.0%	164人
60～64	0.0%	16.1%	30.8%	53.1%	130人
65～69	3.2%	14.7%	28.2%	53.9%	156人
70～	9.1%	22.2%	28.0%	40.7%	307人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの地区で70～80%台と高い結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
上北条	1.9%	17.3%	21.2%	59.6%	計1004人 52人
上井	3.6%	22.3%	22.9%	51.2%	166人
西郷	3.8%	20.2%	22.8%	53.2%	79人
上灘	1.0%	9.7%	26.2%	63.1%	103人
成徳	6.2%	21.9%	26.6%	45.3%	64人
明倫	2.4%	11.9%	29.8%	55.9%	84人
灘手	9.1%	9.1%	18.2%	63.6%	22人
社	6.3%	10.7%	22.3%	60.7%	112人
北谷	0.0%	24.1%	27.6%	48.3%	29人
高城	0.0%	28.2%	20.5%	51.3%	39人
小鴨	5.5%	10.1%	25.8%	58.6%	128人
上小鴨	2.5%	17.5%	20.0%	60.0%	40人
関金	4.7%	15.1%	25.6%	54.7%	86人

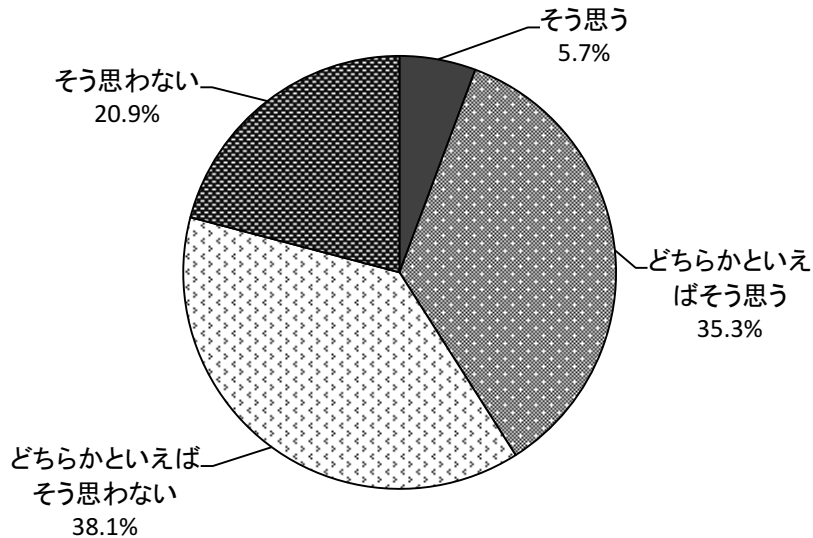
*100%にならない所があります。

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.0%（昨年37.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は59.0%（昨年62.7%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が45.1%であるのに対し、女性が37.9%と男性の方が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1007人
男	6.5%	38.6%	36.6%	18.3%	459人
女	5.1%	32.8%	39.1%	23.0%	548人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、年代によってバラつきが見られ、20歳代では50.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1015人
20～29	14.8%	35.2%	25.9%	24.1%	54人
30～39	4.4%	38.0%	32.6%	25.0%	92人
40～49	6.3%	31.5%	38.6%	23.6%	127人
50～59	6.8%	33.1%	38.0%	22.1%	163人
60～64	1.5%	30.3%	44.7%	23.5%	132人
65～69	1.3%	39.1%	37.1%	22.5%	151人
70～	7.8%	37.5%	39.5%	15.2%	296人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、いずれの地区も30～40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

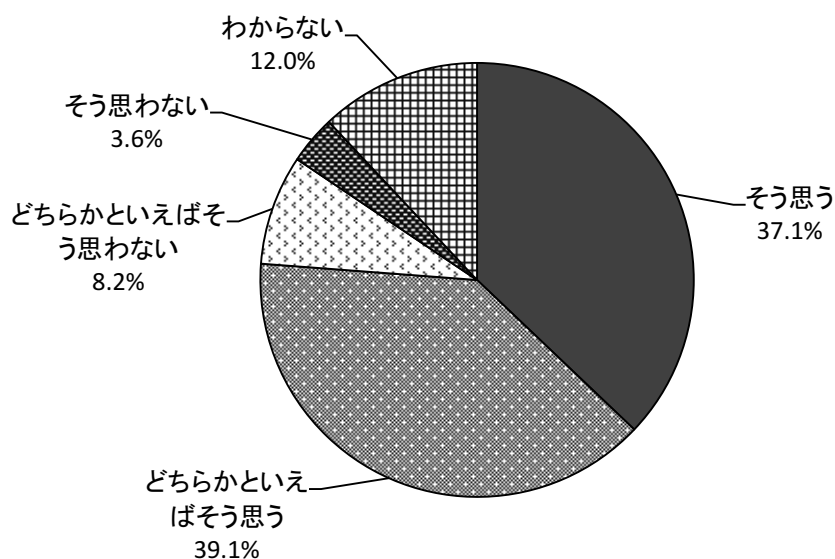
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計990人
上北条	3.8%	36.6%	42.3%	17.3%	52人
上井	7.9%	32.7%	43.0%	16.4%	165人
西郷	2.6%	34.6%	35.9%	26.9%	78人
上灘	4.9%	37.3%	38.2%	19.6%	102人
成徳	8.2%	37.7%	34.4%	19.7%	61人
明倫	4.8%	32.5%	39.8%	22.9%	83人
灘手	4.7%	28.6%	38.1%	28.6%	21人
社	7.2%	37.8%	39.7%	15.3%	111人
北谷	10.3%	20.7%	48.3%	20.7%	29人
高城	0.0%	42.1%	36.8%	21.1%	38人
小鴨	3.2%	35.8%	41.5%	19.5%	123人
上小鴨	0.0%	43.9%	36.6%	19.5%	41人
関金	9.3%	36.1%	24.4%	30.2%	86人

問36 国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めています。あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は76.2%（昨年76.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は11.8%（昨年13.2%）という結果になっています。



〔性別〕

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、男性が76.2%、女性が76.3%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1014人
男	35.3%	40.9%	8.9%	3.4%	11.5%	462人
女	38.8%	37.5%	7.6%	3.8%	12.3%	552人

〔年代別〕

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの年代も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1022人
20～29	46.3%	38.9%	1.8%	5.6%	7.4%	54人
30～39	38.9%	33.3%	10.0%	4.5%	13.3%	90人
40～49	41.7%	36.2%	7.1%	3.2%	11.8%	127人
50～59	39.6%	42.1%	4.3%	3.6%	10.4%	164人
60～64	35.9%	42.7%	9.9%	2.3%	9.2%	131人
65～69	39.0%	37.7%	9.1%	3.2%	11.0%	154人
70～	31.1%	39.4%	10.3%	4.0%	15.2%	302人

〔地区別〕

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、ほとんどの地区が70～80%台であるのに対し、関金地区は67.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計996人
上北条	42.6%	31.1%	8.2%	6.6%	11.5%	53人
上井	41.1%	34.3%	7.4%	3.1%	14.1%	163人
西郷	34.6%	41.0%	7.7%	3.9%	12.8%	78人
上灘	43.7%	37.8%	6.8%	1.0%	10.7%	103人
成徳	32.3%	41.9%	12.9%	3.2%	9.7%	62人
明倫	28.2%	49.4%	8.2%	5.9%	8.2%	85人
灘手	38.1%	33.3%	9.5%	0.0%	19.1%	21人
社	35.7%	37.5%	8.0%	3.6%	15.2%	112人
北谷	29.6%	44.5%	11.1%	0.0%	14.8%	27人
高城	50.0%	32.5%	7.5%	2.5%	7.5%	40人
小鴨	35.7%	42.1%	7.9%	5.6%	8.7%	126人
上小鴨	39.0%	41.5%	2.4%	4.9%	12.2%	41人
関金	34.1%	32.9%	11.8%	3.5%	17.7%	85人

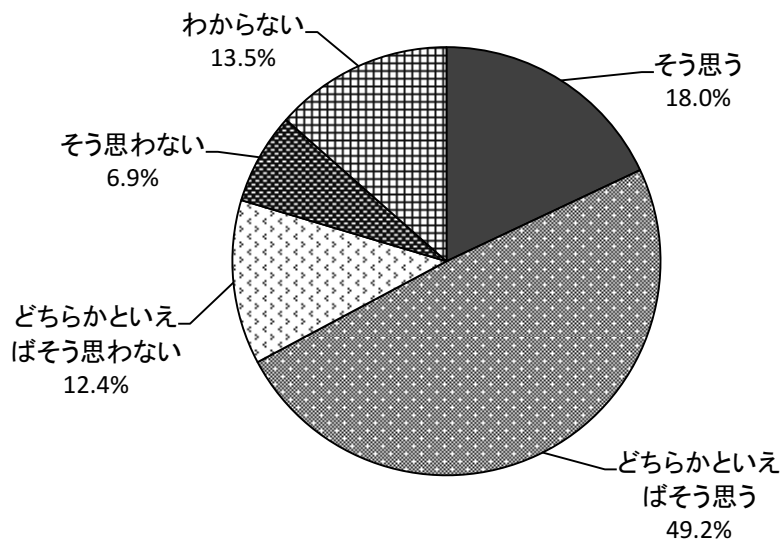
*100%にならない所があります。

問37 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は67.2%（昨年67.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は19.3%（昨年18.6%）という結果になっています。



[性別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、男性が68.5%、女性が66.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1023人
男	18.0%	50.5%	12.4%	6.0%	13.1%	467人
女	18.4%	48.2%	12.2%	7.7%	13.5%	556人

[年代別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、いずれの年代も60～70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1031人
20～29	38.9%	37.0%	9.3%	1.8%	13.0%	54人
30～39	15.2%	50.0%	5.4%	10.9%	18.5%	92人
40～49	15.8%	53.5%	11.0%	5.5%	14.2%	127人
50～59	9.8%	50.0%	16.5%	8.5%	15.2%	164人
60～64	9.2%	51.5%	17.7%	10.8%	10.8%	130人
65～69	14.9%	52.6%	12.4%	6.5%	13.6%	154人
70～	25.8%	46.1%	11.3%	4.9%	11.9%	310人

[地区別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、多くの地区が60～70%台であるのに対し、北谷地区は46.5%とやや低い結果になっています。

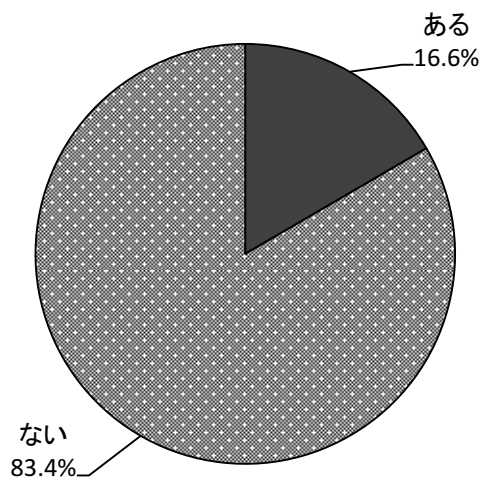
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	18.8%	60.4%	3.8%	1.9%	15.1%	計1004人 53人
上井	23.6%	43.0%	12.1%	7.3%	14.0%	165人
西郷	12.6%	55.7%	8.9%	8.9%	13.9%	79人
上灘	13.7%	54.9%	15.7%	4.9%	10.8%	102人
成徳	22.2%	54.0%	9.5%	4.8%	9.5%	63人
明倫	14.1%	54.1%	11.8%	7.1%	12.9%	85人
灘手	9.5%	47.6%	9.5%	0.0%	33.4%	21人
社	23.9%	42.5%	14.2%	3.5%	15.9%	113人
北谷	3.6%	42.9%	25.0%	7.1%	21.4%	28人
高城	2.6%	59.0%	12.8%	15.4%	10.2%	39人
小鴨	20.3%	46.9%	12.5%	7.0%	13.3%	128人
上小鴨	21.9%	43.9%	17.1%	7.3%	9.8%	41人
関金	17.2%	44.8%	14.9%	12.7%	10.4%	87人

問38 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある
2. ない

[全体]

「1. ある」と答えた人は16.6%（昨年16.6%）で、「2. ない」と答えた人は83.4%（昨年83.4%）という結果になっています。



〔性別〕

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が16.1%、女性が17.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ある	ない	
			計1021人
男	16.1%	83.9%	465人
女	17.3%	82.7%	556人

〔年代別〕

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの年代も10～20%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	ある	ない	
			計1028人
20～29	13.0%	87.0%	54人
30～39	17.4%	82.6%	92人
40～49	17.3%	82.7%	127人
50～59	24.1%	75.9%	162人
60～64	14.6%	85.4%	130人
65～69	15.0%	85.0%	153人
70～	14.5%	85.5%	310人

〔地区別〕

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、北谷地区の39.3%が最も高く、灘手地区の9.1%が最も低い結果になっています。

	ある	ない	
			計1003人
上北条	15.1%	84.9%	53人
上井	16.5%	83.5%	164人
西郷	13.9%	86.1%	79人
上灘	14.6%	85.4%	103人
成徳	18.8%	81.3%	64人
明倫	15.3%	84.7%	85人
灘手	9.1%	90.9%	22人
社	13.3%	86.7%	113人
北谷	39.3%	60.7%	28人
高城	25.0%	75.0%	40人
小鴨	15.0%	85.0%	127人
上小鴨	25.0%	75.0%	40人
関金	20.0%	80.0%	85人

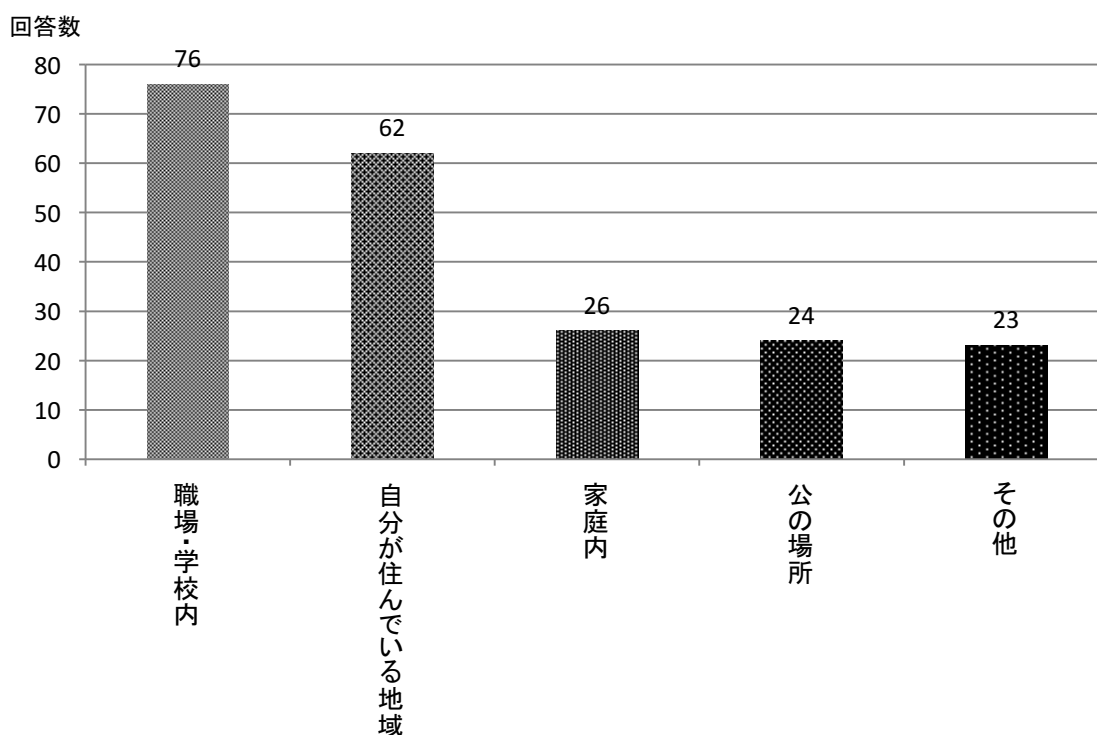
*100%にならない所があります。

問39 問38で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権を侵害されたと思ったことがおきましたか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）

1. 家庭内
2. 職場・学校内
3. 自分が住んでいる地域
4. 公の場所（路上、公共施設等）
5. その他

[全体]

人権侵害を受けたと思った場所については、回答数211中、「職場・学校内」と答えた人は76、「自分が住んでいる地域」と答えた人は62という結果となっています。



[性別]

人権侵害を受けたと思った場所については、男性が「職場・学校内」、女性が「自分が住んでいる地域」と答えた人が最も多い結果となっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所 (路上・公共施設等)	その他	総回答数
男	6	40	25	10	8	89
女	20	36	37	14	15	122
不明	0	0	0	0	0	0
						211

[年代別]

人権侵害を受けたと思った場所については、20～60歳代が「職場・学校内」と答えた人が最も多く、70歳以上は「自分が住んでいる地域」と答えた人が最も多い結果になっています。

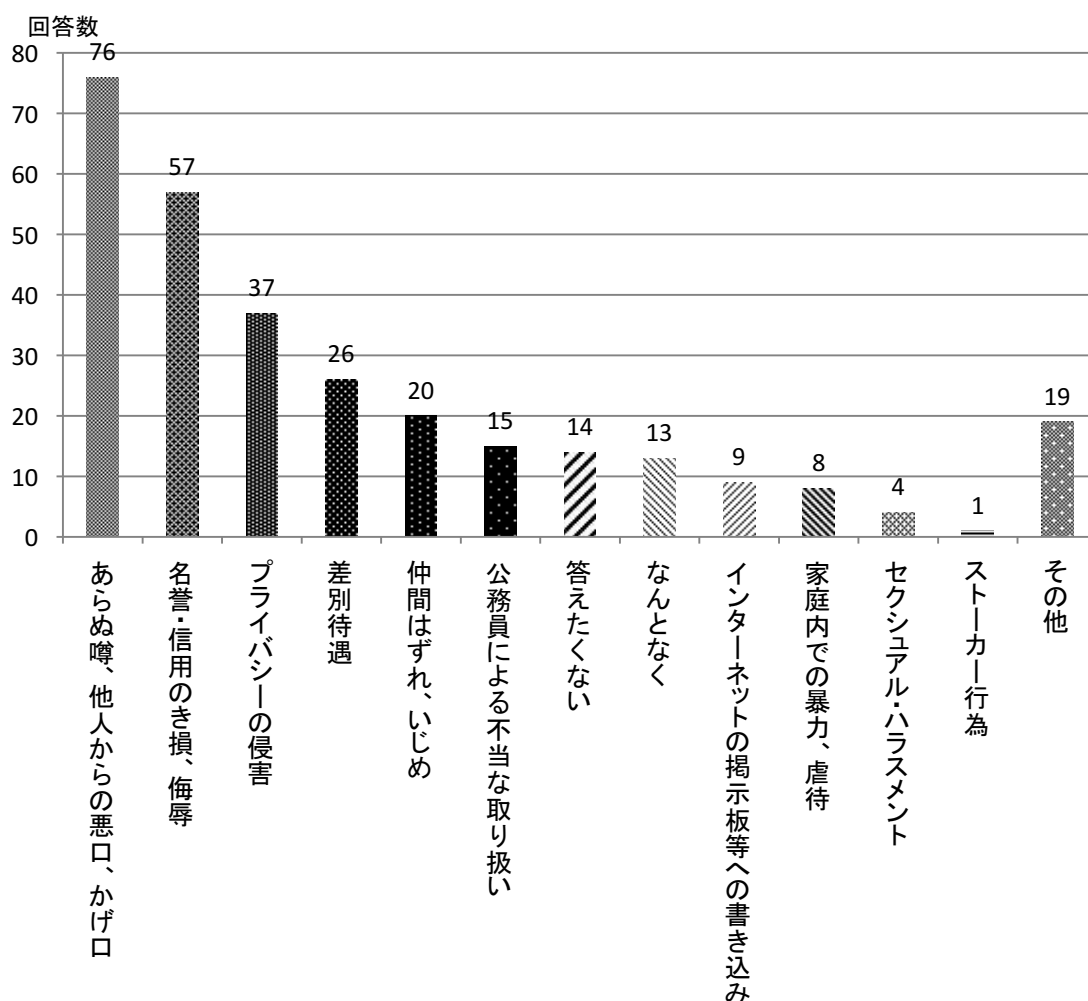
	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所 (路上・公共施設等)	その他	総回答数 211
20～29	2	3	2	2	0	9
30～39	4	6	5	4	2	21
40～49	2	15	7	2	4	30
50～59	6	28	9	3	5	51
60～64	1	10	7	0	1	19
65～69	4	9	8	2	3	26
70～	7	5	24	11	8	55

問40 引き続き問38で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）

1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
2. 名誉・信用のき損、侮辱
3. 公務員（国・自治体等の職員、警察官、教員等）による不当な取り扱い
4. 差別待遇（人種・信条・性別・社会的身分により不平等・不利益な取り扱いをされること）
6. 家庭内での暴力、虐待
5. 仲間はずれ、いじめ
7. プライバシーの侵害
8. インターネットの掲示板等への書き込み
9. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
10. ストーカー行為
11. その他
12. なんとなく
13. 答えたくない

[全体]

人権侵害を受けた内容については、回答数299中、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が76と最も多く、次いで「名誉・使用のき損、侮辱」と答えた人が57、「プライバシーの侵害」と答えた人が37という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けた内容については、男性が「名誉・信用のき損、侮辱」、女性が「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多い結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
男	26	31	11	9	10	1	18
女	50	26	4	17	10	7	19
不明	0	0	0	0	0	0	0

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない	総回答数
男	6	1	0	8	1	7	129
女	3	3	1	11	12	7	170
不明	0	0	0	0	0	0	0

[年代別]

人権侵害を受けた内容については、いずれの年代も「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多い（50歳代のみ第2位）結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
20～29	3	2	2	2	0	1	2
30～39	9	7	3	2	1	1	4
40～49	16	10	2	0	5	1	5
50～59	14	15	2	9	3	1	10
60～64	8	5	0	7	3	0	3
65～69	9	8	1	2	3	1	5
70～	17	10	5	4	5	3	8

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない	総回答数 299
20～29	0	0	0	0	0	1	13
30～39	1	0	0	1	0	0	29
40～49	5	2	0	0	0	0	46
50～59	1	1	0	9	4	4	73
60～64	0	0	0	2	2	1	31
65～69	1	1	0	2	2	3	38
70～	1	0	1	5	5	5	69

～ その他に人権侵害を受けた内容について ～

- ・気付かないとかです。発達障害が少しあり3時間働き、1ヶ月5日3万円の給料です。
- ・モラルハラスメント。
- ・親への中傷。
- ・前項にも記した通り防犯カメラをスマホに移して人に見せるのは恐喝されたようなものだとお寺さんが恐ろしくなった。
- ・職場の患者から暴言、セクハラ発言。
- ・パワハラ。
- ・救急病院受診での医師の診察方法。
- ・パワハラ、モラハラ、マタハラ、被害者が守られない環境で働いている。家庭でも悪者にされる。嫁だから？
- ・職場の利用者。
- ・喫煙差別。
- ・地震関連で住んでいるアパートでトラブルがあった。
- ・同性と結婚できない。
- ・大勢の前で年齢を聞かれた。年は関係ない集まりだった。まったく遠慮が足りない。
- ・姑が昔の考えで嫁を尊重せず自分の思うままに使おうとしたり古いしきたりを押し付けてくる。気に入らなければ悪態をつく。
- ・日本では通帳が作りにくい。
- ・子育て等夫婦の役割分担。

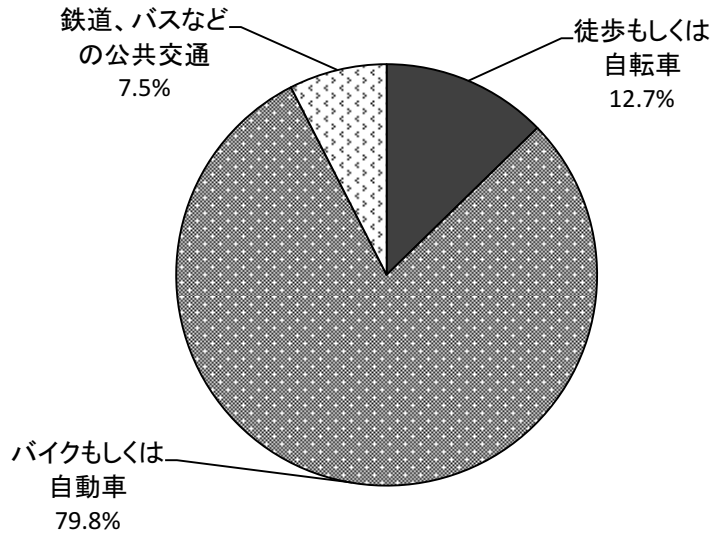
(4) あなたの生活環境について

問41 あなたの主な移動手段は何ですか。

1. 徒歩もしくは自転車
2. バイクもしくは自動車
3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関

[全体]

「2. バイクもしくは自動車」と答えた人は79.8%（昨年79.5%）、「1. 徒歩もしくは自転車」と答えた人は12.7%（昨年13.8%）、「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は7.5%（昨年6.7%）という結果になっています。



[性別]

主な移動手段の内容については、女性は男性に比べて「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高いという結果になっています。

	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関	
				計1022人
男	9.3%	85.5%	5.2%	464人
女	15.6%	74.9%	9.5%	558人

[年代別]

主な移動手段の内容について、70歳以上では他の年代に比べ、「徒歩もしくは自転車」あるいは「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高くなっています。

	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関	
				計1030人
20～29	9.3%	81.5%	9.3%	54人
30～39	7.7%	90.1%	2.2%	91人
40～49	8.6%	89.0%	2.4%	127人
50～59	6.7%	90.9%	2.4%	164人
60～64	9.3%	86.0%	4.7%	129人
65～69	10.9%	82.7%	6.4%	156人
70～	22.0%	62.8%	15.2%	309人

[地区別]

主な移動手段の内容については、「徒歩もしくは自転車」と答えた人の割合は成徳地区が27.7%と最も高い結果に対し、上北条・灘手・社・北谷・高城・上小鴨地区は10%未満となっています。「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの地区で10%未満であるのに対し、灘手地区は18.2%という結果になっています。

	徒歩もしくは 自転車	バイク もしくは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1003人
上北条	7.5%	84.9%	7.5%	53人
上井	16.4%	75.1%	8.5%	165人
西郷	19.0%	77.2%	3.8%	79人
上灘	10.7%	84.5%	4.8%	103人
成徳	27.7%	64.6%	7.7%	65人
明倫	17.4%	72.1%	10.5%	86人
灘手	9.1%	72.7%	18.2%	22人
社	7.2%	82.9%	9.9%	111人
北谷	6.9%	93.1%	0.0%	29人
高城	5.1%	84.6%	10.3%	39人
小鴨	15.6%	76.6%	7.8%	128人
上小鴨	5.0%	87.5%	7.5%	40人
関金	3.6%	92.8%	3.6%	83人

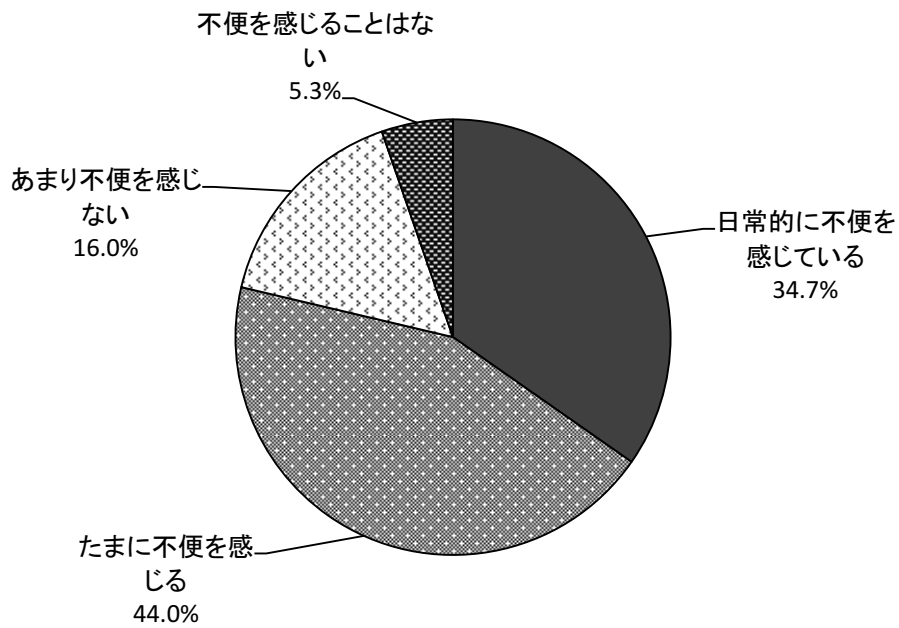
*100%にならない所があります。

問42 問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。

1. 日常的に不便を感じている
2. たまに不便を感じる
3. あまり不便を感じない
4. 不便を感じることはない

[全体]

移動手段に公共交通機関を利用している人のうち、「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人は78.7%（昨年78.6%）、「3. あまり不便を感じない」「4. 不便を感じることはない」と答えた人は21.3%（昨年21.4%）という結果になっています。

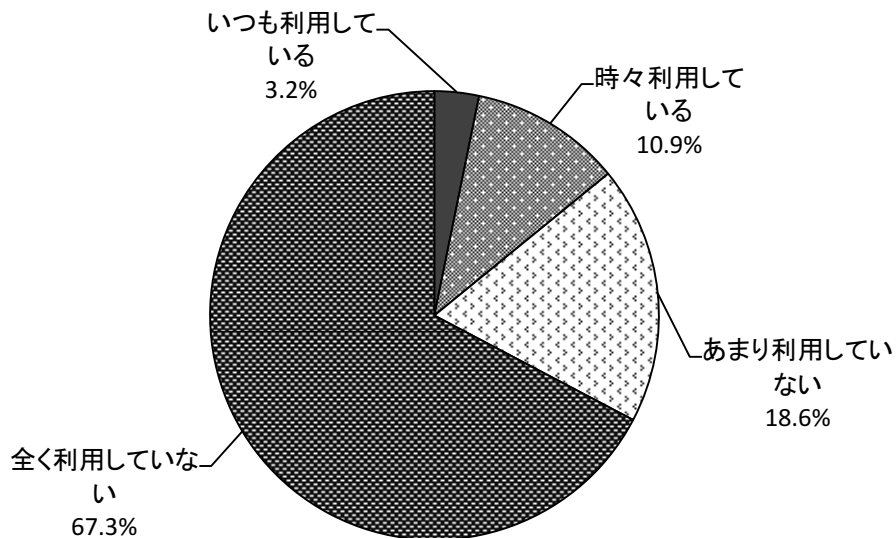


問43 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は14.1%（昨年15.6%）、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は85.9%（昨年84.4%）という結果になっています。



[年代別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、30歳代から50歳代で10%未満であるのに対し、70歳以上が25.0%という結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
					計989人
20～29	1.9%	17.0%	17.0%	64.1%	53人
30～39	0.0%	6.6%	14.3%	79.1%	91人
40～49	0.8%	6.6%	14.7%	77.9%	122人
50～59	0.6%	7.4%	16.1%	75.9%	162人
60～64	2.4%	8.0%	17.6%	72.0%	125人
65～69	1.4%	10.1%	18.9%	69.6%	148人
70～	8.3%	16.7%	23.6%	51.4%	288人

[地区別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの地区で20%未満であるのに対し、成徳地区29.0%、灘手地区28.6%という結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
					計966人
上北条	1.9%	3.9%	11.5%	82.7%	52人
上井	1.8%	11.7%	14.7%	71.8%	163人
西郷	0.0%	9.1%	16.9%	74.0%	77人
上灘	0.0%	10.2%	24.5%	65.3%	98人
成徳	6.5%	22.6%	27.4%	43.5%	62人
明倫	6.3%	12.5%	23.8%	57.5%	80人
灘手	9.5%	19.1%	14.3%	57.1%	21人
社	6.3%	7.3%	17.3%	69.1%	110人
北谷	0.0%	7.4%	7.4%	85.2%	27人
高城	2.7%	16.2%	10.8%	70.3%	37人
小鴨	5.8%	12.4%	18.2%	63.6%	121人
上小鴨	2.4%	9.8%	21.9%	65.9%	41人
関金	0.0%	7.8%	24.7%	67.5%	77人

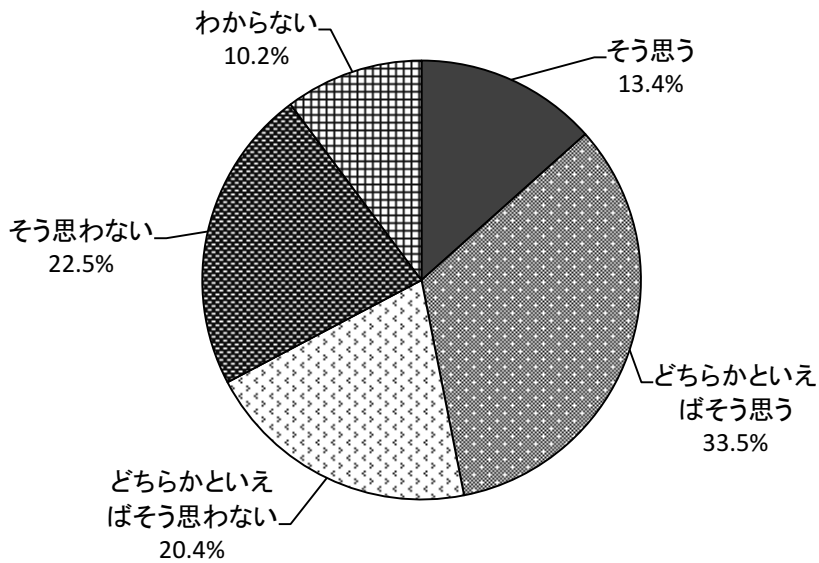
*100%にならない所があります。

問44① あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は46.9%（昨年46.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は42.9%（昨年43.0%）という結果になっています。



[年代別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、いずれの年代も40～50%であるのに対し、20歳代は33.3%とやや低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1034人
20～29	11.1%	22.2%	16.7%	38.9%	11.1%	54人
30～39	7.5%	34.0%	25.5%	25.5%	7.5%	94人
40～49	9.2%	33.8%	23.1%	25.4%	8.5%	130人
50～59	11.5%	32.1%	21.2%	28.5%	6.7%	165人
60～64	13.2%	33.3%	18.6%	26.4%	8.5%	129人
65～69	18.4%	38.2%	17.8%	19.7%	5.9%	152人
70～	16.1%	33.6%	20.0%	14.2%	16.1%	310人

[地区別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、上小鴨地区は59.5%と最も高く、北谷、小鴨地区が39.3%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない	わからない	
						計1007人
上北条	11.3%	39.6%	20.8%	20.8%	7.5%	53人
上井	15.8%	35.4%	20.1%	18.9%	9.8%	164人
西郷	9.0%	32.0%	24.4%	26.9%	7.7%	78人
上灘	9.7%	34.0%	21.4%	28.1%	6.8%	103人
成徳	16.2%	36.8%	19.1%	19.1%	8.8%	68人
明倫	12.8%	38.4%	22.1%	17.4%	9.3%	86人
灘手	9.1%	31.8%	31.8%	13.6%	13.6%	22人
社	16.1%	32.1%	14.3%	26.8%	10.7%	112人
北谷	14.3%	25.0%	25.0%	21.4%	14.3%	28人
高城	2.5%	37.5%	25.0%	20.0%	15.0%	40人
小鴨	11.0%	28.3%	18.9%	28.3%	13.4%	127人
上小鴨	26.2%	33.3%	14.3%	16.7%	9.5%	42人
関金	19.0%	31.0%	21.4%	19.0%	9.5%	84人

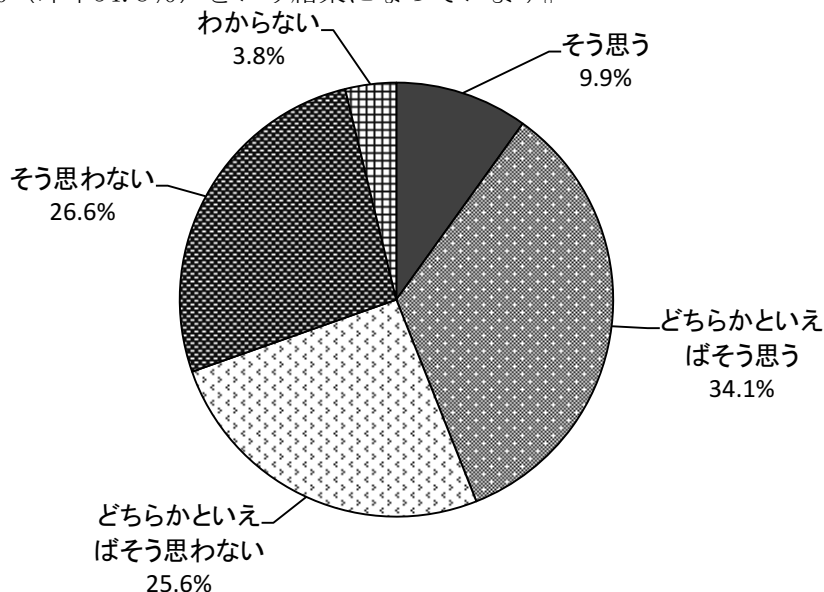
*100%にならない所があります。

問44② あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は44.0%（昨年41.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は52.2%（昨年54.8%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、65歳以上は50%台なのに対し、20歳代は29.6%という結果でした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう 思わない	そう思わ ない	わからない	
20～29	3.7%	25.9%	22.2%	42.6%	5.6%	計1035人 54人
30～39	10.6%	33.0%	18.1%	36.2%	2.1%	94人
40～49	5.4%	33.1%	29.2%	27.7%	4.6%	130人
50～59	5.5%	32.1%	35.2%	24.8%	2.4%	165人
60～64	5.4%	30.8%	26.9%	33.1%	3.8%	130人
65～69	12.5%	39.5%	26.3%	17.1%	4.6%	152人
70～	15.5%	36.1%	21.0%	23.5%	3.9%	310人

[地区別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、灘手地区が59.1%、次いで上井地区が54.3%という結果であるのに対し、西郷地区は24.1%と低い結果になっています。

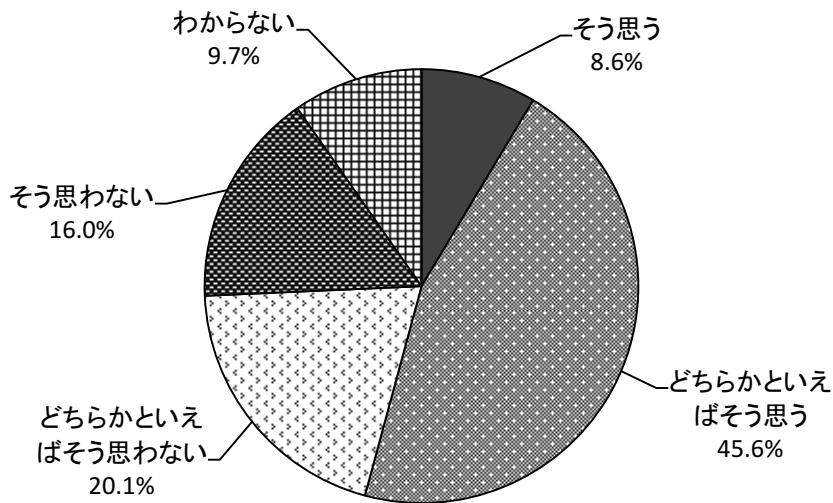
	そう思う	どちらかと 言えば そう思う	どちらかと 言えば そう 思わない	そう思わ ない	わからない	
上北条	9.4%	30.2%	32.1%	22.6%	5.7%	計1008人 53人
上井	11.6%	42.7%	20.1%	21.3%	4.3%	164人
西郷	1.3%	22.8%	31.6%	44.3%	0.0%	79人
上灘	6.7%	37.5%	24.0%	30.8%	1.0%	104人
成徳	7.4%	39.7%	27.9%	20.6%	4.4%	68人
明倫	15.1%	30.2%	25.6%	22.1%	7.0%	86人
灘手	13.6%	45.5%	9.1%	27.3%	4.5%	22人
社	9.9%	32.5%	27.0%	27.0%	3.6%	111人
北谷	17.2%	24.1%	27.6%	20.7%	10.4%	29人
高城	5.1%	43.6%	25.6%	18.0%	7.7%	39人
小鴨	7.8%	29.7%	25.8%	35.1%	1.6%	128人
上小鴨	24.4%	22.0%	34.1%	17.1%	2.4%	41人
関金	9.5%	35.7%	25.0%	25.0%	4.8%	84人

問44③ あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は54.2%（昨年52.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は36.1%（昨年37.6%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの年代は40～50%台であるのに対し、65～69歳は66.7%とやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1031人
20～29	9.2%	33.3%	20.4%	20.4%	16.7%	54人
30～39	4.3%	43.6%	17.0%	22.3%	12.8%	94人
40～49	6.1%	48.5%	26.1%	10.8%	8.5%	130人
50～59	5.5%	43.3%	23.1%	17.1%	11.0%	164人
60～64	3.9%	48.9%	20.9%	17.8%	8.5%	129人
65～69	10.0%	56.7%	14.0%	13.3%	6.0%	150人
70～	13.9%	41.6%	19.3%	15.5%	9.7%	310人

[地区別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの地区で40～50%台であるのに対し、上小鴨地区は60.0%と最も高く、北谷地区は41.3%と最も低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1004人
上北条	3.8%	52.8%	20.8%	13.2%	9.4%	53人
上井	9.2%	48.8%	20.1%	13.4%	8.5%	164人
西郷	5.1%	44.3%	22.8%	19.0%	8.8%	79人
上灘	4.8%	49.0%	17.3%	21.2%	7.7%	104人
成徳	10.3%	47.1%	22.1%	13.2%	7.3%	68人
明倫	9.3%	45.3%	16.3%	15.1%	14.0%	86人
灘手	0.0%	57.1%	19.0%	19.0%	4.8%	21人
社	12.9%	37.6%	28.4%	10.1%	11.0%	109人
北谷	10.3%	31.0%	10.3%	37.9%	10.3%	29人
高城	2.5%	47.5%	15.0%	12.5%	22.5%	40人
小鴨	8.7%	44.9%	22.0%	17.3%	7.1%	127人
上小鴨	17.5%	42.5%	17.5%	15.0%	7.5%	40人
関金	10.7%	41.7%	16.7%	19.0%	11.9%	84人

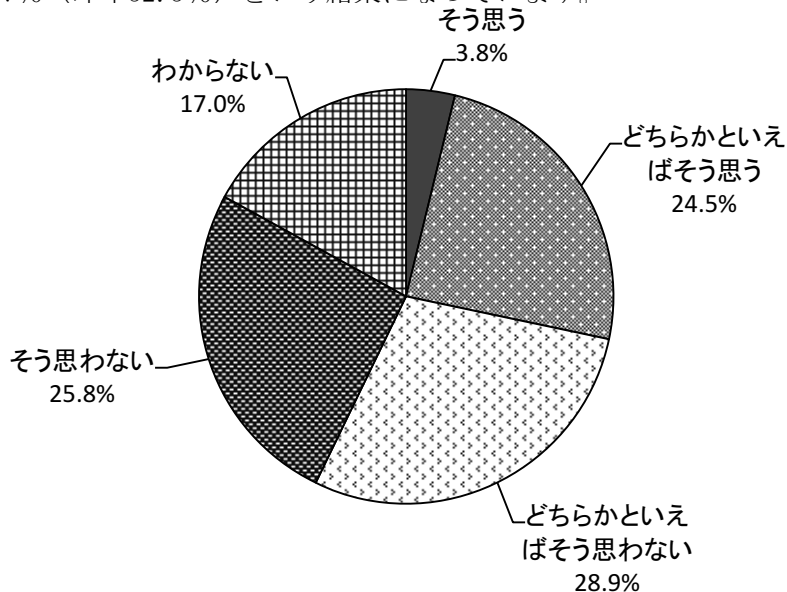
*100%にならない所があります。

問44④ あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.3%（昨年28.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は54.7%（昨年52.5%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの年代も20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1033人
20～29	1.8%	27.8%	13.0%	40.7%	16.7%	54人
30～39	3.2%	21.3%	28.7%	29.8%	17.0%	94人
40～49	3.8%	20.8%	33.1%	26.2%	16.1%	130人
50～59	0.6%	23.0%	37.0%	24.9%	14.5%	165人
60～64	3.1%	24.8%	28.7%	31.0%	12.4%	129人
65～69	5.3%	21.0%	32.9%	23.0%	17.8%	152人
70～	5.5%	28.8%	23.9%	21.4%	20.4%	309人

[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、灘手地区は40.9%であるのに対し、高城地区は12.8%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1007人
上北条	1.9%	24.5%	37.7%	13.2%	22.7%	53人
上井	3.7%	29.3%	32.9%	21.3%	12.8%	164人
西郷	3.9%	24.1%	29.1%	31.6%	11.4%	79人
上灘	1.0%	25.0%	28.8%	27.9%	17.3%	104人
成徳	5.9%	32.3%	23.5%	22.1%	16.2%	68人
明倫	4.6%	19.8%	22.1%	33.7%	19.8%	86人
灘手	4.5%	36.4%	18.2%	31.8%	9.1%	22人
社	5.5%	20.9%	30.9%	20.0%	22.7%	110人
北谷	3.5%	17.2%	27.6%	27.6%	24.1%	29人
高城	0.0%	12.8%	38.5%	23.1%	25.6%	39人
小鴨	4.7%	20.5%	31.5%	28.3%	15.0%	127人
上小鴨	4.7%	28.6%	28.6%	21.4%	16.7%	42人
関金	3.6%	22.6%	25.0%	30.9%	17.9%	84人

*100%にならない所があります。

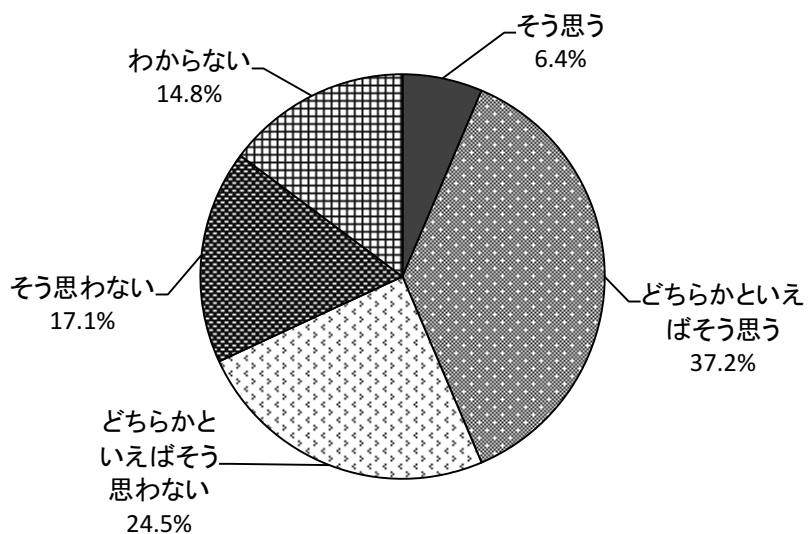
問44⑤ あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。

〔優れた景観の定義の例〕・歴史があり、都市と自然との調和を象徴している・様々な表情を人に感じさせる（四季の変化など）・そのまちを象徴するものである（シンボル）・住民が愛着心を持っている（いつまでも残しておきたいと認識している）・小説や映画などに活用されたことがある・他に例がないほどの希少価値がある・日常では体験できないことが体験できる など

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は43.6%（昨年41.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は41.6%（昨年42.2%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、いずれの年代も30~40%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1011人
20~29	5.6%	33.3%	22.2%	22.2%	16.7%	54人
30~39	6.4%	40.4%	20.2%	17.0%	16.0%	94人
40~49	1.5%	38.5%	20.0%	18.5%	21.5%	130人
50~59	3.6%	37.0%	29.1%	15.8%	14.5%	165人
60~64	7.8%	34.4%	28.9%	19.5%	9.4%	128人
65~69	5.4%	38.8%	26.5%	15.0%	14.3%	147人
70~	10.2%	36.9%	22.9%	16.4%	13.6%	293人

[地区別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、成徳69.2%、上灘52.0%、北谷地区21.5%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わ ない	わからない	
計						984人
上北条	5.9%	41.2%	15.7%	15.7%	21.5%	51人
上井	8.6%	28.8%	26.4%	23.9%	12.3%	163人
西郷	5.1%	35.9%	29.5%	18.0%	11.5%	78人
上灘	3.9%	48.1%	19.6%	14.7%	13.7%	102人
成徳	7.4%	61.8%	17.6%	7.4%	5.9%	68人
明倫	4.7%	39.3%	25.0%	14.3%	16.7%	84人
灘手	0.0%	40.0%	15.0%	25.0%	20.0%	20人
社	10.1%	36.7%	19.3%	17.4%	16.5%	109人
北谷	3.6%	17.9%	25.0%	32.1%	21.4%	28人
高城	5.1%	23.1%	30.8%	17.9%	23.1%	39人
小鴨	4.1%	35.6%	32.2%	15.7%	12.4%	121人
上小鴨	9.5%	29.7%	27.4%	16.7%	16.7%	37人
関金	10.3%	26.5%	23.0%	21.8%	18.4%	84人

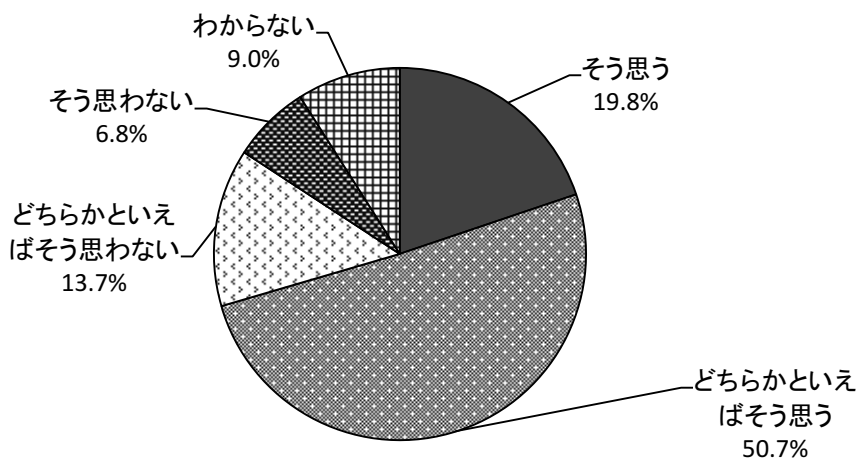
*100%にならない所があります。

問45 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は70.5%（昨年69.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は20.5%（昨年20.8%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、いずれの年代も60～70%台と大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1028人
20～29	17.0%	56.6%	9.4%	3.8%	13.2%	53人
30～39	14.9%	55.3%	9.6%	5.3%	14.9%	94人
40～49	14.9%	50.0%	10.9%	7.0%	17.2%	128人
50～59	15.3%	57.9%	13.4%	5.5%	7.9%	164人
60～64	12.2%	52.7%	19.8%	9.2%	6.1%	131人
65～69	18.2%	53.9%	14.9%	8.4%	4.6%	154人
70～	30.3%	42.1%	13.8%	6.6%	7.2%	304人

[地区別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、いずれの地区も60～70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1001人
上北条	24.5%	47.2%	13.2%	5.7%	9.4%	53人
上井	17.9%	45.1%	17.3%	9.2%	10.5%	162人
西郷	11.5%	48.7%	21.8%	9.0%	9.0%	78人
上灘	19.2%	58.6%	13.5%	2.9%	5.8%	104人
成徳	23.9%	49.2%	11.9%	7.5%	7.5%	67人
明倫	14.5%	45.8%	21.7%	8.4%	9.6%	83人
灘手	22.7%	40.9%	18.2%	4.6%	13.6%	22人
社	21.4%	52.7%	9.8%	6.3%	9.8%	112人
北谷	17.9%	60.7%	7.1%	7.1%	7.1%	28人
高城	14.6%	58.6%	14.6%	4.9%	7.3%	41人
小鴨	17.5%	55.6%	8.7%	5.6%	12.7%	126人
上小鴨	36.6%	36.6%	14.6%	7.3%	4.9%	41人
関金	26.2%	51.2%	9.5%	6.0%	7.1%	84人

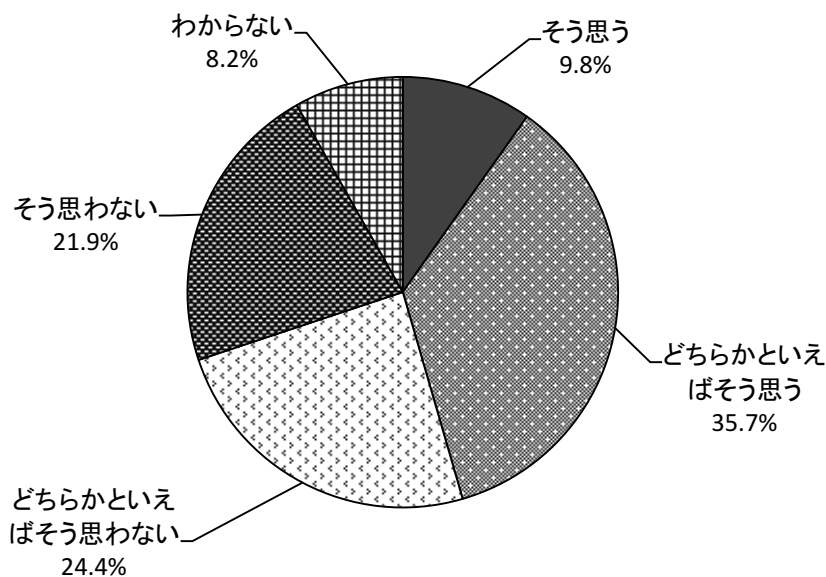
*100%にならない所があります。

問46① あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は45.5%（昨年42.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は46.3%（昨年50.5%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、多くの年代が30～40%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1030人
20～29	15.7%	33.3%	11.8%	29.4%	9.8%	51人
30～39	5.4%	36.5%	26.9%	18.3%	12.9%	93人
40～49	4.6%	34.9%	29.5%	24.0%	7.0%	129人
50～59	6.1%	34.8%	29.3%	21.3%	8.5%	164人
60～64	6.1%	33.6%	31.3%	22.9%	6.1%	131人
65～69	11.1%	38.6%	22.9%	20.2%	7.2%	153人
70～	15.2%	36.2%	18.8%	21.7%	8.1%	309人

[地区別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ、成徳地区が67.6%、上灘地区が62.5%と高く、西郷地区は18.4%、北谷地区は10.7%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1003人
上北条	7.5%	43.4%	20.8%	20.8%	7.5%	53人
上井	13.4%	43.9%	18.9%	20.7%	3.1%	164人
西郷	2.6%	15.8%	32.9%	44.7%	4.0%	76人
上灘	11.5%	51.0%	23.1%	10.6%	3.8%	104人
成徳	16.2%	51.5%	19.1%	5.9%	7.3%	68人
明倫	7.1%	32.9%	27.1%	23.5%	9.4%	85人
灘手	0.0%	22.7%	18.2%	40.9%	18.2%	22人
社	20.0%	30.0%	22.7%	18.2%	9.1%	110人
北谷	0.0%	10.7%	21.4%	46.4%	21.4%	28人
高城	5.1%	30.8%	33.3%	20.5%	10.3%	39人
小鴨	4.7%	23.6%	34.7%	24.4%	12.6%	127人
上小鴨	14.6%	36.6%	24.4%	17.1%	7.3%	41人
関金	5.8%	41.9%	18.6%	20.9%	12.8%	86人

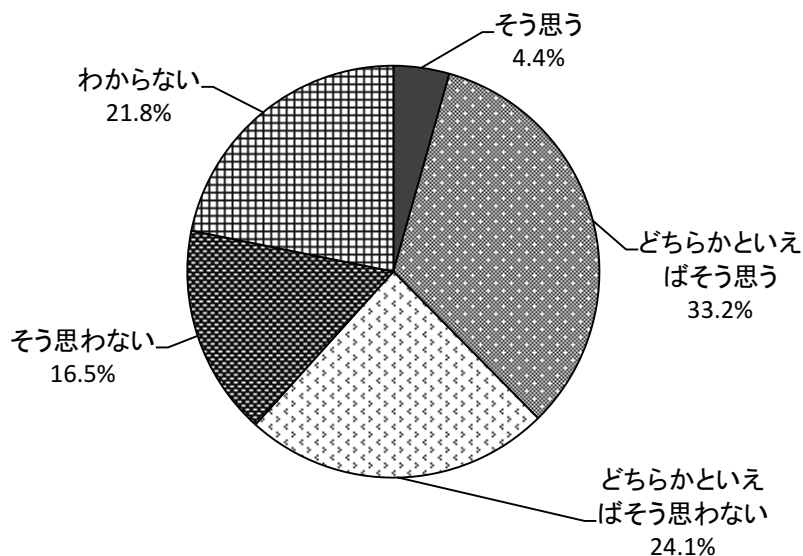
*100%にならない所があります。

問46② 倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は37.6%（昨年34.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は40.6%（昨年46.1%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、多くの年代が30%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1020人
20～29	4.0%	26.0%	20.0%	22.0%	28.0%	50人
30～39	4.4%	30.7%	24.2%	15.4%	25.3%	91人
40～49	2.3%	37.2%	22.5%	18.6%	19.4%	129人
50～59	1.8%	34.4%	22.7%	12.9%	28.2%	163人
60～64	3.1%	33.6%	28.2%	19.1%	16.0%	131人
65～69	4.7%	36.0%	22.0%	17.3%	20.0%	150人
70～	7.2%	31.4%	25.5%	15.3%	20.6%	306人

[地区別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ成徳地区が58.8%と最も高く、北谷地区が21.4%と最も低い結果になっています。

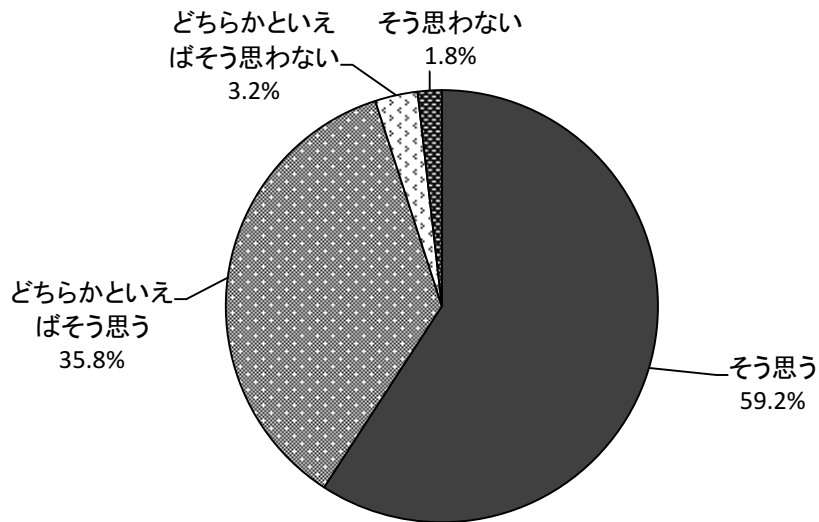
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計993人
上北条	1.9%	41.5%	18.9%	13.2%	24.5%	53人
上井	6.1%	38.0%	20.3%	19.6%	16.0%	163人
西郷	2.7%	24.7%	30.1%	20.6%	21.9%	73人
上灘	3.9%	39.8%	30.1%	9.7%	16.5%	103人
成徳	10.3%	48.5%	16.2%	10.3%	14.7%	68人
明倫	2.4%	36.6%	23.2%	14.6%	23.2%	82人
灘手	0.0%	36.3%	18.2%	18.2%	27.3%	22人
社	8.3%	27.5%	30.3%	10.1%	23.8%	109人
北谷	7.1%	14.3%	14.3%	28.6%	35.7%	28人
高城	2.6%	28.2%	28.2%	23.1%	17.9%	39人
小鴨	2.4%	27.2%	24.0%	21.6%	24.8%	125人
上小鴨	4.9%	31.7%	26.8%	17.1%	19.5%	41人
関金	1.2%	25.3%	24.1%	14.9%	34.5%	87人

問47 あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は95.0%（昨年93.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は5.0%（昨年6.6%）という結果になっています。



市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、ほぼ90%以上と高い結果となりました。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
20～29	53.7%	35.2%	9.3%	1.8%	計1033人 54人
30～39	68.1%	29.8%	1.1%	1.1%	94人
40～49	53.1%	42.3%	2.3%	2.3%	130人
50～59	58.8%	35.8%	3.6%	1.8%	165人
60～64	46.2%	46.2%	4.6%	3.1%	130人
65～69	57.8%	37.7%	1.9%	2.6%	154人
70～	66.3%	29.7%	3.0%	1.0%	306人

*100%にならない所があります。

[地区別]

市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、いずれの地区も90%以上と高い結果となりました。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1006人
上北条	62.7%	35.3%	0.0%	2.0%	51人
上井	62.2%	30.5%	4.3%	3.0%	164人
西郷	59.5%	35.5%	2.5%	2.5%	79人
上灘	64.4%	29.8%	4.8%	1.0%	104人
成徳	60.3%	33.8%	2.9%	2.9%	68人
明倫	51.8%	41.2%	3.5%	3.5%	85人
灘手	50.0%	45.0%	0.0%	5.0%	20人
社	64.0%	29.7%	6.3%	0.0%	111人
北谷	65.5%	27.7%	3.4%	3.4%	29人
高城	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	39人
小鴨	51.6%	46.1%	1.6%	0.8%	128人
上小鴨	54.8%	40.5%	4.8%	0.0%	42人
関金	58.1%	38.4%	1.2%	2.3%	86人

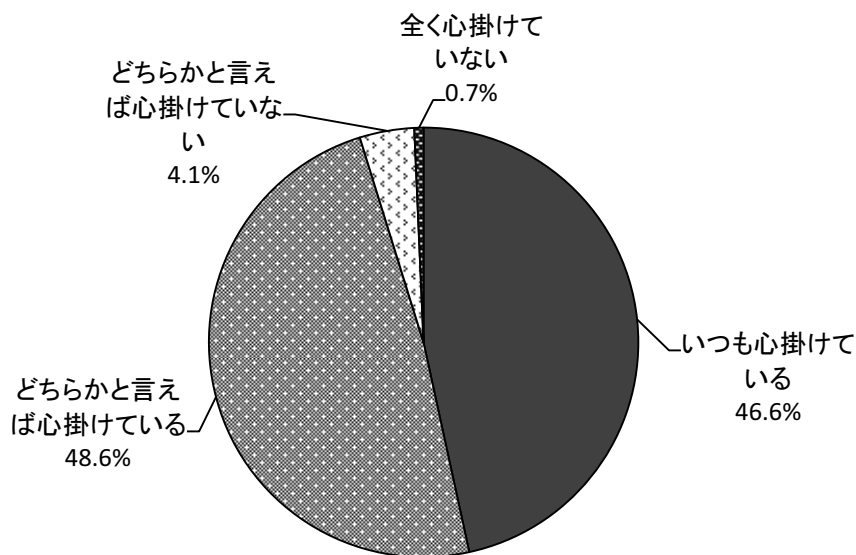
*100%にならない所があります。

問48 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。

1. いつも心掛けている
2. どちらかと言えば心掛けている
3. どちらかと言えば心掛けていない
4. 全く心掛けていない

[全体]

「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人は95.2%（昨年92.5%）、「3. どちらかと言えば心掛けていない」「4. 全く心掛けていない」と答えた人は4.8%（昨年7.5%）という結果になっています。



〔性別〕

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、男性が93.4%、女性が96.8%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1036人
男	42.8%	50.6%	5.1%	1.5%	472人
女	50.4%	46.4%	3.2%	0.0%	564人

〔年代別〕

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの年代も80%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1044人
20～29	20.4%	63.0%	13.0%	3.7%	54人
30～39	26.6%	61.7%	10.6%	1.1%	94人
40～49	28.5%	65.4%	4.6%	1.5%	130人
50～59	46.1%	49.7%	3.0%	1.2%	165人
60～64	45.8%	53.4%	0.8%	0.0%	131人
65～69	51.6%	43.9%	4.5%	0.0%	155人
70～	62.9%	34.9%	2.2%	0.0%	315人

*100%にならない所があります。

〔地区別〕

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1017人
上北条	47.2%	50.9%	0.0%	1.9%	53人
上井	45.2%	50.6%	4.2%	0.0%	166人
西郷	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%	80人
上灘	44.2%	51.0%	4.8%	0.0%	104人
成徳	57.4%	39.7%	2.9%	0.0%	68人
明倫	50.6%	45.9%	2.3%	1.2%	85人
灘手	36.4%	59.1%	0.0%	4.5%	22人
社	50.9%	44.6%	3.6%	0.9%	112人
北谷	44.8%	51.7%	3.5%	0.0%	29人
高城	48.8%	46.4%	2.4%	2.4%	41人
小鴨	43.0%	52.3%	4.7%	0.0%	128人
上小鴨	42.8%	54.8%	2.4%	0.0%	42人
関金	36.8%	51.7%	9.2%	2.3%	87人

*100%にならない所があります。

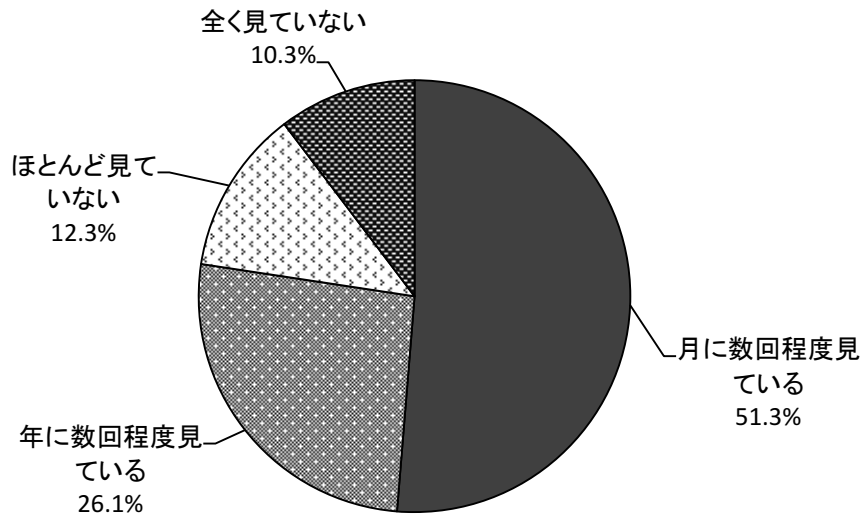
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて

問49 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見えていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 年に数回程度見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人は77.4%（昨年75.6%）、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」と答えた人は22.6%（昨年24.4%）という結果となっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が71.4%、女性が82.1%と女性が高い結果となっています。

	月に数回程度見ている	年に数回程度見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	
男	45.4%	26.0%	15.7%	12.9%	465人
女	55.9%	26.2%	9.7%	8.2%	549人
					計1014人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、年代によってバラつきがあり、40歳代以上では75%あるのに対し、20歳代は39.6%と低い結果になっています。

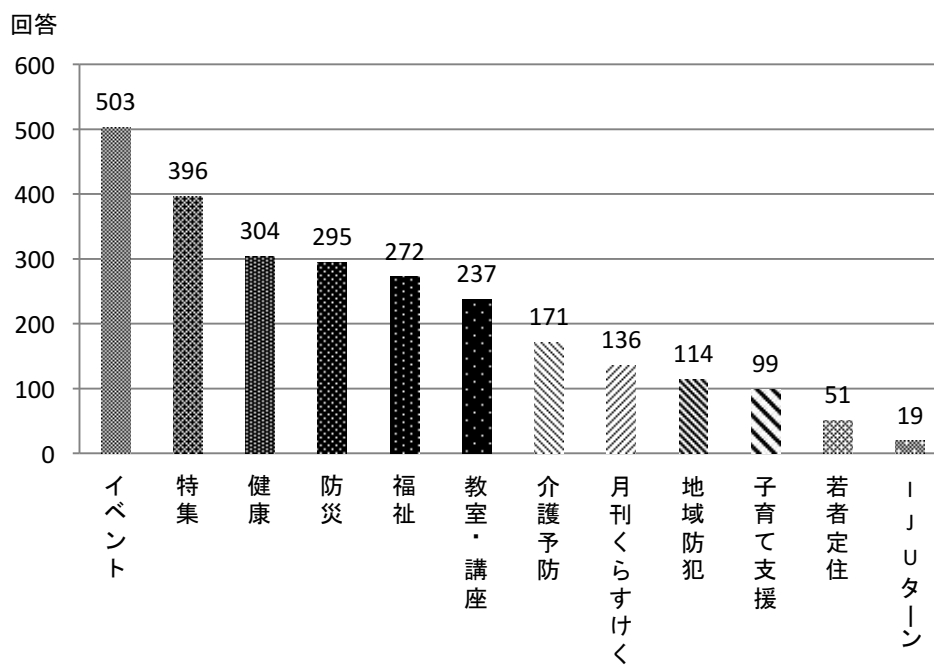
	月に数回程度 見ている	年に数回程度 見ている	ほとんど 見えていない	全く 見えていない	
20～29	15.1%	24.5%	35.9%	24.5%	計1022人 53人
30～39	23.6%	35.5%	18.3%	22.6%	93人
40～49	43.1%	32.3%	10.8%	13.8%	130人
50～59	58.6%	24.1%	10.5%	6.8%	162人
60～64	47.7%	29.2%	15.4%	7.7%	130人
65～69	58.8%	26.3%	8.8%	6.1%	148人
70～	63.4%	20.6%	8.5%	7.5%	306人

問50 問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。以下の項目からよく読む記事に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 特集	6. 健康	11. 地域防犯
2. 防災	7. 子育て支援	12. 月刊くらすけくん
3. イベント	8. 介護予防	
4. 教室・講座	9. 若者定住	
5. 福祉	10. IUターン	

[全体]

回答数2,597中、問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方のよく読む記事について、「イベント」と答えた人は503、次いで「特集」と答えた人が396という結果になっています。



[年代別]

回答数2,597中、問49で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方によく読む記事について、多くの年代で「イベント」と答えた人が最も多く、70歳以上は「健康」と答えた人が多い結果になっています。

	特集	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援
20～29	8	4	13	4	3	2	9
30～39	25	13	42	16	7	8	27
40～49	51	34	68	21	21	26	25
50～59	87	44	104	50	35	51	12
60～64	49	41	76	40	44	37	5
65～69	65	49	81	43	53	53	7
70～	111	110	119	63	109	127	14
不明	0	0	0	0	0	0	0

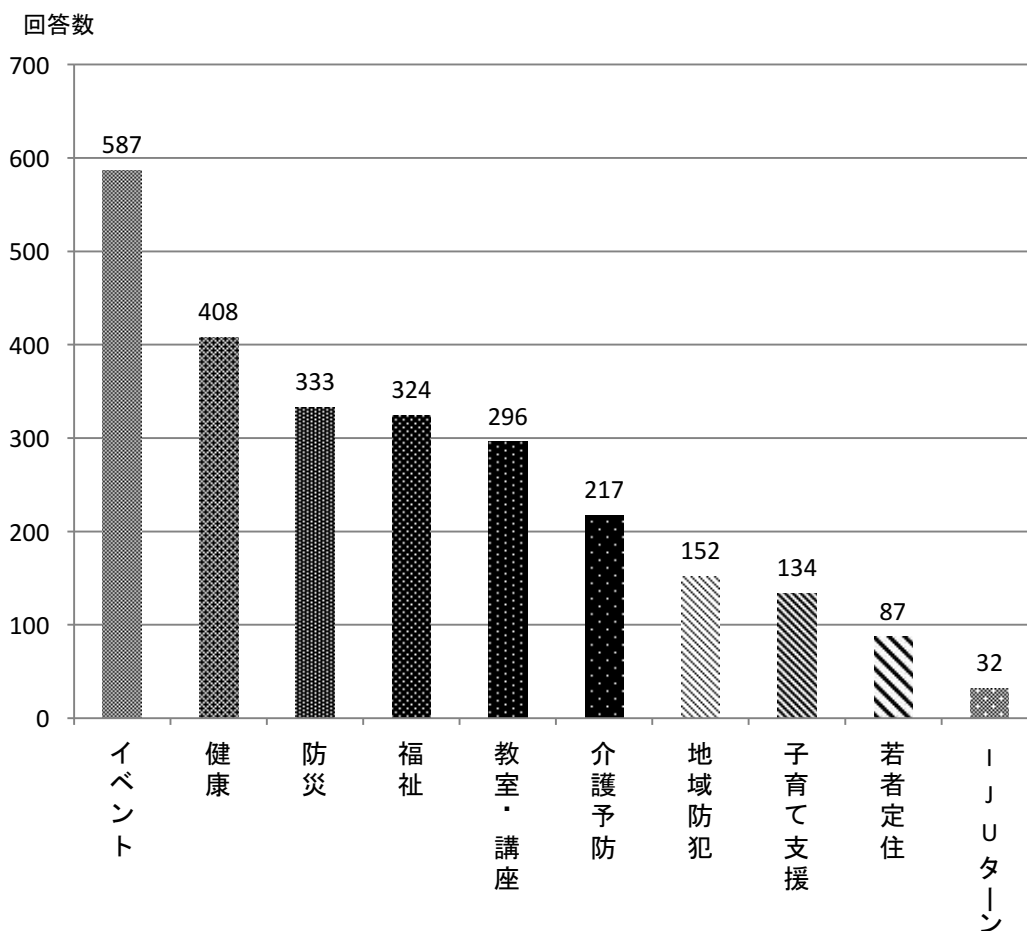
	介護予防	若者定住	IJUターン	地域防犯	月刊くらすけくん	総回答数 2597
20～29	2	1	0	3	4	53
30～39	4	2	1	2	7	154
40～49	6	3	1	15	16	287
50～59	21	15	8	23	27	477
60～64	15	3	1	6	18	335
65～69	31	9	5	17	21	434
70～	92	18	3	48	43	857
不明	0	0	0	0	0	0

問51 あなたが市報くらしよしで読みたい分野は何ですか。（複数回答可）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 防災 | 6. 子育て支援 |
| 2. イベント | 7. 介護予防 |
| 3. 教室・講座 | 8. 若者定住 |
| 4. 福祉 | 9. IJUターン |
| 5. 健康 | 10. 地域防犯 |

[全体]

総回答数2,570中、最も多い回答だったのは「イベント」と答えた人が587、次いで「健康」と答えた人が408、「防災」と答えた人が333という結果となっています。



[年代別]

総回答数2,570中、多くの年代で「イベント」と答えた人が最も多く、70歳以上は「健康」と答えた人が多いという結果になっています。

	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援	介護予防
20～29	5	33	7	4	11	17	1
30～39	18	73	31	11	13	43	6
40～49	47	91	29	27	33	36	8
50～59	51	118	62	42	72	12	25
60～64	44	83	48	54	53	4	23
65～69	55	78	51	56	69	10	34
70～	113	111	68	130	157	12	120
不明	0	0	0	0	0	0	0

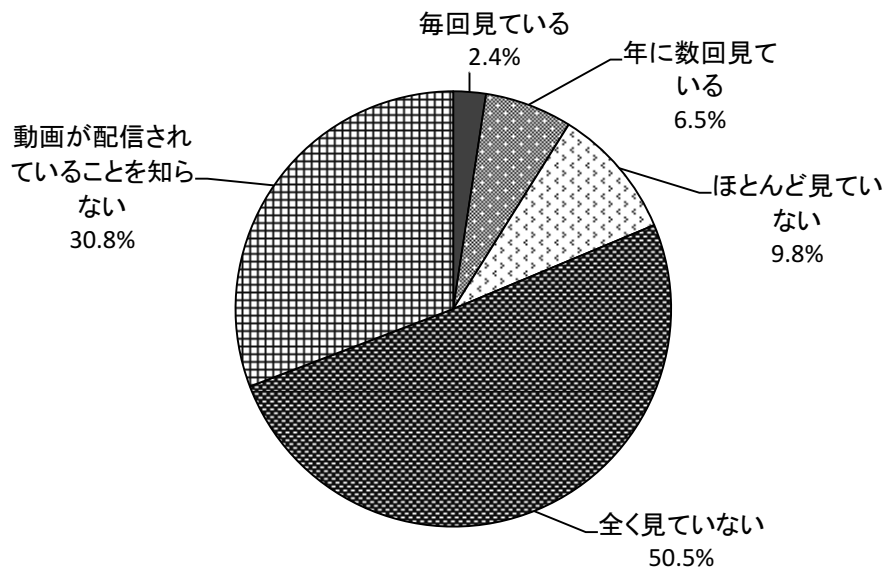
	若者定住	IJUターン	地域防犯	総回答数 2570
20～29	4	3	7	92
30～39	8	1	7	211
40～49	7	4	23	305
50～59	21	9	26	438
60～64	12	3	13	337
65～69	12	5	19	389
70～	23	7	57	798
不明	0	0	0	0

問52 倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。

1. 毎回見ている
2. 年に数回見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない
5. 動画が配信されていることを知らない

[全体]

「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人は8.9%（昨年6.9%）で、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」「5. 動画が配信されていることを知らない」と答えた人は91.1%（昨年93.1%）という結果になっています。



市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、男性が10.6%、女性が7.2%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない	
男	2.6%	8.0%	9.8%	48.7%	30.9%	計1003人 460人
女	2.2%	5.0%	9.8%	52.3%	30.7%	543人

[年代別]

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、70歳以上は13.2%と最も高く、60～64歳代が4.6%と最も低い結果になっています。

	毎回 見ている	年に数回 見ている	ほとんど 見ていない	全く見て いない	動画が配信さ れていること を知らない	
20～29	0.0%	5.7%	3.8%	49.0%	41.5%	計1011人 53人
30～39	1.1%	6.4%	4.3%	48.4%	39.8%	93人
40～49	1.5%	6.2%	6.2%	46.2%	40.0%	130人
50～59	0.0%	8.6%	12.3%	45.4%	33.7%	163人
60～64	1.5%	3.1%	11.6%	57.4%	26.4%	129人
65～69	1.3%	6.1%	9.5%	54.7%	28.4%	148人
70～	5.8%	7.4%	12.2%	51.2%	23.4%	295人

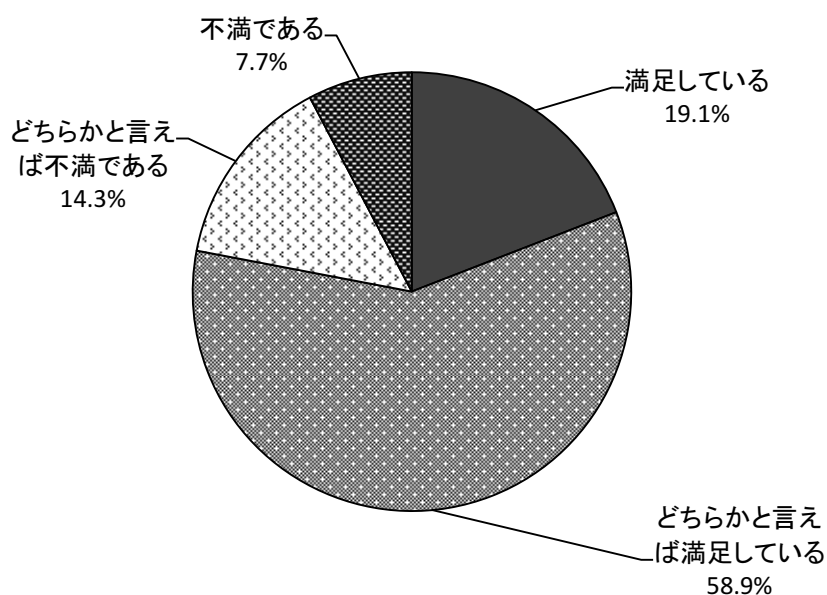
*100%にならない所があります。

問53 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は78.0%（昨年77.9%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は22.0%（昨年22.1%）という結果になっています。



〔性別〕

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、男性が76.6%、女性が78.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計804人
男	15.0%	61.6%	13.2%	10.2%	384人
女	19.3%	59.6%	13.4%	7.7%	420人

〔年代別〕

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、年代が上がるにつれ高くなる傾向が見られ、65歳以上は80%台と高い結果になっています。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計810人
20～29	15.2%	51.5%	18.2%	15.2%	33人
30～39	20.5%	50.0%	16.7%	12.8%	78人
40～49	22.0%	48.0%	15.0%	15.0%	100人
50～59	10.1%	65.1%	17.1%	7.7%	129人
60～64	5.6%	71.3%	17.6%	5.6%	108人
65～69	15.0%	65.0%	14.2%	5.8%	120人
70～	31.0%	55.4%	9.9%	3.7%	242人

*100%にならない所があります。

〔地区別〕

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、多くの地区で70～80%台であり、北谷地区は60.0%とやや低い結果になっています。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	計791人
上北条	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	40人
上井	22.9%	54.1%	16.3%	6.7%	135人
西郷	17.2%	63.8%	10.4%	8.6%	58人
上灘	13.1%	63.1%	16.7%	7.1%	84人
成徳	24.1%	58.6%	12.1%	5.2%	58人
明倫	9.4%	64.1%	15.6%	10.9%	64人
灘手	7.1%	71.4%	7.1%	14.3%	14人
社	16.5%	63.7%	8.8%	11.0%	91人
北谷	25.0%	35.0%	40.0%	0.0%	20人
高城	21.2%	51.5%	12.1%	15.2%	33人
小鴨	23.5%	54.9%	13.7%	7.9%	102人
上小鴨	34.4%	50.0%	9.4%	6.2%	32人
関金	18.3%	58.3%	18.3%	5.0%	60人

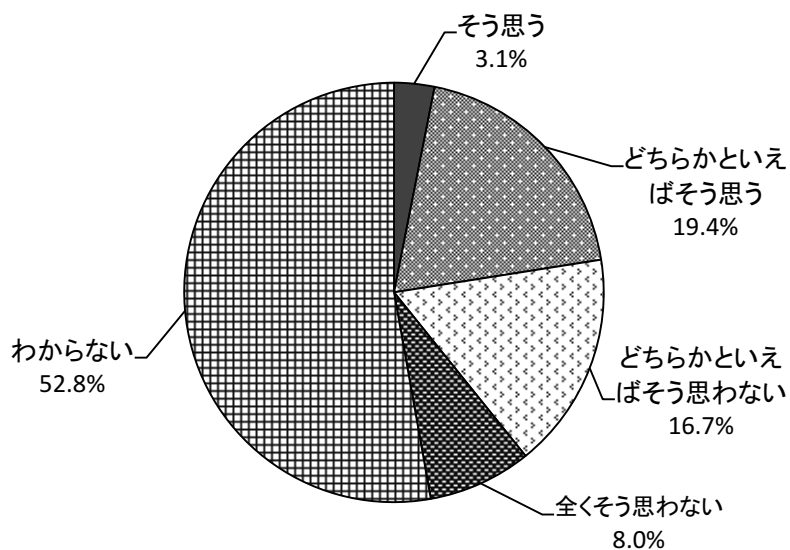
*100%にならない所があります。

問54 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めています、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は22.5%（昨年18.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は24.7%（昨年23.1%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、男性が25.1%、女性が20.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
男	2.8%	22.3%	19.6%	9.9%	45.4%	計1011人 465人
女	3.5%	16.9%	14.1%	6.2%	59.3%	546人

[年代別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、年代によってバラつきが見られ、20歳代は11.3%であるのに対し、70歳以上は31.8%という結果になっています。

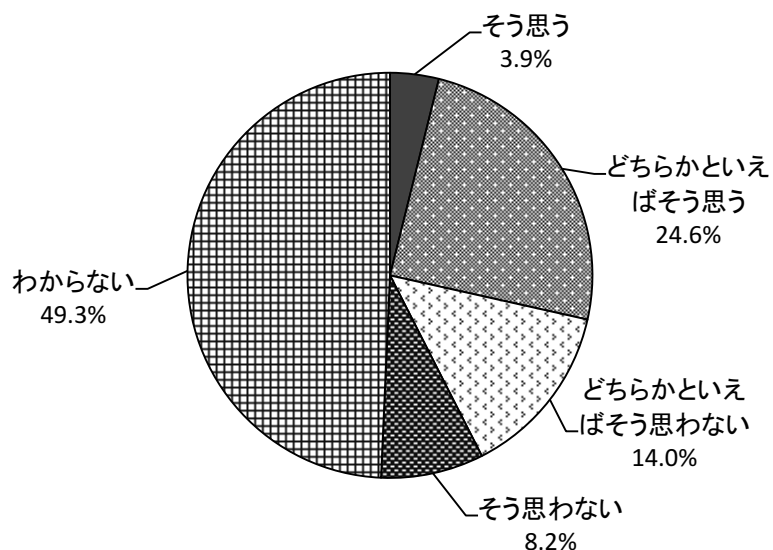
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
20～29	0.0%	11.3%	17.0%	13.2%	58.5%	計1019人 53人
30～39	3.2%	22.6%	11.8%	14.0%	48.4%	93人
40～49	1.5%	16.3%	16.3%	11.6%	54.3%	129人
50～59	0.0%	15.9%	21.3%	4.3%	58.5%	164人
60～64	3.9%	16.9%	14.6%	12.3%	52.3%	130人
65～69	2.0%	17.2%	23.8%	5.3%	51.7%	151人
70～	6.4%	25.4%	13.0%	5.0%	50.2%	299人

問55 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.5% (昨年26.4%) で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は22.2% (昨年22.8%) という結果になっています。



〔性別〕

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、男性が33.0%、女性が24.5%と男性の方がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1007人
男	3.5%	29.5%	14.6%	10.5%	41.9%	465人
女	4.4%	20.1%	13.7%	6.3%	55.5%	542人

〔年代別〕

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、いずれの年代も20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
						計1014人
20～29	3.8%	17.0%	11.3%	11.3%	56.6%	53人
30～39	1.1%	22.6%	7.5%	14.0%	54.8%	93人
40～49	3.1%	23.2%	15.5%	10.1%	48.1%	129人
50～59	0.6%	21.6%	15.4%	6.2%	56.2%	162人
60～64	3.8%	21.4%	15.3%	9.9%	49.6%	131人
65～69	2.7%	26.7%	17.3%	6.7%	46.7%	150人
70～	7.8%	29.1%	12.8%	6.1%	44.3%	296人

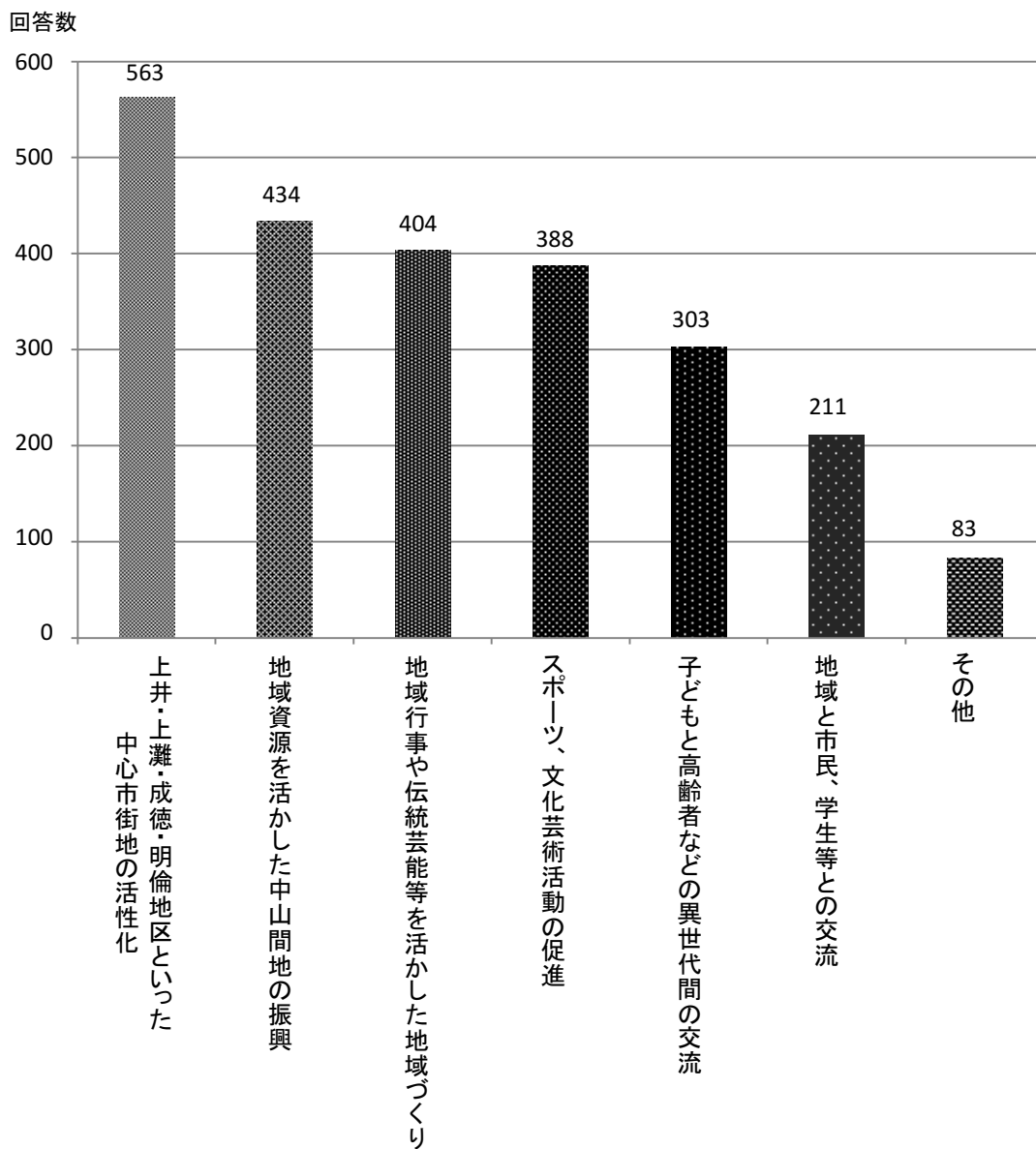
*100%にならない所があります。

問56 倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきとお考えになりますか。3つ選択してください。

1. 上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化
2. 子どもと高齢者などの異世代間の交流
3. 地域と市民、学生等との交流
4. 地域資源を活かした中山間地の振興
5. 地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり
6. スポーツ・文化芸術活動の促進
7. その他

[全体]

力を入れるべき取組について、回答数2,386中「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人は563と一番多く、次いで「地域資源を活かした中山間地の振興」と答えた人は434という結果になっています。



〔性別〕

力を入れるべき取組については、男女共に「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2386
男	257	130	98	200	175	177	49	1086
女	298	173	113	230	226	208	33	1281
不明	8	0	0	4	3	3	1	19

〔年代別〕

力を入れるべき取組については、いずれの年代も「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2386
20～29	36	15	12	20	22	23	3	131
30～39	55	32	22	31	46	39	7	232
40～49	77	35	27	42	51	59	14	305
50～59	82	45	48	76	76	77	17	421
60～64	70	34	26	64	42	50	14	300
65～69	82	50	24	71	65	45	10	347
70～	161	92	52	130	102	95	18	650
不明	0	0	0	0	0	0	0	0

[地区別]

力を入れるべき取組については、上井・西郷・上灘・成徳・明倫地区の人が「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、灘手・社・北谷・高城・小鴨・上小鴨・関金地区の人は「地域資源を活かした中山間地の振興」と答えた人が多い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	総回答数 2699
上北条	23	22	14	23	23	30	8	143
上井	117	43	38	50	68	68	23	407
西郷	51	29	24	40	32	42	16	234
上灘	80	27	19	34	48	35	14	257
成徳	65	23	18	29	35	28	4	202
明倫	78	26	18	32	37	28	11	230
灘手	8	14	5	15	12	5	2	61
社	47	42	18	59	53	55	10	284
北谷	10	8	3	22	14	8	2	67
高城	17	22	9	33	19	20	6	126
小鴨	59	55	32	67	58	54	11	336
上小鴨	14	12	13	28	21	12	5	105
関金	23	27	22	66	46	27	7	218
不明	3	5	4	4	6	5	2	29

～ その他 記述 ～

- ・子育てしやすい環境。
- ・雇用の創設。
- ・観光業。（ニーズに合ったもの）
- ・雇用促進。
- ・市民の意見も大事だがあっと驚くような提案はないですか。
- ・労働者が定住していける働く場所の確保。企業、雇用の充実、確保。農林水産業でも生計を立てられる環境の充実。
- ・若い人の雇用確保（給料の少ない会社はだめ）→地元に着→地域の活性化につながる。
- ・企業を入れる、人を増やす。
- ・高齢者が暮らしやすいまちづくり、交通手段等。
- ・大型ショッピングモールの誘致。
- ・企業誘致。
- ・巡回バスを作って欲しい。中型バスでいい。
- ・女性の年齢によってだが、古い意識を持った者や人の悪口を言ったり、女性としてのモラルに欠けたり常識のない者などを活動的にする。
- ・商業の育成。
- ・健康づくりを通じて交流→元気な人の増加。
- ・医療充実、高齢者福祉の充実で県外からの転入者を増やす。
- ・県の中央に位置する町なので県の公衆物を倉吉にも持ってくる。（美術館の様に）
- ・県外へ向けた食べ物アピール。
- ・市役所の移転、工場の誘致。
- ・地域ごとの祭りをよくする。
- ・1～7全部。
- ・産業、雇用の促進。

- ・高齢者のスポーツ環境の充実。唯一健康のための温水プールは未だ修理されず。
- ・若者の定住促進。
- ・子育て世代、若年層への支援、取組。
- ・移動スーパー等の充実。（車等がないと買い物難民になる）
- ・みつぼし祭りを倉吉中央郵便局前の辺りか倉吉駅前辺りで行った方がいいと思います。
- ・西倉地区の活性化。
- ・人の集う安らぐ公園の整備。
- ・イオンが欲しい。湯梨浜の様に税金を減らしてほしい。
- ・ボーリング場、スケート場などの施設。
- ・大型デパートがないため米子、鳥取に出かける。若者が県外に出ていく。
- ・交通料金の支援で高齢者が出かける機会が多くなる。
- ・高齢者、障がい者にとって住みやすい地域づくり。
- ・レジャー施設や大型商業店。
- ・市長、議会議員、行政の人は具体的な構想をもっておられますか。
- ・駅前通りを前みたいに緑の木が沢山あったらいいと思う。
- ・県外に進学後、地元就職できる支援。
- ・市道、高城小学校→今在家、勝負谷が落石等のため見ただけでも活力が失われる気持ちになるので以前の様に市の力（労力提供）で雨天時の時の対策が欲しい。
- ・頑張っている市長の紹介。
- ・近所の人同士の支え合い活動。
- ・防災に強い町づくり。
- ・観光としてのアピール。
- ・三朝町や湯梨浜町の様に観光、生活に使える商品券を発行してほしい。
- ・企業誘致、働く場所づくり。
- ・公営ギャンブルの誘致。
- ・駅北を人が集まる場へと発展させる。
- ・マンガ図書館、ゲーム図書館など若者が楽しめるもの。
- ・人口を増やす、外国人等。
- ・県外の大学で学んだことを活かせる多種多様な企業の誘致、起業で特に理系学生が地元に戻って来れるようにする。地元企業を守ろうと保守的な感じですが。県外企業との競争も必要。
- ・若い世代の定住のための子育て対策。例：湯梨浜町は若者人口が増となっている30年～50年先を見た取り組み。
- ・動物保護、地域猫の避妊、去勢。
- ・主権教育。
- ・小型バス1日2・3回でも通していただけたらと願います。
- ・全ての情報発信を全国へ。
- ・婚活に力を入れてほしい。人口を増やすためになる。
- ・空き家を減らし利用を考える必要があると思う。
- ・ラジオFM倉吉の創設。
- ・レジャー施設の整備、県外の人でも利用できる家内レジャー施設。
- ・観光。
- ・企業誘致。
- ・地域の方と市の（市役所）人との意見交換など、または意見を書いたり場所を作る。（誰でもかけるような）
- ・若者が文化活動や商売をするのを応援すべきだと思う。県外から来た人でも受け入れるべきだと思う。排除するような事をしてはいけない。
- ・若者や中年の給与を上げる政策。
- ・まずは市民生活重視。
- ・人口を増やす。
- ・倉吉駅の高架化によって駅を中心に360°開発が可能となる。駅裏から東郷までの道を片側一車線にすれば360°開発の基盤が出来ます。
- ・学園新庁づくり、工業団地の拡大。レクリエーション、エンターテイメント施設の整備、公営遊技場の設営。
- ・若い世代が定住できるような事（職場、住居など）
- ・元気な高齢者の雇用の場所。
- ・過疎集落の活性化対策。
- ・若年者の正規雇用先の拡充。
- ・旧市街にある空き家、古民家の活用（ゲストハウス、オフィス、情報発信拠点）

- ・幅広い世代や人が働ける就労場所の創設。
- ・外国人在住者と地域の人との交流。
- ・特に北谷、高城、関金地区の住民の雇用対策。（水田の維持管理が困難になり荒野農地が増加）
- ・白壁土蔵群など観光資源を活かしインバウンドを取り込む。店の人や案内する人が英語、中国語、韓国語を話せる。HPで海外に向けて発信するなど。
- ・倉吉駅→国道や高速道路の整備。
- ・鳥取・米子方面から来ていただけるような娯楽施設。
- ・歴史的神社、仏閣古民家等の紹介をするべきです。
- ・倉吉市を中心に中部の生活圏として農業、工業、産業、観光、文化、スポーツ等総合的な行政策をすすめてほしい。
- ・放置された自転車などの回収。
- ・企業誘致による人口増。
- ・ニート引きこもりの人達を差別しない様に自殺へと向かわないために。
- ・インバウンド強化。
- ・地域の交流。
- ・企業誘致。
- ・子どもを地域で見守り育てる。
- ・人材育成。
- ・若者の働く場所。
- ・若者のショッピングや娯楽施設の充実。休みのたびに鳥取や米子方面に出向くのは倉吉の衰退化へ・・・。
- ・駅前と良い土地活用がずれていると思う。
- ・地震で通れない道の回復や競技場などの建て直し。
- ・マネジメント、大企業の受け入れ。
- ・中心市街地よりも人口減少が著しい地域、高齢者の多い地域が活性化しないとどんどんすたれていく。
- ・婚活事業に力を入れてほしい。
- ・中山間地の住民地との交流。
- ・中心地以外を生活しやすく店など便利にしてほしい。
- ・障がいの有無に関わらず安心した暮らしづくり。
- ・子どもを産み育てる環境づくり。
- ・若者文化を取り入れたイベントの開催、県外からの来客、観光地の整備、倉吉市に出来ない体験など企画。
- ・一部の活動ではなく地区全員の連携から地域、全市に地区区民老若男女1人1人が何かに関わることから生きがいを持ち連携する事で皆が活性するのではと思う。（子供会、老人会、自治会等に所属して）
- ・多くの方が就職できる企業の誘致。
- ・ひなビタでMOKS（萌え起こし）。
- ・企業との異文化交流。
- ・ボーリング場、カラオケなど楽しめる総合施設。鳥取、米子まで行かないといけない。
- ・人が集まりやすい、イベント等参加しやすいものがほしい。
- ・若者が自立して働ける企業、職場の誘致。
- ・元気な高齢者を増やす、維持する取組。優良企業の誘致、若者はもちろん中高年者の就業促進。U、Iターンの促進増加。
- ・中心市街地の道幅の拡張。
- ・平均年齢を下げる。自助をしない老人を増加させない。若者の流出を止める。（雇用の確保、職があれば大学に行っても帰ってくるし高卒でも出て行かない）
- ・楽しめる施設。（人が集まれる）
- ・特にない、期待していない。
- ・若者、女性、男性、年配、それぞれの考え、知識、技術を出し合って地域の資源を活かした特産品を生み出し活性化を。
- ・大型ショッピングモール。

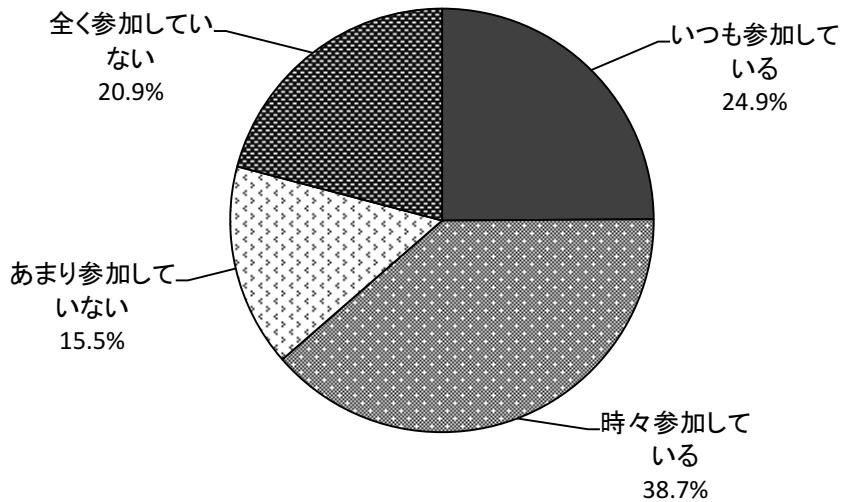
(6) 地域の活動について

問57 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
 2. 時々参加している
 3. あまり参加していない
 4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は63.6%（昨年59.4%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は36.4%（昨年40.6%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、男性が67.7%、女性が60.5%と男性の方がやや高くなっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1018人
男	34.5%	33.2%	14.5%	17.8%	467人
女	17.1%	43.4%	16.5%	23.0%	551人

[年代別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、20歳代の人28.3%と最も少なく、年代が上がるにつれて高くなり、60～64歳代の人75.7%と最も多くなっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1026人
20～29	5.7%	22.6%	15.1%	56.6%	53人
30～39	12.9%	26.9%	22.6%	37.6%	93人
40～49	16.3%	34.1%	20.1%	29.5%	129人
50～59	28.1%	40.2%	12.2%	19.5%	164人
60～64	29.5%	46.2%	12.9%	11.4%	132人
65～69	32.5%	39.7%	13.9%	13.9%	151人
70～	28.3%	42.4%	15.1%	14.2%	304人

[地区別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、上小鴨地区は85.0%、関金地区は72.9%と高い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	計1000人
上北条	32.1%	37.7%	11.3%	18.9%	53人
上井	18.2%	38.2%	17.6%	26.0%	165人
西郷	21.8%	35.9%	14.1%	28.2%	78人
上灘	23.1%	31.7%	20.2%	25.0%	104人
成徳	25.0%	43.8%	12.5%	18.8%	64人
明倫	21.4%	44.0%	17.9%	16.7%	84人
灘手	22.7%	40.9%	22.7%	13.7%	22人
社	21.4%	38.4%	19.7%	20.5%	112人
北谷	20.7%	41.4%	17.2%	20.7%	29人
高城	25.6%	43.6%	18.0%	12.8%	39人
小鴨	25.6%	40.8%	10.4%	23.2%	125人
上小鴨	37.5%	47.5%	10.0%	5.0%	40人
関金	38.8%	34.1%	9.4%	17.7%	85人

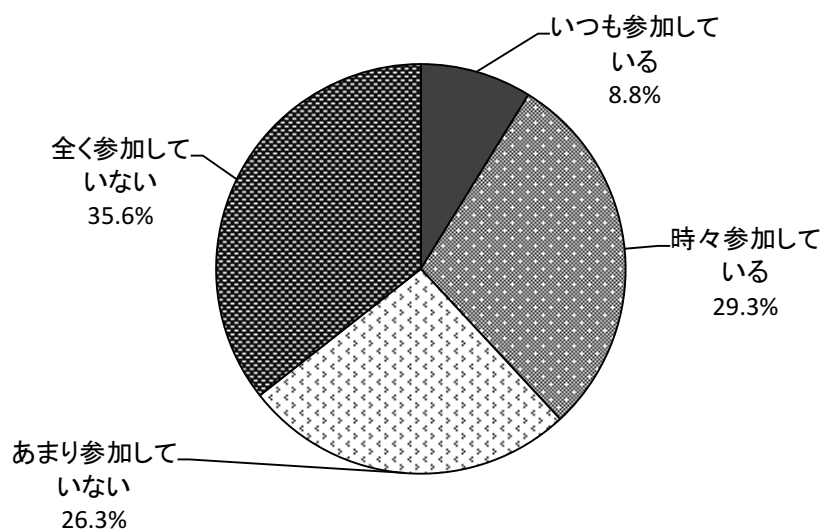
*100にならない所があります。

問58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は38.1%（昨年32.6%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は61.9%（昨年67.4%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、男性が43.4%、女性が33.7%と男性が高い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計996人
男	12.2%	31.2%	26.4%	30.2%	458人
女	5.8%	27.9%	26.2%	40.1%	538人

〔年代別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、50歳以上は40%台であるのに対し、20～40歳代の人が10～20%台という結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1004人
20～29	3.8%	13.5%	11.5%	71.2%	52人
30～39	4.3%	20.7%	19.6%	55.4%	92人
40～49	3.1%	24.2%	30.5%	42.2%	128人
50～59	11.9%	29.4%	25.6%	33.1%	160人
60～64	15.5%	25.2%	31.7%	27.6%	123人
65～69	10.7%	31.3%	27.3%	30.7%	150人
70～	8.0%	37.5%	26.7%	27.8%	299人

〔地区別〕

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、上小鴨地区は57.5%と高く西郷地区は23.1%と低い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計979人
上北条	7.8%	39.2%	25.5%	27.5%	51人
上井	4.4%	28.8%	33.1%	33.8%	160人
西郷	5.1%	18.0%	25.6%	51.3%	78人
上灘	10.0%	25.0%	25.0%	40.0%	100人
成徳	11.9%	37.3%	22.4%	28.4%	67人
明倫	7.5%	35.0%	16.3%	41.3%	80人
灘手	4.8%	47.6%	28.6%	19.0%	21人
社	8.2%	21.8%	34.5%	35.5%	110人
北谷	11.1%	29.6%	25.9%	33.4%	27人
高城	15.4%	30.8%	20.5%	33.3%	39人
小鴨	7.3%	25.8%	29.0%	37.9%	124人
上小鴨	15.0%	42.5%	17.5%	25.0%	40人
関金	14.6%	26.8%	23.2%	35.4%	82人

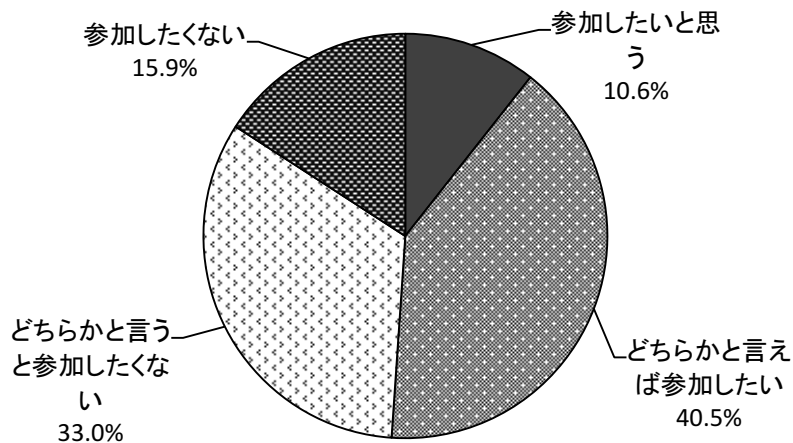
*100にならない所があります。

問59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いませんか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言うと参加したくない
4. 参加したくない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は51.1%（昨年44.8%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は48.9%（昨年55.2%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が57.8%、女性が45.4%と男性が高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計986人
男	14.8%	43.0%	28.3%	13.9%	453人
女	6.9%	38.5%	37.0%	17.6%	533人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、いずれの年代も40～50%台と大きな差は見られませんでした。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計992人
20～29	15.4%	30.8%	23.1%	30.8%	52人
30～39	5.4%	39.1%	35.9%	19.6%	92人
40～49	7.0%	36.0%	32.8%	24.2%	128人
50～59	10.6%	43.1%	31.3%	15.0%	160人
60～64	9.8%	38.2%	39.8%	12.2%	123人
65～69	12.4%	44.8%	32.4%	10.4%	145人
70～	12.3%	42.1%	32.2%	13.4%	292人

*100%にならない所があります。

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの地区が40～50%台であるのに対し、上小鴨地区は71.1%と高いという結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計969人
上北条	8.0%	40.0%	46.0%	6.0%	50人
上井	5.6%	50.0%	30.6%	13.8%	160人
西郷	6.3%	40.5%	31.7%	21.5%	79人
上灘	10.2%	38.8%	35.7%	15.3%	98人
成徳	17.9%	41.8%	28.4%	12.0%	67人
明倫	7.6%	41.8%	36.7%	13.9%	79人
灘手	9.5%	42.9%	42.9%	4.8%	21人
社	12.7%	29.1%	36.4%	21.8%	110人
北谷	14.8%	37.1%	22.2%	25.9%	27人
高城	15.4%	35.9%	30.8%	17.9%	39人
小鴨	8.3%	38.3%	38.3%	15.0%	120人
上小鴨	21.1%	50.0%	15.8%	13.3%	38人
関金	13.6%	40.7%	24.7%	21.0%	81人

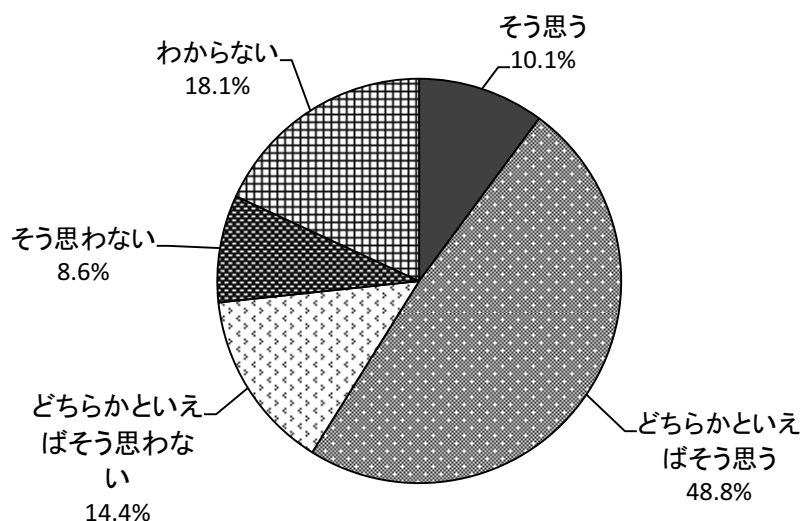
*100%にならない所があります。

問60① あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は58.9%（昨年59.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は23.0%（昨年24.9%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が56.9%、女性が60.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計996人
男	9.4%	47.5%	16.4%	9.0%	17.7%	457人
女	10.8%	49.3%	13.0%	8.3%	18.6%	539人

[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、20歳代は42.3%と低く、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られ、70歳以上で63.1%と最も高くなっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1004人
20～29	17.3%	25.0%	15.4%	9.6%	32.7%	52人
30～39	8.8%	41.7%	12.1%	2.2%	35.2%	91人
40～49	6.3%	50.0%	12.5%	10.9%	20.3%	128人
50～59	8.0%	51.5%	15.3%	7.4%	17.8%	163人
60～64	6.5%	55.3%	16.3%	9.7%	12.2%	123人
65～69	8.7%	51.7%	15.4%	5.4%	18.8%	149人
70～	14.1%	49.0%	14.1%	11.1%	11.7%	298人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、上北条、灘手、上小鴨地区は70%以上と高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わ ない	そう 思わない	わからない	
上北条	11.8%	64.7%	11.8%	0.0%	11.8%	計980人 51人
上井	9.4%	45.3%	15.1%	10.1%	20.1%	159人
西郷	9.0%	50.0%	10.3%	10.3%	20.5%	78人
上灘	6.0%	44.0%	18.0%	12.0%	20.0%	100人
成徳	9.0%	56.7%	16.4%	4.5%	13.4%	67人
明倫	7.4%	48.2%	13.6%	8.6%	22.2%	81人
灘手	14.3%	57.1%	4.8%	9.5%	14.3%	21人
社	13.5%	43.3%	16.2%	8.1%	18.9%	111人
北谷	7.7%	42.3%	11.5%	11.5%	26.9%	26人
高城	2.6%	48.7%	25.6%	5.1%	18.0%	39人
小鴨	10.6%	47.9%	13.0%	10.6%	17.9%	123人
上小鴨	20.0%	57.5%	7.5%	7.5%	7.5%	40人
関金	13.8%	47.1%	11.5%	11.5%	16.1%	84人

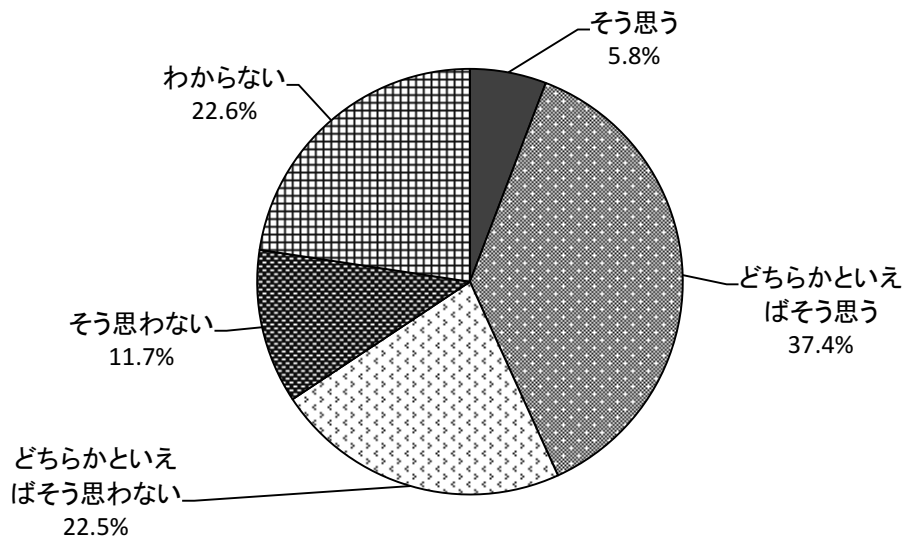
*100%にならない所があります。

問60② あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は43.2%（昨年41.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は34.2%（昨年38.2%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、男性が40.3%、女性が45.7%と女性の方がやや高い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計995人
男	5.3%	35.0%	26.5%	13.3%	19.9%	457人
女	6.3%	39.4%	19.0%	10.4%	24.9%	538人

〔年代別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、いずれの年代も30~40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1002人
20~29	5.8%	28.8%	9.6%	17.3%	38.5%	52人
30~39	5.5%	35.2%	18.7%	4.4%	36.2%	91人
40~49	7.0%	30.5%	19.5%	14.9%	28.1%	128人
50~59	4.3%	40.5%	22.1%	7.3%	25.8%	163人
60~64	1.6%	39.9%	31.7%	12.2%	14.6%	123人
65~69	3.4%	40.5%	23.7%	10.8%	21.6%	148人
70~	9.1%	38.4%	22.9%	14.1%	15.5%	297人

〔地区別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、地区ごとにバラつきが見られ、上北条、灘手、上小鴨地区は55%以上であるのに対し、北谷地区は26.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計978人
上北条	7.8%	49.0%	25.5%	0.0%	17.7%	51人
上井	5.0%	35.0%	21.9%	13.7%	24.4%	160人
西郷	5.2%	33.7%	18.2%	13.0%	29.9%	77人
上灘	5.0%	32.0%	25.0%	16.0%	22.0%	100人
成徳	7.5%	40.3%	22.4%	13.4%	16.4%	67人
明倫	2.5%	34.6%	18.5%	12.3%	32.1%	81人
灘手	19.1%	38.1%	9.5%	9.5%	23.8%	21人
社	9.0%	41.5%	20.7%	9.9%	18.9%	111人
北谷	0.0%	26.9%	26.9%	7.7%	38.5%	26人
高城	0.0%	43.6%	33.3%	7.7%	15.4%	39人
小鴨	7.3%	35.8%	18.7%	14.6%	23.6%	123人
上小鴨	10.5%	47.4%	26.3%	2.6%	13.2%	38人
関金	2.4%	41.7%	23.8%	11.9%	20.2%	84人

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述(総括表)

◆記載人数： 233人 (1,053人中)

◆延べ件数： 338件 (多項目に渡って重複するもの含む)

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で分類が難しい場合には、各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	まちづくり・市政全般に関する意見	44	13.0%
2	人口・若者の定住化に関する意見	24	7.1%
3	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	29	8.6%
4	市議会に関する意見	7	2.1%
5	産業振興・雇用対策に関する意見	13	3.8%
6	観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見	36	10.7%
7	都市基盤(道路・河川・水道等)・公共交通に関する意見	38	11.2%
8	生活環境・住環境・景観保全に関する意見	30	8.9%
9	防災・防犯・交通安全に関する意見	10	3.0%
10	市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見	16	4.7%
11	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	20	5.9%
12	福祉・健康・医療に関する意見	13	3.8%
13	子育てに関する意見	10	3.0%
14	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	14	4.1%
15	情報通信・情報公開・市報に関する意見	8	2.4%
16	人権・同和教育に関する意見	0	0.0%
17	市民意識調査に関する意見	14	4.1%
18	地震・復興に関する意見	3	0.9%
19	その他	9	2.7%
	合 計	338	100.0%

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. まちづくり・市政全般に関する意見

記述内容	性別	年齢
① 役職の減給。町全体の緩和。赤瓦を立て直しをかけたいなら、住民から有志、応援。若者の政治(倉吉市)をよびこむ。おきまりの倉吉市の縦社会の見直し。選挙を本気で行いたいなら、若い世代の有志を必ず入れる事。関金の町をもっともって倉吉としてアピールしていくべきだと思う。理由は唯一の温泉街だから。観光客のリピーター。市営住宅をもっともって増やし、母子家庭が住みやすい町にする事。市税をあげ、子供・老人の為に使う。収入500(平均)を世帯にとスローガンとする。学校(小中)の先生の給料ベースUP。看護師(国)減給、介護士の給料UP。	男	30~39
② 市税の使い方について、もっと市民の意見を反映してほしい。アンケートの中にもありましたが中心市街地の活性化とありましたが、それ以外は衰退しても良いとお考えなのでしょうか？	男	40~49
③ 倉吉でも高齢化が進んでいると思うので、独居の方が安心して暮らせる街づくりを頑張りたい。今まで倉吉市の活性化等に貢献してきた方が、安楽に生活できる環境を整えたいと思う。社会参加を希望されている高齢の方が、安心して活動できる場もあればと思う。倉吉市でせっかく行われている素敵なことを、知らない方も多いので情報発信にもっと力を入れてほしい。	女	30~39
④ 市内空き地の整理活用が望まれる。	女	70~
⑤ 高齢者が相談しやすい窓口、子育て世帯の応援など倉吉はどの世代でも暮らしやすく良いよ！って言えたら良いですネ。	女	60~64
⑥ 安心して暮らせる町に。安心して働ける町に。	男	70~
⑦ 最近空き家が目立つようになった倉吉市。少しさびしい気分です。	女	40~49
⑧ 高齢世帯が多くなってきた。保育料が高い。老人施設を利用したくても年金で支払いができるだろうか。不安だ。子育ても介護もお金がかかり過ぎだ。固定資産税が高い。給料の額は上がったのに、結局社会保険料が上がって手取りが同じなので生活が豊かにならない。みんなで住み良い倉吉にしましょう。観光での恩恵はあまりないような気がする。もっと高齢者や子ども達に優しい町づくりを進めてほしい。	男	50~59
⑨ 「地方創生」の言葉自体に嫌悪感を覚えるのは私だけだろうか。軽々しく使ってもらいたくない。 (国の地方創生施策があまりにも空疎であるから)	男	70~
⑩ 旧市内の空き家対策を考えて下さい。	男	65~69
⑪ 倉吉駅北の活性化。	男	70~
⑫ 私の認識不足かも知れませんが、倉吉市は先を見据えた積極的な取り組みに欠けている様に感じます。おだやかでのんびりという町の雰囲気に住みやすいですが、例えば2025年を見据えた今からの取り組み。	女	70~

	記述内容	性別	年齢
⑬	世代間交流の施策を根本的に見直して行く必要があるように考えます。	男	70～
⑭	倉吉市は人々も優しく犯罪も少なくとても住みやすい地域だと思います。公園や図書館などの設備も十分なほどで子育て王国の名にふさわしい地域だと日々感じております。先日“未来につなげる地方創生:23の小さな自治体の戦略づくりから学ぶ”という本を読みました。長野県の飯綱町のとりくみはとても印象に残りました。雪も多く、リンゴや桃などの果物、米などの農産物の生産が盛んなところも倉吉市に似ており、この町の取り組みから学ぶことは多いのではないかと思います。この町の方々の取り組みを講演会などでぜひ聞きたいと思いました。市民にとってもとてもよい勉強になると思います。(未来につなげる地方創生～23の小さな自治体の戦略づくりから学ぶ～発行年月日2016年10月10日)	女	30～39
⑮	既存の商店街の活性化は困難。それに投資をするよりは新しい町並を作る方が有効的と考えます。特色(倉吉だけ)のあるものを作る方に努力すべきと思います。	男	60～64
⑯	人口減少が加速する中であって、中部圏がどのような未来像＝街づくりを描いているのか、私達には見えて来ません。その契機となるような、周辺町村との連携強化のための具体的な動きがあるのかないのか。市としては、市民に対して提示して行くべきではないかと考えます。	男	65～69
⑰	倉吉駅と銀座商店街ばかりに倉吉市役所が力をいれているように見える。もっと市全体が盛り上がるようなことをしてほしい。	男	20～29
⑱	田舎の人間で固まり過ぎ、年寄りが多すぎて若者の意見がほとんど通ってない。他県から企業や若者を取り入れる環境を作っていないと地域活性化なんてできる訳がない。	男	40～49
⑲	「元気な倉吉市で鳥取県を活性化」 鳥取県活性化の原動力は、人口、商業集積、鳥取中部の中心、元気な倉吉市にあると思う。一昨年の中部地震は地域経済を疲弊させ、将来の希望を消失させたが、最近“まち”の変化を肌で感じるという声を耳にする。今、旧市内では2つの活性化計画と2024年度開設予定の美術館構想がある。倉吉銀座・飲食店跡地を所有企業が集客施設を整備、日本を代表する建築家が常に人が集う「祝祭空間」を創出する。行政もこの施設の隣接地域にある旧大型施設を市役所第2庁舎とし、来客の多い課を配備と聞いている。倉吉未来中心のある倉吉市駅経寺町と湯梨浜町田後間は4車線であり、この国道179号線を山陰道と直接繋ぐ計画もあることから、山陰道利用者を旧市内に誘導、既存の赤瓦を絡めれば多数の方が旧市内を回遊、賑わい創出に寄与し中部圏域全体に波及、活性化へ向けた大いなる可能性を感じる。そして、元気な倉吉市を取り戻せると思う。	男	60～64
⑳	もっと倉吉市全体を見て欲しい。まち中だけでなく、もっと山間地も見てほしい。	女	65～69
㉑	林業の活気が出る施策検討実施。美術館バラエティ化防止(メインを絞れ)。要望…老人トレーニングセンター(例:茨城県)=(医療費節減)、中間山地農業研究所(島根県)、40歳以上のひきこもり調査(秋田県藤咲町)、未成年者犯罪防止支援。 私達の時代は学校出ても職が無い時代。	男	70～

	記述内容	性別	年齢
②②	若い人たちが、老人に手をさしのべてやれる。又、高齢者が若い者の仲間に入れてもらって輝ける。そんな街づくりをしてほしい。学生、若者に老人と一緒に住んでもらい、助け合うことができれば素晴らしい。	女	50～59
②③	今の町づくり、なんか無駄な税金を使っている様な気がする。市は、金がないといいながら、山間地を見捨てていないか？自然があってこそその町づくりだと思う。山間地はそこそこさみしいと思うが、ほんの一部分しかみていないのでは。	女	65～69
②④	倉吉駅周辺に商店が集中し銀座商店街が淋しい状態で何とか活性化を考えてほしい。打吹公園の桜の木も老朽化してきていますが、若木を育て植替えの準備をしておられるのでしょうか？	女	70～
②⑤	中部を合併する。(倉吉、三朝、湯梨浜、北栄、琴浦、赤碕)合併した後で、地方創生をする。	男	70～
②⑥	旧市内に居住していない者にとっては、合併以降、行政サービスは低下しているといわざるをえない。学校統合にしても・・・だれでも安心してらせるまちづくりはどこに目を向ければ実現するのか考えてみる必要がある。(子ども、高齢者、障がい、病気のある方・・・働き方)職員の過労に対する対策は十分なのでしょうか？学校の先生方も夜おそくまで仕事をしておられるようですが、効果ある対策が必要です。	男	50～59
②⑦	難しいことだとは思いますが、何か核となるようなものを中心として広げていくようにした方がよいと思う。いろんなことが中途半端となっているような気がする。	男	50～59
②⑧	総合計画に基づいたまちづくりを達成するための予算の使われ方について・・・判断材料がありません。また、この設問の集計結果をどうつなげて行くか難しそうです。	男	50～59
②⑨	高齢・少子化の面では、行政サービスは良いと思います。60才前後のサービス面が自分自身に思うに、不安・不安・・・(健康でないため働けない)。最近、働かなくても生活出来ていいが～!!なんて言われていた事を知らされた。日頃からなんとなく思ってたが・・・。残念と不安のみ。	女	50～59
③⑩	地方創生の視点で中心市街地だけでなく、末端地域を大事にする政策が大切です。国でも地方でも末端が元気でなければ、中心も元気にならない。(人の体で言えば手や足の一本一本が大事であることと一緒に)。温泉を活かした事業に力を入れてほしい。	男	70～
③⑪	地方創生とありますが、一般にはどのような事が行われているか分かりにくい。もっと肌身に感じるような事項や広報をしてほしい。	男	70～
③⑫	私の地域では、災害もなく道路も広く安心して生活出来る所だと思います。博物館にも時々行って鑑賞出来る楽しみがあります。	女	70～
③⑬	倉吉市においても人口減、少子高齢化などへの対応(対策)が必要と思われる。色々な対策の中で、ひとつ目玉的なものに重点を置いて取り組んでいく方がよいと思う。(例えば観光・産業)	男	60～64
③⑭	住みやすく楽しい生活ができるような取組みをお願いします。	不明	50～59

	記述内容	性別	年齢
③⑤	<p>壮年期に入ったであろう倉吉市に、一言。72年間暮らした倉吉は温かい町でした。それは国や県の施策と相俟って福祉政策で私の生活を助けてくれました。今も困っている人達を助けていますが、生活困窮者が今も多数おられます。この方達の安心した生活を保障して下さい。現役の時代に月に一回程、東京・大阪・神戸等へ行く機会がありました。地方の小都市から見れば光る都市でした。便利でシャレた文化で楽しい町でしたが、都市の人々は私達の住環境(家の広さ・川・山・海等)をうらやましく思っていました。しかし実態は働く場所が少なく、収入が少なくない人達がおられ、現状の各家庭の跡取りが都会から帰れない事です。今家におられる老人が不安になっている大きな課題に挑戦してみてください。老人の町にしない様に。</p>	男	70～
③⑥	<p>倉吉＝暮らしやすい地域であってほしい。住民の方も苦情ばかり言うのではなく、市役所の職員さんにも感謝しては？と思う事もあります。(職員の中には本当に一言申し上げなくては・・・という方もありますが)物的な事、精神面の事・・・人それぞれの思いはあると思うのですが、せちがらい世の中、心の淋しい方もいらっしゃいます。幸せ：暮らしやすいとか、難しいですね。</p>	女	65～69
③⑦	<p>個人の意見として、今の生活はとても収入面で厳しさを感じています。働く場所が少なく、パート採用、家賃が収入の1/3～1/2であったりかず一と住むには不安があります。車を手放せば余裕は出来ますが、無ければ通勤・通常的生活も不便になります。どちらかと言えば暮らしにくささえ感じます。今望むのは低所得者に対しては住宅補助(1万円)をして頂きたい。お願いします。</p>	女	50～59
③⑧	<p>中心市街地の活性化ばかりに力を注いでおられるようで、とても残念です。倉吉市全体の活性化を主とし、それぞれの地域の状況に合った方法等を検討すべきではないでしょうか？！人間関係でも、何でもそうですが、一部だけに焦点をあて、そこだけが目立つ！そこだけに力を入れる！中心市街地の活性化はそんな風にしか見えてきません。市民の税金、もっと市全体に使っていただきたいと、切に願います。</p>	女	60～64
③⑨	<p>5年前に介護の為大阪府からUターンしてきました。帰って来て思った事は、道路(国道、県道、農道、林道など全て)、箱物、運動公園など立派だなと思いました。一人当りの税金は、以前住んでいた所の何十倍も使われているんだろうなと思います。十年以上前のある河川敷に公園が整備されびっくり。周囲は民家が少ないのにどうしてと思いました。今では荒れて草だらけ、木製の遊歩道は朽ちてしまった所もあり、何の為に？どこからお金が出たのか？補助金という物があるのも帰って来てはじめて知りました。そして補助金は使わなきゃと思っている人がいるのも知りました。30代の子供が大阪と東京にいますが、子育てなどうらやましく思っていると思います。畑があってもコンポストのない人に野菜くず、除草後の草を堆肥にする方法を市報で教えて下さい。</p>	女	60～64
④⑩	<p>私は倉吉はとても住み良い所だと思っています。私達が感じていない魅力的な所が沢山あると思っています。ただそれを、人に伝える発信力が弱いのかなあーと思います。魅力的な所をアイデアに変える力もあればいいと思います。常識的に囚われずに知恵を出せばいい結果がついて来ると思います。</p>	女	65～69

	記述内容	性別	年齢
④①	子どもの遊び場が少ない！小さい子どもは、公園などで遊べるが、中学や高校生などの遊ぶ所が少ない。倉吉市の給料の単価が安い。中小企業など個人事業主などは、仕事が少ない。倉吉の町自体でお金を使う人が少ない。鳥取、米子に負けないぐらいの人が集まる所があれば、倉吉も潤うと思う。	男	20～29
④②	近所に無人と思われる廃屋が散見され、また地震で修復されないままの家が放置されているなど、不安に拍車をかける。問56でも書きましたが、廃屋は取り壊すなどして、見通しをよくし、木を植える、公園にするとかで、クリーンで水と緑にあふれるまちづくりをしていきたい。機会があればボランティアで参加したい。	男	40～49
④③	意識調査の結果が、よりよいまちづくりに反映されることを願っております。倉吉くらしよしのまちづくりが、そこそこに見えていることを後期高齢者になって嬉しく思うこと多々あります。そんな発見を見ながら年齢を重ねていきたいものです。よろしくお願いたします。	女	70～
④④	高齢者を活用しよう。高齢者は自分のための健康。楽しみに。努力する傾向があるが、もっと地域のため次世代のため金と汗と知識経験を奉仕すべきと思う。体力がなければ、年金税金を提供すべきと考える。意識改革しよう、高齢者よ!! 西倉吉の鴨川に鯉が遊流している恋(鯉)する町、若者みんな出会え!!鯉釣り、あゆ(愛)のささやき、イベントをしてはどうか。NPOや団体に金を出すばかりではなく、まかせるだけでなく、声をあげて行政も本腰入れるべき。少子化解消、未成年の妊娠防げ、中高生の性教育本気で取り組む。 車中でペンをとり乱筆失礼しました。	女	70～

2. 人口・若者の定住化に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	人口減対策が最重要課題である。	男	70～
②	若い世代に地元の良さをアピールし、進学で県外に出ても就職先は再び地元に戻りたいと思えるような取り組みを行って欲しい。(自分の周りは進学後、そのまま戻ってこなかった人が多いので)自分は倉吉は山も海もあり、それなりに店もあって食べ物も美味しく、空気(最近ではPM2.5や黄砂がひどいが)が綺麗なものが魅力で戻ってきたので、倉吉の良さを活かして行って欲しい。地方創生は大変だと思いますが頑張ってください!!お願いします。	女	30～39
④	市の人口減少を止め、子供が増える政策を	男	70～
⑤	奥地は若者がいなくなり、山間地では生活できません。	男	70～
⑥	若者が倉吉を楽しみと思える地域づくりをすることで、他県への流出を少なくすることにつながるのではないかと。	女	30～39
⑦	どんどん人が減って市が市では無くなってきているのがいい証拠。	男	40～49
⑧	人口の増加に努力して下さいます様をお願いしたい。いつもお世話になってます。益々頑張ってください。	女	70～

	記述内容	性別	年齢
⑨	少子化もあり、人口の減少に歯止めがかからない状況だと思います。本当に残念です。	女	30～39
⑩	若者の県外に出る事への対策 高齢者施設も大事だが、子を持つ親や子供達の為の施設があるだけでも、若者定住は変わると思う。	男	20～29
⑪	学生が住まいをさがしている。老人だけで住むには広すぎる家で、地域や遠い親せきや子供だよりに生きている。	女	50～59
⑫	若者を増やすために、大学・短大・専門学校などを誘致し、開校するのが良いと思う。若者が増えることによって、活気が出るし、地元企業でのアルバイト、また、ビジネスチャンスととらえ新規店舗の出店など、活気につながると思う。県外からのUターン・Iターンに力を入れる前に、地元の若者が市外・県外に出ることが多いので、地元の若者向けの税制優遇、定住支援に力を入れるべきだと思う。外から入れることも大事だが、地元の子を地元で支援してあげて欲しい。	男	30～39
⑬	地方創生とは何？人が居て初めてではないでしょうか？若い人が定住できる環境を整える必要があると思います。市の予算を使って県外・市外企業を誘致するなら、市民を優先的に雇う等義務付けるべきと考える。	男	50～59
⑭	若い人の結婚意識がない為、少子高齢化に歯止めがかからないので人口減につながる。結婚対策により地域の活性化、人口減の歯止めをし、活力ある地域づくりをお願い致します。	男	50～59
⑮	企業をたくさん誘致し、若者を定住させる。	男	60～64
⑯	若者が住みたくなるまちづくり	不明	50～59
⑰	若い人の地域愛が薄れ暮らしやすい地域へ流出している為、山間部地域に活力がない！	男	50～59
⑱	若い人達に目を向け、活性化のある町づくりに力を入れてほしい。	女	40～49
⑲	中学生や高校生のこの街に帰ってきたいと思える「ふるさと」となるように市の取り組みが有効になればと思います。	男	50～59
⑳	全国的に少子化が進む中、倉吉に子どもの姿がもっと増える為にも、若者が定住できるように企業の誘致を積極的に取り組んで下さい。	女	70～
㉑	何年も前から、近所で子供達の声が聞こえなくなりました。まわりが高齢者ばかりという事もありますが、私もそうですが子供達は高卒業県外に大学卒業してそのまま県外に就職、結婚し帰郷しないで孫もそのまま、それが高齢者の1人暮らしとなり空き家につながっていくのでしょうか。未婚者がまわりに多いのです。出会いが少ないのでしょうか。出会いの場、気軽に参加できるようなところがあればいいのかなー(消極的な方も出席出来るような)。子供達の姿が見られたり声を聞きたいな、と思います。空き家の件ですが、私も高齢者の1人暮らし。いずれ我が家もと思うとどうすればいいのか不安です。	女	70～

	記述内容	性別	年齢
⑳	市長をはじめ、職員の方々の倉吉市の活性化に向けての取組の熱意がアンケートを通して伝わってきます。少子高齢化を痛切に感じるこの頃、全国的な課題です。若者の未婚者が多い。結婚しても直ぐ離婚者も多い。若者の定住、雇用の問題、観光に向けての町の活性化と共に人口増加に向けての取組が第一と思います。男女は平等ですが結婚後も互いの思いやり、忍耐力が薄弱。戦前、戦中、戦後を経験した老女にはそう思えます。	女	70～
㉑	私は今年70才になります。周り近所も高齢化が進んでいます。同じ班26戸の方々、1人暮らしの方5戸、2人暮らしの方15戸、3人～4人暮らしの方6戸です。その内60才以上の世帯主の方17戸、40才～60才が9戸です。ほとんどの子供さんが家を出て都会で暮らしています。倉吉は人口が年々減少しています。高齢化がますます進み、医療費などが増えます。又、一方で税収の方は減少すると思われます。若者が定住する方法・・・など考えていただきたい。少子化対策なども・・・。 また、私達もよく話をするのですが、奉仕作業もできなくなるのではないかと、高齢化が進んでくると・・・	女	65～69
㉒	倉吉市の人口が年々減少し、さみしく思っています。子育て支援も充実し、福祉面においても安心して暮らせる市だと思っています。それでも、若者が流出し、定住化につながらないのは、自分を生かせる職場がないという事も、一つの要因ではないでしょうか。毎年、企業誘致はされているものの、若者を引き止めるまでには至っていないようです。結婚し、家族が安心して暮らせる街づくりを望みます。	女	60～64

3. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	市役所の職員の態度が悪い。市民が悪いと思っているように受け止めている。何様だと思ふ時がある。心がない。	女	60～64
②	市役所の職員の対応が悪い。市民の話を聞かない職員。声をかけても対応しない課がある。職員教育をやってほしい。	男	30～39
③	まず、市役所の方は、一市民として、勉強や取り組みをしてほしいなあ。ボランティア活動、文化活動など積極的に参加してほしいと思います。大企業ですから。	男	50～59
④	ワカラないことがあってTELLしても受ける人に聞く。ワカラないからもう一度聞くTEL受ける人が変わればまったく違う回答。高齢者などは何度でも聞きます。よくワカルサービスを心がけてほしいと思います。	女	70～
⑤	上から目線で話す人が多い。また税金の関係で行った際カウンターにだれもいなかったのカウンターの後ろの応接間の人に声をかけたところ、目があったのに自分の席にもどられたことがある。お客は神様とは言わないがその対応はどうかと思う。(その後違う席の女性が気づいて対応してくれた)	男	20～29
⑥	以前に行政サービス(住民票、印鑑証明発行)の時間の延長があったのを復活させてほしい。	女	30～39
⑦	時代に見合う行政サービスの縮小。	男	30～39

記述内容	性別	年齢
<p>母子家庭や父子家庭に対して、倉吉市役所は、積極的に相談や力になってくれている。市営住宅等の設備や環境に対して、電話や話をしに行っても、「分からない」と言う返答ばかりで何も解決しないまま、年度末が変わって(市役所の担当者)も変わり、その度言っている事が変わって、どうすればいいのか、住宅の方も困っている状況である。市の持ちものだからと安心して入居したのに問題ばかりで何も解決しないまま、倉吉市の市営住宅(古い所)ばかりに問題が沢山ある。何かあっても、すぐに対応してもらえない。定期的な電気メーター、ガス設備、水道の点検等をこまめに(何カ月、半年)に1回はして欲しい。今年に入ってからすぐにガス(お湯)が出なくなり、市役所建築課等に問い合わせた所、たらい回しにされ、その間お湯も出ないまま、かなり困った状況だった。</p> <p>※避難はしごの点検等は、定期的にあるのに古い住宅等に関しては、他の定期的点検等も行っていって欲しい。</p> <p>⑧ ※建築課等は特に引き継ぎを、きちんと行って欲しいと思います。</p> <p>※除雪等の事も何年も各部落(倉吉市営住宅・色々な地域)でも問題になっているので住宅等の除雪も考えて地域活性化をして欲しいと思っている。</p> <p>◎相談した時に夜間窓口の方に相談の電話を休日でも、して頂いたらすぐに対応しますと言われたのに対応どころか、相談の話の内容すら伝わっていなかった。もっと親身になって相談等や解決等に力をいれて行って欲しいと思います。</p> <p>◎生活等にゆとりがないから、市役所のサービスの受けられる住宅に入っているのに、何の免除や補助制度が相談をしに行っても受けられないまま困っている。ごまかして入居している人達も沢山いるのに、本当で困っている人は、どうすればいいのか？教えて欲しいと思います。市役所に相談しても、むだだと思っすごしている人達も沢山いらっしやるのもっと積極的(親身)になって相談に応じて欲しいと思います。</p>	女	40~49
<p>⑨ 市民税、国保料が高すぎる。市の職員が多すぎる。今の半分おればよい。国民年金で入れる老人ホームをもっと多く作る。市の職員は年金を多くもらい、年を取ってもどこのホームでも入れる。市の職員は給料が高すぎる。たいした仕事をしているように見えない。</p>	女	65~69
<p>⑩ 市職員が部落役員の資質を見る目を養うこと</p>	男	70~
<p>⑪ 住民の意見の収集のやり方、職員の意識改革も必要と思う。市の職員が住民活動に不参加という意識なしに幻滅する。ありえない事と思います。皆でよりよい市内の活力ある未来がみたい。</p>	男	60~64
<p>⑫ 倉吉の行政の人間は税金を取るだけ取って、税金で生活してるくせに全く行動しないひとが多過ぎ。</p>	男	40~49
<p>⑬ 市職員の人間性を頼れる、優しさあふれる若い人を期待しています。</p>	女	65~69
<p>⑭ 言葉が丁寧すぎる感がある。(わざとらしい。)</p>	男	65~69
<p>⑮ 関金支所において、てきぱきと仕事をしていない職員が見うけられます。活気がありません。もっと頑張してほしいと思います。</p>	女	60~64
<p>⑯ 財源を考えた行政と「ないものはない。」と言える行政。</p>	男	60~64
<p>⑰ 年金生活の人が増えています。税金の引き落としは年金月にしてほしい。</p>	女	70~
<p>⑱ 閉校、閉館等の有効活用が、ある程度自由に利用出来るサービスを望む。</p>	女	70~

	記述内容	性別	年齢
①9	行政サービスはいろいろあるが、実際利用するとなると、手続きがめんどうである。もっと身近なものであってほしい。	女	70～
②0	市の職員の方の通勤手段がマイカーにかたよっていませんか。私は通勤してた頃、環境に優しい自転車やバス、列車でした。いまや平日ともなれば、陸上競技場付近の駐車場はあふれています。少し異常ではありませんか。市民のために頑張っているのがあまり強く言えませんが、町の活性化のためにも通勤は公共交通機関を率先して利用されたらどうでしょう。	男	65～69
②1	昨年主人を亡くし色々な手続きで市役所の窓口にも行きました。書類を役所の中で回してきっちり書類が出来るように窓口を統一して待っていればスムーズに作成されるよう無駄のない、時間も疲れも残らないように考えて下さい。	女	70～
②2	出来れば毎月の市報は見たいですが、どうすれば家に届くのか教えてほしいです。以前家宛に郵送していただけないかと尋ねたのですがだめだと言われ、市民税だけは納付させながら意味が分かりません。自分の都合で自治公へ入りたくない人になぜ市報がいただけないのか問題です。残念です。何年も市報を見ていません。いい案を出して下さい！宜しく！	女	65～69
②3	固定資産税の家屋(小屋など)調査をする事。敬老会の通知が多くの市民に届いていない	男	70～
②4	市役所の窓口や電話など、職員の対応について・・・あいさつしない。窓口に気配がすれば「こんにちは」「いらっしゃいませ」を発してください。 行政はパートや臨職も必要と思うなら、正職員と同等の待遇にすべきと思う。税金が1戸に公務員(夫婦、親子がいる場合)、立派な乗用車9台買うなら、1台分位、パートや臨職の賞与に充当する位の英断を下す方法も良いのではないかな。やり方は研究すべきと考える。人はみな平等である。責任の度合いはあれど仕事は大差ないと思う。一般市民からの発言は直接入らないであろうが裏でささやかれていることに傾聴せよ。	女	70～
②5	保険・年金課？と言うのか国民保険料を払う窓口の職員の言葉使い、横柄な態度、アンタの対応をしてやってるみたいなのが、本当に気分最悪になります。あいさつも出来ない若い職員が多数です。相手の立場に立って考える事のできる職員を育てるべき！	女	40～49
②6	いちばん気づくことは、市役所の人たちの態度がくらい。愛想がないのが気になります。弁当を食べながら対応したり、そっけない態度で指示するなど、気分が悪くなる。	女	50～59
②7	ごみ袋の記名欄が大変まぎらわしい。記名しなくてもよいのなら、その旨を収集日程表に記すなどすべき。転入者に対してわかりにくい。転入の際、子どもの予防接種の説明がなにもなく、不親切に感じた。	男	30～39
②8	行政サービスについて・・・年中無休は無理でも、土・日は役場が開いている方が便利です。	女	40～49
②9	行政サービスや取組む姿勢と具体策に本気度を感じない。なにが必要なのかを知るためにもっと市内(現場)に足を運び、声を実情を汲みあげるシステムが必要。(町を歩き、バスに乗り、情報収集する。日頃の努力と情熱の中に「まちづくり」のヒントがあると思う。ボトムアップ体制作りを提案します。(パトロール隊)。市税が有効に使われていると思えない。	男	70～

4. 市議会に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	市議会の活動告知	男	30～39
②	市議会議員の活発な活動が望まれる。	女	70～
③	行政(市長・職員)はよく頑張っているように思うが対する議会が機能しているかどうか疑わしく感じるのだが？	男	70～
④	市議の方の考えなど落胆させられることがある。子育て支援をよく言われるも、言葉だけ一人歩きしているような気がする。	女	30～39
⑤	議員を減らす。3分の1程度にする。	男	70～
⑥	県議員。市長。市議会議員。選挙のときだけ、良い事を云うな。メガネ県政、どう変った。	男	70～
⑦	市議会にて、しっかりとした意見交換をして頂き、一つずつ少しでも前進してゆくようにして頂けたらと思います。	男	30～39

5. 産業振興・雇用対策

	記述内容	性別	年齢
①	商工施設の弱体化。大手工業企業から支援援助。	男	30～39
②	仕事、就職先が充実することで、倉吉に若者が戻ってくるきっかけとなるのでは。	女	30～39
③	都会に出て行かなくても、生活し労働できる環境が必要ですが、そのための企業誘致等の取り組みを、行政が先頭になって市民を巻き込んでやるというようなことは、できないのでしょうか。	男	60～64
④	60才を過ぎても働かなくてはならない地域、いや、働いても生活できない低賃金にはウンザリ。それでも生きて行くために週に68時間働いても最低の暮らししか出来ない倉吉には情けない思い。病院に通ってでも仕事はしないと・・・遊んで暮らそうとは思わないが安心した老後はまず無い。交通網が不便で自家用車をもつしかない。でも、自家用車を買うにも日々の生活がいっぱいいっぱいで結局はローン。こんな所誰も住もうとは思わないですよ。	女	60～69
⑤	高齢者が働こうと思っても、重労働だったり専門的な仕事しかなく気楽に働ける場所がない。	女	65～64
⑥	跡地の有効利用。経営者のいない農地を市が管理してほしい。	男	30～39
⑦	倉吉市がこれから取り組むべきことについて・・・鳥大農学部、倉吉農高、農大等とネットワークしバイオ先進農業の発展。	男	70～
⑧	工場や会社の誘致。	男	70～

	記述内容	性別	年齢
⑨	倉吉、関金線の道を早期実現してほしい。関金は山が多いので山を崩して新地にしてたくさんの企業に来てもらいたい。そうすると人も集まり人口も増え、活性化すると思います。関金温泉といういい温泉がせっかくあるのだから、もっとアピールして観光客を増やしてほしい。実現お願いします。	女	60～64
⑩	今後、元気な倉吉市を核として鳥取中部圏域の活性化を考えた時、共通課題として農業と観光等が挙げられよう。農業は盛んな土地柄で倉吉税務署の農業所得額は、中国地方管内税務署で上位と聞く。スイカ、ながいも、ラッキョウ、ブロッコリー等は全国シェアがあるが一次産業の域を出ない。今後は農商工連携・六次化の発想転換が必要となる。担い手はIJUの推進も挙げられる。	男	60～64
⑪	県外の事業所を好条件で誘致して来るが、地元からの採用はパート・アルバイト等の正規(本)採用ではないと思われます。その辺りの認識はどうですか？ 倉吉市発注の事業に参加する業者は、倉吉に本社を置いている業者に指名する。あるいは、その業者から仕事を振り分けてもらう者も市に本拠地の有る業者。という事が数年前は言われていたのに、近年は有名無実になっています。	男	65～69
⑫	温泉資源の更なる活用。市町村合併により労せずして手にした温泉は、倉吉市の貴重な財産、更なる活用が求められます。関金町時代は町の目玉資源として扱われていた。農業どころをアピールする取り組み。農業どころ県中部の基幹農業関係施設である県立農業大学校、JA育苗センター、スイカ選果場(北栄町)などを視察体験できるような取り組みを望みます。(農業大学校は日本で3番目の国民高等学校である。中国、韓国、モンゴルなどから研修生の来校もあります。)	男	70～
⑬	大学卒業後、いざ倉吉に戻りたいと思っても働く場所がない。収入が安定しないと思うと帰ってこれないのではないかと…。街を歩いても高齢の方々…あと10年20年先の倉吉の街。地方創生への取り組みとしては、まずは、企業の誘致をはじめ若い人が帰ってきたい、帰ってこれる倉吉へ。そうした街にならないと、倉吉の未来はないとさえ思ってしまう。	女	50～59

6. 観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	買い物や遊びに行くのも、市外や県外に行く方が多く、倉吉市で経済が回っていないように感じる。新しい店を増やすことは困難だと思うので、今ある店の魅力を発信したり、イベントなどを開催し、市民だけでなく市外の方からの集客を見込めるようなことがあればと思う。	女	30～39
②	小さい子供の遊ぶ所がない。例えばたくさん遊具のある公園とか施設。なしっこ館にある公園は小さい子は遊べない。なので、倉吉から出て遊びに行ってしまう。新しくオープンしたフィギュアの施設も、せっかくたくさんの子供が行っているのに「見る」だけしかない。周りにも、遊ぶ所がなければ食事をする所もない。再入場も出来ないのに千円は高いと思いました。次、行こうとは思いません。楽しい所があれば県外からでも来られると思うので、もう少し考えて取り組んでもらいたい。	不明	40～49
③	商店街が全く活気がないので県や市で店舗を誘致して町づくりをすすめていってほしい。市としてはおもしろみが全くないと思います。	男	30～39
④	旧倉吉商店街の活性化の推進。	男	65～69

記述内容	性別	年齢
⑤ 子供が小さいのでゆっくりとお店をめぐることができませんが、どこにどんなお店があるのか情報誌のようなものがあるとありがたいです。飲食店だけでなく、服屋、雑貨屋なども。倉吉市内で開催されるイベントを全て観られるようなサイトがあればいいと思います。市主催のものだけでなく個人のお店や団体のイベントも全て。	女	30～39
⑥ 観光客が増える様な施設を作ってほしい。	男	70～
⑦ 子供とのレジャー施設が少ない。東伯郡にも1町に1つは公園があるので行けるが、屋内施設(わらべ館、かっこ館、ボウリング場)は市外に行く必要があり時間を要する。新設の県立美術館も美術館だけだと行く気がしないので、キッズスペース(大人がみている間ゆっくりみれるように)を設ける、カフェを設けるetcしてほしい。	女	30～39
⑧ アーケードも昔はにぎやかでしたが、一度見れば充分かなーという気がします。県外者の方々がっかりしておられないのかと思ってしまいます。地元の人が何度でも行きたい場所を作ってほしい。でも倉吉市、大好きです。	女	40～49
⑨ いつも米子方面に知人の自動車で行っています。(遠すぎるが...)倉吉では、大きなデパートとか見てまわるところがない。米子に行くのは、1年に1回かな。もう若くないので、それに年金暮らしなので、お金を大切にしているので、そんなに行くことができません。倉吉にそんなに大きなデパートでなくても、小物やアクセサリー、食べる所、見てまわることのできるスーパーがあれば、行くと思います。若い人は自分達でどこにも行くでしょうが、年老いてくると人によりますが私はあまり出歩きません。コンビニとかドラッグストアはたくさんありますが、見るだけなんてできず、買わないといけなくなる。洋服、小物、くつ、他...。鳥取や米子、東・西はたくさんあるのに中部だけ取りのこされているように思います。年よりでも楽しいと思う倉吉市になったらと思っています。	女	65～69
⑩ 河川敷きを利用した運動場、ゲートボールとかもいいがドラマに出てくるような、器具・遊具を誰でも自由に使えるような場所があれば良いと思う。	女	60～64
⑪ 人形博物館やボルタリング等せっかく税金を使っているのだから、もっと周辺を整備してイベント等を行い人を集めて賑やかにして欲しい。そういう事に税金を使ってもらうのは私は喜ばしいことだと思っています。自分が生まれ育った故郷が死んでいくのは本当に悲しく思います。	男	40～49
⑫ 銀座商店街が、店が活力がなく淋しい。ホテイ堂の跡地利用や、景観など。	女	30～39
⑬ 日常的な食品などはスーパーが多いので間に合うが、ちょっとした洋服や家具などは米子か鳥取に買い物に行くので不便を感じる。今は車を運転することができるが、車を運転できなくなった時、日常の生活はどうなるんだろうと不安を感じる事がある。インターネットで配達してくれる所がたくさんできてほしい。	女	65～69
⑭ 観光面は、温泉、名探偵コナン、倉吉旧市内等今後は中部圏域回遊の交通手段等のシステム設定も必要となる。さらに、歴史的交流が深い真庭市等との交流を密にすれば中部圏域活性化の一助にもなる、共通した課題を共有し連携して取り組みに繋がれば圏域全体を発展させていくことになるかと期待している。	男	60～64

記述内容	性別	年齢
⑮ 市をあげてのイルミネーション。県外等から集まって来るイベント(入場料なし)。カラクリ時計等の設置。ボウリング場(ラウンドワン等の設置)。大型連休等に市でお祭りイベント(ギネスに挑戦等)。SLを走らす。公民館対抗マスコット作成(設定金額で行う。費用を何%か市のお金で)	男	60~64
⑯ 余りにもサビれすぎです。子育て世代が市内に家を建てやすい環境整備も一つと思うし、買い物も鳥取・米子にバキュームされている事を考えるべきです。	男	50~59
⑰ 若者が倉吉に残りたいと思う市にする為には、遊ぶ所もそうだし、ファッション店、カフェなどがあつたら活性化していくのではないのでしょうか。やたら駐車場が増えているなあと思います。(アパートも)I・Uターンしてもらうには、古民家を提供していったらいいと思う。(もっと)	女	30~39
⑱ イベントにしても、何か一部の関係者で終わってしまっているの、するからには、もっとほかの機関を利用して、宣伝したらと思う。私自身が関心がないからかもしれませんが。	女	65~69
⑲ 円形劇場がオープンしたのは良いが中の展示物が中途半端で面白くない。これでは県外の集客は望めないと思う。	男	50~59
⑳ 大阪の福島商店通りの活性化に取り組んだ例を参考に申し上げます。「売っても占らない商店街」をキャッチフレーズに商店通りを毎週金曜日に占の街にして占師の方が来て人も集まり賑やかになり空家も無くなりました。今では活気のある街に生まれ変わっています。	女	70~
㉑ 観光ルートを立案。	男	70~
㉒ 人口が少ないので、難しいのは分かりますが、もっと若い世代が、集まるようにデパートみたいな、ディスカウントストアやLIVEが出来るように建物があると人が集まると思う。パークスクエアは、交通機関があまりよくない(少ない)ため難しいのでは…。頑張ってください。市民の為にありがとうございます。	女	20~29
㉓ 玉川保存地区に食堂やみやげ物店を出店し、観光客を長時間滞在させる。キャラクター(くらすけくん等)を歩かせ子ども達にアピールする。	男	60~64
㉔ 倉吉市の観光ルートとしての利用。	男	70~
㉕ ホテイ堂の建物、車で通るたびに何とかならないかなと思い、見てます。また店が開くことを願ってます。	男	50~59
㉖ 商業施設が少ないため、若い人達は、物足りなさを感じているのではないだろうか。商業施設が増えることにより、就職先の幅も少しは広がると思う。	女	40~49
㉗ 閉店した店の再利用。有効活用方法	男	20~29
㉘ せっかくいい観光地があるのに、整備の仕方、集客の方法などが、非常に残念に感じる。もっと他県で成功した事例などを参考にした方がよい。米子、鳥取と違い幹線の9号線が街から離れているため、もっと努力しないと本当にすたれていく一方だと感じた。	男	20~29

	記述内容	性別	年齢
②⑨	中心市街地間のバスをコンスタントに長時間走らせ続けてほしい。(1時間に4本ずつを朝8時～夜11時が理想。利益はないかもしれませんが。旅行者にも地元の人間にも嬉しいと思います。)市役所周辺にコンビニを出店すべき。周辺の店舗さんにとっては迷惑に感じるかもしれないし「外観が～」みたいな問題があるのかもしれないけれど観光客目線で考えたとき、成徳小学校付近にコンビニがあればな～と思うことが多々ある。	男	30～39
③⑩	円形校舎がミュージアムになったり、アニメ系おしの倉吉市になっての昨今ですが…その人気で県内外からの観光客が増えているかもしれませんが、あまりにも『おしすぎ』じゃないかと思います。私個人の意見ですが。鳥取から来た私の友達は、白壁土蔵群などのせっかくのおもむきのある建物に合わないと言っていましたし、知人も「ひなびた」おしすぎで、アニメに興味のない人から見たら「あーあ」って感じだと言います。私個人の意見として、やりすぎ感あります。今、そういう時代なのかもしれませんが、古くて新しい昔ながらのおもむきのある倉吉のほうが上品で気品あると思います。	女	50～59
③⑪	ひなビタが好きじゃありません。	女	30～39
③⑫	銀座商店街をもっと活性化させなければならないと思う。例えば、10年以上使われていないホテイ堂や、以前サンピアだったマルワの上の階が使われていなくて、凄くもったいないと思います。	女	30～39
③⑬	中心と思われているのは、上井、上灘あたりで全く興味がないし、アニメの変な女の子の看板も気持ち悪い。中味のない観光で小銭を集めて満足している人達よ、ゴールデンウィーク返上で畑仕事をしている人を見習いなさい。	男	50～59
③⑭	円型校舎(フィギュアミュージアム)に関し、なぜ市は力を貸さないのですか？駐車場・土地等何も建物の周りに無いとの事。今は一時的な物と聞いてます。表づらだけ(オープンの時)良い顔して何も力を貸していない様にみえる。	男	50～59
③⑮	鳥貴族等全国チェーンの店がもう少し来てほしい。	男	30～39
③⑯	大型店は上井方面から海田方面に集中している為、買い物が大変。ニトリの大型店が進出すれば楽しく買い物ができ、米子・鳥取まで足を延ばす必要がない。生活の楽しみです。目の保養にもなります。	女	70～

7.都市基盤(道路・河川・水道等)・公共交通に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	福庭町1丁目地内、旧国道179号、バス道路の舗装のオーバーレイを至急やってもらいたい！	男	65～69
②	公共交通整備。	女	50～59
③	市道などの整備。	男	20～29

	記述内容	性別	年齢
④	これから高齢化が進んでいく中で、交通手段が本数の少ないバスや遠くから予約しないと来ないタクシーぐらいしかない倉吉市には、道路以外にも鉄道(地下鉄)を造ってもらえたらと思っています。	男	40～49
⑤	私は高齢でもあり、現在家族から車に乗ることをうるさく言われ、2年前から自動車をやめました。どこに行くにしても不便を感じています。鳥取や米子に行った時、いつも思いますが、巡回バスが整備されており、うれしく思います。何故倉吉にはそれが出来ないですか。いつも思いますが、免許証を返納しようと思いが、今の倉吉の場合では、それが出来なく思っています。少し遠くに出る場合に困っています。年寄りの方がよく話しに出していますが、巡回バスの取組みを希望します。免許を返納しても何の特典がなければ、やめられません。	男	70～
⑥	低料金旅客バスの運行について 1.運転免許証返納者に配慮して、高齢者が気軽に利用している都市圏は多いと思う。例・京都市他 2.鳥取県でも米子市はだんだんバスが運行され、市内どこでも乗車しても150円で、花回廊行きは無料と聞く。(高齢者に関係なく) 3.琴浦町は日の丸バスが町内に限り100円で運行 4.倉吉市内でも路線バス以外の道路利用が可能 ※理由 イ)免許返納者も利用可能でバス会社も収入増となる ロ)現状は遠くへ行くほどバス代が嵩む ハ)高齢者の認知症の人による交通事故の減少になる ニ)料金は100～200円程度で良いと思われる 以上	男	70～
⑦	上北条地区は、バスも無く店も無く病院に行くのもタクシーです。年金生活者にはとても辛い事です。しあわせの郷行きのバスはいつも人の乗っていないまま走行しておりますが、あれは無駄だとは思われませんか。	女	70～
⑧	くらすけくんをもっと活躍させた方が良いのでは？倉吉の特産物のラベルに入れるとか。実施されてたらごめんなさい。バイパス(岡山)につながるように。100円バスを区間を決めて走らせた方が良いのでは？	女	40～49
⑨	高齢者が免許証を返上した時の特典など他の市や町などに比べ取組が遅いと思う時があります。特典を何点か準備し一番助かるのを選んでもらうとか…。街中でもなかなか買い物に行けない人とかに店や個人で活動しておられますが、市としては何も取り組みされないのでしょうか？	女	60～64
⑩	バス等もなくなったら年を取ったものはこれから田、畑等が守っていけない。	男	70～
⑪	高齢者が運転免許自主返納してもよいと思える支援環境の充実。100円巡回バス。タクシーの割安回数券。月額で乗り放題のタクシー(高齢者限定)など。年金の少ない高齢者でも利用できる便利な交通手段。免許証を返したくても交通手段がない(不便)なため返納できない高齢者は多いと思う。	女	50～59
⑫	倉吉の道路の作り方など全然だめだ。もっと利便性のある、スムーズな道づくりをしてほしい。道作りがへたくそだ。	男	60～64
⑬	自動車運転免許返納について…事故防止のため返納を言われるが、返納した場合の交通手段がバスかタクシーになるが不便になって費用がかさむ。これの対策を考えてほしい(もともと免許を持っていなかった高齢者も含む)	男	70～

	記述内容	性別	年齢
⑭	市道なのにそのまわりの草、木どうにかしてほしい。市道が狭い、車がすれちがいでできない、どうにかしてほしい。これから車がなくなったらどうしようか不安いっぱい。	女	60～64
⑮	高齢者の交通手段(免許返却後の)を望む。	女	70～
⑯	歩道がない。バス停がない。	男	50～59
⑰	車時代ですので、あるとなしでは行動範囲が限られてしまいます。タクシー、バスの割引があればと思います。	女	70～
⑱	交通ルートの見直し。及び整備山間部を整備し中央部にもってくる。	男	70～
⑲	倉吉市として色々な取り組みをされていますが、目先のサービスではなく、根本的な高速道路の整備・新幹線の接続(スーパーはくと)ではなく直接新幹線を作してほしい。東京・大阪から来る親せきは「遠かった」と一言いわれる。	女	65～69
⑳	数年間、親の介護等で金銭的にもあまり余裕がなく、70才を過ぎた現在も何がしか働かないと、とても年金だけでは、生活できない状態の今、まだまだ車が手放せません。市内でも中心部を外れると、バスの回数もとても少なく、不便で、又、料金も高すぎます。他県に住んでいる姉は、数年前に免許の自主返納をしたのですが、バスの便も良く、高齢者フリーパスで何度乗っても無料なので、車が無くても、全く不便は感じないそうです。車に乗れなくなったら、老人のひきこもりにならないように動ける間はボランティアもしたい(最近まで介護の代りをしてた)等の思いはあっても、交通の便が悪いとままならないので、乗り物のフリーパス等考えて頂きたいものです。	女	70～
㉑	要望→交通機関に関する事ですが、福庭方面に行く倉吉路線バスがほとんどありませんね。困っています。まず倉吉駅まで行って、タクシーで行かねばいけません。「しまむら、ユニクロ、カップ寿司、靴屋」その他いろいろあって開けています。車を運転できない人は、バスでも行けません。(便利が悪くて)パープルタウンは目の前でバスは止まりますが、福庭に行きたくても行けません。乗せてもらえば行けませんが、一人で行ってゆっくり買物したいです…。たまには、倉吉駅止まりはたくさんありますが、ぜひ、商店街の辺に駐車場を設置してほしいと願います。福庭路線バス叶えてください。(福庭のバス乗り場の路線ではないですよ。)※開けているところは福庭か清谷かどこかは知りませんが。	女	65～69
㉒	倉吉市(その周辺も…)の環境は静かで緑も豊か、空気もきれい。でも、人口が少ない割に車ばかりが目立つ。公共の交通機関の不便さからでしょうが、もっと本数を増やすとかくるりんバスのようなことを導入して欲しいです。若い人も高齢者も歩かない県民だそうで、とにかく日中歩いている人を見かけません。誰も歩道を歩いていないので、歩く目立ちはずかしいと思うこともあります。	女	50～59
㉓	今後高齢化が進み免許証も返してしまったりすると、買い物に不便を感じる。以前にあった移動スーパー的なことが大切になってくるのではないかと思います。又、地域においては、病院への移動手段なども大変さを感じている人も多いと思う。安価で運行可能なタクシーなどあれば、非常に有難いと年を重ねて思うようになりました。	女	65～69

	記述内容	性別	年齢
②④	高齢化社会になって一番困っていることは、病院に行ったり買物、その他に出かける場合にバス便が悪いため日常ほとんどの老人が困っていると思います。せめて80歳以上の場合、タクシーの料金を少しでも援助してもらえたら。足腰弱っている高齢者は、一番大切なことでもあり、皆さんが希望していることだと思います。どうぞよろしくお願い致します。早目に決定して実行して下さい。老人は先がありません。	女	70～
②⑤	倉吉市内～国道9号のアクセスを改善してほしい。	男	40～49
②⑥	倉吉の歩道はガタガタで、歩くにも自転車にもベビーカーにも通行するには不便です!!よく杖を持ったおじいさんも、道でこけたりしてます。少しずつで良いのでキレイな歩道にして下さい!!	女	40～49
②⑦	高齢者が多い中免許証の返納をしたいが、その後の交通機関がなかなか利用できていない様に思えます。バスの回数が少ない、タクシーはなかなか利用できない状況にあると思います。特に2人、1人暮らしの高齢者はひきこもりがち。何かいい方法はないでしょうか？	女	50～59
②⑧	休日のダイヤが悪い。夜間の習い事ができない。歩道がせまい。自転車が通れない。	女	70～
②⑨	天神川に草木が山になっている。川が氾濫する。川は草木を育てる所ではない。土木課、国土交通省は上井地区民が川に、沈むと思わんか。	男	70～
③⑩	80才になると自分が車に乗れなくなるのでバス利用したくてもバスがあまりないので不便を感じている。毎月の病院に行くとき？	女	70～
③⑪	交通面・・・だんだんと年齢を重ねる内に、交通の不便さに心配事が多く感じつつある。1人暮らしになったら・・・金銭面で困ったら、等々。	女	65～69
③⑫	市道周辺の整備管理もしてほしい。冬イルミネーションをつけるより、上記の道路整備にお金をかけてほしい(街灯を増やすとかも含めて)。	女	30～39
③⑬	高齢の友人の話です。バスの本数が少ない為、御主人の施設に行くのにタクシーを使わないといけなく、月に2～3万円もかかる。年金生活で大変と、何時もその話が出ます。小型バスにして回数を増やすとか、巡回バスの様な事、高齢者が出掛け易い様な方法を考えて下さい。	女	70～
③⑭	路線バスについて不便を感じています。土日祝日勤務の時に始発から8時前まで日交、日ノ丸ともありません。なので三朝行きのバスに乗り、途中下車して勤務先まで歩かなければなりません(20分位)。土日祝日でも早朝1本でも運行していただきたいと思っています。 ※土曜日は始発はありますが、土曜日が祝日になった時はありません。	女	50～59
③⑮	倉吉市内にも色々新しい物が出来ていますが現在私達の高齢では、行きたくても交通の不便で行く事が出来なく不満に思っています。やはり交通の便が悪いと何も出来ません。バス路線の近くであると良いといつも思っています。毎日の買物にしてもしかりです。新しく出来る美術館にしても交通のことを考えていただくとありがたいと思っています。	女	70～

	記述内容	性別	年齢
③⑥	今は自分の車で出かけてますが、いざバスを利用しようと思ってバス停にいったら見ると上井方面と三朝方面とかのバス停にいったら見てびっくり。市内方面のバスが中々有りません。未来中心のバス停に行くか竹田橋のバス停に行くかしかない地区も有り、市内回りのバスがあったら、年を取っても買物も楽しく出来ると思いますが、今一度バスについて、私の意見どうでしょうか？	女	65～69
③⑦	天神川の河川敷を、きれいに整備して、市民の健康増進の場、子どもの遊び場としてほしい。鳥取市、米子市のように。	男	30～39
③⑧	私は、転勤で倉吉へきました。ここは子育てがしやすいと、看板などに書いていたので頑張れると思ってましたが、嫁は車の免許がなく、前に住んでいた所に戻りたい、ここはしんどいと、グチばかり言ってます。話をよく聞くと、バスが通っていない地域に住んでる為、駅まで子供と30分かけて歩くのは大変と言っていました。バスが1～2時間に1本でもあればなあと思います。あと、嫁が働いていた(今は退職)所はとてもひどく、仕事内容と上司はよかったのに、同僚による地域差別がとてもひどく、さっさとやめろ、その言葉(方言)を直せなどと毎日言われ、悲しいと言っていました。県外の人とも、仲良くしてもらえる会社があるとうれしいです。	男	30～39

8. 生活環境・住環境・景観保全に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	除雪作業を広範囲に有効に行ってほしい。	男	50～59
②	道路端にかなり以前から伐採した枯枝が山積しているが(市役所通り住吉町)、行政で指導あるいは回収できないものですか？ 玉川を歩いているいつもゴミ類が散見されるが、観光地の中心として問題あり。何か対策が必要ではないでしょうか？	男	65～69
③	春は桜の花見が出来る公園を各地区に欲しいですね。夏は天神川で泳いだり、魚取りをしたりする自然体験の場を作って欲しいですね。秋は木の実などを取ったり(アケビやシイの実など)山々で子供が遊ぶ姿が見たいですね。冬は中部にもスキー、ソリ遊びが出来る場所が欲しいですね。	男	70～
④	冬場の除雪を脇道にも入ってほしい。	女	60～64
⑥	市全体がきれいではない。湯梨浜は街がきれいだと思う。景観が悪い、自然を大切に緑を沢山増やすべき(道沿いなど)	女	50～59
⑦	バス通りも今はやっていない店舗が増え魅力的でない。バス通りから一步入った銀座通り等もさびれてしまい、せっかく、観光客が来てははずかしい。街並みをなんとかしてほしい。	女	40～49
⑧	街路樹の落葉が排水口に(道路)つまるため、木を切って欲しい。	女	50～59
⑨	大阪から倉吉に来て15年。住みよい町です。	女	70～
⑩	旧市街地の美しい街なみを残してほしい。	男	40～49

	記述内容	性別	年齢
⑪	打吹山の環境設備。	男	70～
⑫	自然は豊かで良いですが、天候が悪いと案内する場所がなく困ります。プラネタリウムとかあると良いなあ、と思う事もあります。しあわせの郷、バスも出ていて良いですが、何ってない(楽しさが)時々、イベントはありますが・・・。	女	50～59
⑬	ゴミ収集場所まで、自家用車で運んでいる現状であるが、運転困難になるとどうなるのか不安。有料でも良いから月2回程度収集があれば、独居でもゴミ屋敷にならなくてすむのでは？と思う。	女	70～
⑭	旧倉吉線跡の歩道の活用、見日町の辺は地域の方があじさいを植えていて、花のシーズンになると歩いてみたいくなります。とてもきれいです。その他の所は、手のかからないアメリカツゲとかが植栽されています。人手はかかるかもしれませんが、片側(北側)桜、南側つつじとかを植栽し、花で人を呼び込むようなことをすればどうでしょう。手入れは、しだれ桜の郷のように、日時を決めて剪定や肥料やりなどボランティアを募集したらいかがですか。誰も歩かないあの舗道がもったいないと思います。	女	70～
⑮	私は山根茶屋に住んでいます。美しい水路にいやされています。倉吉は水もおいしいですね。ただ、水路にゴミが平然と投げ捨てられているのにはびっくり、ショックです。意識の低さにガッカリです。私たちも子供と水路に入って缶やコンビニ袋をひきあげますが、毎回毎回は無理です。立て看板に「投げ捨ては違法だ」とのアプローチをしてほしい。もうすぐ蛍の季節・・・。蛍に忘れられない倉吉人でありたい。(高齢者が意外に投げ捨てているため言いにくい。)是非是非看板を。美しい水路の倉吉にしてほしい。協力したい。	女	60～64
⑯	行政サービスの種類に入ると思うのですが、ゴミ収集のステーション化が進んでいないと思います。自宅で集めている町がまだあるが、家の前にゴミを出せる家は楽そうだと思ってしまう。	女	60～64
⑰	健康で安心・安全なまちづくりをめざしてほしい。そのためにも、受動喫煙対策をしっかりとしてほしい。特に、公民館を含めた公共施設の入口近くには喫煙所は置かないようにしてほしい。また、打吹公園をはじめ、公園内の喫煙所は撤去すべきです。また、成徳前の駐車場にある喫煙スペースも撤去すべきです。いまだに路上にもすいがらが落ちています。市内全面で路上喫煙を禁止し、タバコのポイ捨てを禁止すべきです。	男	60～64
⑱	せめて打吹公園の桜の木、人の歩く道の植位、年間、四～五本位植え変えてほしい。小さい若い木を・・・	男	70～
⑲	地域のゴミ収集にしても1地区に1ヶ所では持って行くことがほんとうに重労働です。一考をお願いします。	女	70～

	記述内容	性別	年齢
⑳	バリアフリーの送信。やはり日本人は日本の文化・障子の生活を大切にしてほしい。高い建造物が景観をだめにしている。建築規制を。	女	70～
㉑	小鴨地区に住んでいる者です。倉吉市が環境改善に取り組んでいるのは、よく感じます。ただ取り組んで変わっているのは、平均年齢が低めの住民が多い地域に偏っていると思います。採算が取れないので、高齢者ばかりが暮している奥の方では何も変わることなく、昔のまま(良い事でもあると思う。)・・・古びていく一方です。毎年雪が降ると雪かきも出来ず、近くにスーパーもなく買い物にも出れず、病院に行くことも出来ない方が多くおられます。景観重視の鳥取を発展する活動も大事ですが、生活向上が、必要としている人に行き渡る様にも動いて下さい。実際動いてられるのも知ってはいますが、高齢者だけの暮らしをしている人の多くは、そのサービスや活動についてどう利用してよいか分からない方が多いです。	女	40～49
㉒	里山づくりのために竹の駆除の良いアイデアを。針葉樹や広葉樹が枯れ、道路まで押し寄せ、アスファルトが浮き上がるまでになっている。山の所有者が高齢となり、する人もいない。山に関心がなく管理しようとしなない。自分の山のがどこかわからん人もたくさんいると思う。	女	70～
㉓	車のない家庭にとってはとても不便です。芸術鑑賞(施設に行く)をするにも、大きなゴミを出すにも、等々。特に雨が降れば何もできない場所です。たぶん足が動かなくなったりしたら何もできないと思います。	女	60～64
㉔	かくれた(?)景観に注目を蒜山をバックに天神野台地にたたく県立農業大学のモダンな校舎は倉吉市の自慢できる景観です。(平成10年に鳥取県の景観大賞の対象となる)	男	70～
㉕	長い間、都会(東京)に住んでいましたが、生まれた土地で暮らせているのでうれしいです。空気が良くて山と海が近くにあって、どこよりも暮らし易いと思っています。ずい分都会化していますのでびっくりでしたが便利さは、私にとって日常生活に有りがたいです。良い町だと思っています。	女	70～
㉖	旅行が好きで海外、国内あちこち出かけていますが、倉吉に帰って思うことは、花と緑にあふれたきれいな町だということです。いつも癒されます。いつまでも、花と緑を大切に、又、どの道路にも街路樹を増やして欲しいです。	女	70～
㉗	庭木の刈り込みをリサイクルセンターへ直接搬入しますが、ごみ処理手数料がかかりすぎではと思います。	男	65～69
㉘	うちの山にゴミを捨てて困っているから「ゴミを捨てるな」の看板を立ててほしいと市役所をお願いに行ったが「予算がない」の一言、こんな情けない倉吉と合併したかと悔やまれる。(家内は投書せよと言ったのだが)この様なアンケートの機会を与えていただいたことに深く感謝いたします。	男	70～
㉙	問46に関して・・・打吹公園の桜まつりで、露天商の店がある為に良くなって来た桜がかわいそうです。皆で花を楽しむよう、真ん中での露店はやめるべきです。不愉快です。	男	70～

	記述内容	性別	年齢
⑩	県道沿いにある病院の駐車場に車を止めにくいので、木や花壇を撤去してほしい。(一部の花壇と木が邪魔)竹やぶが多く雪が降ると車で道路が通りづらい。誰の土地か分からないが道路にまで草や枝がはみ出ている。市ではどのような管理指導をしているのでしょうか。市街地も整備が必要だがその他の地域の整備もしてほしい。竹は誰が切るものですか？	女	30～39

9. 防災・防犯・交通安全に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	歩行スペースについて、市に対してお願いしても出来ないとの返答があった。子供達の通学路の危険なところを再調査してほしい。	男	40～49
②	三明寺橋から小鴨川の土手沿いの信号を感知式にしてほしい。毎朝、事故が起きそうになり危険。	男	30～39
③	車の通りが少ない道路の側溝はきちんと整備がしてあるが(1丁目谷口病院の道路等)、駅から179号線に抜ける旭西の側溝はガタガタでその騒音に地域住民は迷惑をこうむり、又、側溝の上は高齢者、幼い子供、乳母車、老人車はガタガタ。しかも、すき間があり、通るのに不便で車道を通らざるをえない。とても危険です。179号線の信号が青になっているのを見て、車のスピードが早く、とても危険である。市役所にTELをしても「不備があれば申し出てください、応急処置をします」との返事。すべて応急処置できますか？現地を確認されたことがありますか？旭西だけでなくもっと他を先に補修しなければならないとの事。事故が起こらなくては考えてくださらないのでしょうか？一度死亡事故も(何年も前であるが)あったのです！市役所の方は電話で尋ねたら「1丁目はよっぽらいが側溝に落ちるのでなおしました」との返事でしたがそうなのですか？	女	70～
④	街灯はいっぱいほしいです。通学路は特に！！	男	50～59
⑤	災害時の対応について。避難所のみ焦点があてられるが、事情により避難所に行けなくて家にいる人、車の中にいる人にも弁当等をとどける配慮がほしい。	女	70～
⑥	子供達(特に小学生)の通学の際の安全対策に力をいれてほしいです。夜、一つ大通りを外れ住宅街に入ると、とっても暗くなります。(外灯が少なすぎる)。登下校の見回り、付き添いボランティア等の充実もよろしくお願ひします。子供たちが安心して暮らせる→誰もが住み良い“まち”になるのではないのでしょうか。	女	20～29
⑦	朝、倉吉駅から総産高校に向かう学生に広い歩道があり、大変良いと思う。しかし、踏切の辺りは、歩道が切れていたり、自転車の走る場所がなかったりで、いつか高校生が事故に遭うのではと、ヒヤリとすることが今年だけでも3、4度あった。駅から学校まで安全に通学できるよう、環境整備をお願いしたい。大きな事故になる前に、安心安全な町づくりをお願いします。	男	40～49
⑧	日々ニュースで女児誘拐など物騒な話題が多い。この周辺でも、不審者出現情報が数回あり、また、自身も、子どもの送り迎えの際に、円形劇場前の交差点で目つきのヤバイ20～30代男性を目撃。角を曲がるまでずっとにらまれるなど、不安がたえない。	男	40～49

	記述内容	性別	年齢
⑨	街灯が少ない。	男	50～59
⑩	地域でも不審者の話を耳にしたり、全国的には実際の事件の報道も多々ある中、市で防犯カメラの設置状況は如何なものでしょうか。早急の取り組みを希望します。	女	70～

10. 市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	公共(市)の霊園(墓)を作してほしい。	男	70～
②	市営駐車場の外灯が暗いので、明るくしてほしい。	男	40～49
③	図書館の閉館時間を工夫できないでしょうか。勤務を終えた後立ち寄ると滞留時間が短くなり、閉館間際で職員の方にもご迷惑をかけてしまい、いつも申し訳なく思っています。	女	40～49
④	「ただほど高いものはない」旧ホテイ堂の第二庁舎化は大丈夫か気になるところ、「たからや」の二の舞だけはごめんですよ。	男	70～
⑤	バス通りも今はやっていない店舗が増え魅力的でない。バス通りから一步入った銀座通り等もさびれてしまい、せっかく、観光客が来てははずかしい。街並みをなんとかしてほしい。	女	40～49
⑥	清谷の市公園利用申込にあたり、市が申込窓口なのに、清谷自治公の了解を得るのはおかしい。市が窓口である以上、市が清谷自治公から了解をとり、許可書を発行すべき。	男	60～64
⑦	街の活性化に旧ホテイ堂の活用は意義深いと考えます。市役所の坂は年若い者には、苦勞がありますので…	女	70～
⑧	市役所周辺の施設に行った時に(また、桜まつり等)、駐車場が無く大変不便を感じました。施設利用、行事等したくても行きづらく感じました。駐車場整備を進めてほしいです。	男	40～49
⑨	市役所の駐車場の整備をしてほしい。	女	30～39
⑩	美術館がラグビー場に建設されるとのことだが、子どもをよくラグビー場や芝のところで遊ばせている。広くてとてもいい環境だと思っているが、その場所はどうなるのか。その場所を確保してほしい。倉吉市役所の駐車場が危険。なかなかとめるところがないことがあって不便。	女	30～39
⑪	雨が降った時の子供の遊び場(屋内施設)の充実	男	40～49
⑫	地域に公園、憩いの場を設け、利用できる環境に管理して欲しい。遊具が安全に使用できるとか、草刈り等で広場の確保がされると、大人(特に老人)も子供も公園、広場が利用しやすく、集える場になるのでは。	女	65～69

	記述内容	性別	年齢
⑬	旧ホテイ堂跡地は、だいじょうぶですか？アスベストに耐震対策に多額の費用が必要になり、あのたからやの二の舞にならないですか？特に旧の持主が話しておりましたがアスベストの撤去に悩んでおられましたよ。	女	70～
⑭	幼児・子どもたちが遊べる屋内遊戯場を廃園になった保育園などを利用して作れないものでしょうか？老人達には、倉吉は住みやすい町だと思いますが、子ども、若者が増え活気をもたらす町になって欲しいです。	女	70～
⑮	倉吉市立図書館の駐車場数が少ないので、使わない広場を駐車場にしてほしい。(車の展示ができるなら、駐車して良いのでは？)	女	30～39
⑯	旧ホテイ堂の所に今後一部が移動して対応となりますが、今以上に利用しやすくなると嬉しいです。	男	30～39

11. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	どこの町内でも言えることのようにだが、若い人の参加(積極的な)が少ない。特にマンション、アパート等にお住まいの方は転勤されるご家庭が多く、その方達へのアピールが必要かもしれない。	女	65～69
②	自治公民館活動の平均年齢を調べられたことはありますか？どの町も60以上が主力です。10年後、現在の活動は維持できません。活動の在り方を考える必要があると考えます。自治公が崩壊する前に活動を縮小すべきだと思います。年寄りさん方がはりきっておられますが、もう無理があります。若者世代はどん引きです。	女	40～49
③	町の住民の一部が企画者の案を自分の手柄にしたり、公民館で自分たちのかってで飲み会を始めて慰労会用の酒などを使っている。そんな汚い人間の多い町なので関わりをもちたくない。親は参加している。上記の理由も含め20代はほぼ全員参加していない。	男	20～29
④	公民館がもう少し協力すべき。となり近所が冷たん。人に悪口を言う。もう少しさらかな人間になってほしい。	女	70～
⑤	アパートに住むようになって、自治会にどうやって加入するのか分からない。	女	40～49
⑥	老夫婦だけになり班の役目もむずかしくなり、これからどうしたらいいか頭をかき上げています。	女	70～
⑦	市役所のリーダーシップは大切だし、これからもお願いするが地域住民の力をもっと活用して欲しい。住民の半数以上の女性の意見等活用を積極的にして頂きたい。	女	65～69
⑧	問57に関して・・・高齢者なので免除してほしいです。ゴミ出し当番が出来ず、ひきめを感じている。	女	70～

	記述内容	性別	年齢
⑨	若い人の意見より60代以上の人の意見ばかりでいろいろと活動されているように思う。町内の活動も、合わないのですとずっと参加していない。今の時代そんなに町内ご近所つきあいなくてもいい。	女	40～49
⑩	自営業の為、各行事に参加出来なく引退後はと思う所です。公民館総会に初めて参加して、旧態依然の様におどろき、他地区の館長と話してみれば改善した話を聞く。まず改善する必要を感じた。それが一歩かと！	男	65～69
⑪	私達の母親世代(80～90才代)は、多くが主婦・農業であり、地域、近隣のつながりが強く、父親世代は仕事中心であったとはいえ、公民館・行事は男がやるもの・・・といった姿が中心でした。その子ども世代の多くは、市外や県外で働くことになり、残った人達は男女ともに仕事中心で、ご近所づきあいも、子ども(PTAや子ども会)活動の時代が終わると自然に疎遠となってしまいました。まして、今の若者20～30代は地域から更に遠くなっている様です。本来50～60才代の私達ももっとつながることのできるイベント・チームづくりの機会を増やさなければ、と思います。といっても自分自身どう動いてよいか迷います。美術館建設運営を柱に何か出来ないかと考えます。	女	50～59
⑫	市役所へ行く機会はありませんが、地区公民館の行事には、参加しようと思っております。	女	70～
⑬	私の地域は参加せざるを得ないよう、不参加時罰金になります。`仕方なく参加`の傾向があります。	男	65～69
⑭	公民館でのトラブルが多い。活動など何もない。	男	70～
⑮	同じ町にいながら公民館が違う。総事等もおかしなことである。行政で決めることは出来ませんか？ 敬老会・・老人が増える一方でいけない人も多い。よい方法はないでしょうか？	女	70～
⑯	40～50才代の若い年齢の人達との「文化・経験の差」や「働き方など会社・組織の価値観」の違いを感じています。家族・家庭で会話することが少なく、集落などで集まる機会が小グループの場面を設定し、交流したり、意見を交換するなどの工夫をする必要があると思っています。◎「プライバシーの尊重」という大義を、他の人のことには「口を出さない」⇒関わらない。知らん振り⇒知ろうとしない。等の考えが日常化し、いざという困った時に助け合う行動になり難しく、古い時代の近所付き合いが無くなってきた。◎良い意味の「お節介な人」を大事にする雰囲気づくりを防災講習など多くの場でリーダーとなる者が生かす努力をする。	女	70～
⑰	毎日、安心・安全に暮らせていることに感謝しています。今は少し静かにゆっくりしたいと思っておりますが、会合・行事等が少し多いように思います。今の時代仕方がないのかもしれませんが。	女	65～69
⑱	活力ある市民生活を希望する。地域の特色を生かし、活動が出来ると良いと思う。	男	60～64

	記述内容	性別	年齢
⑱	共働きの家庭があたり前になっているのにもかかわらず、PTA活動や自治公民館活動からの参加要請が年々増加しており、母親の負担がとても大きい。そのような状況を理解してもらえる事が少なく、雪かきの出動など、平日の朝に依頼がくることは本当にやめていただきたいが、断ることもできず、大変。地域に依頼するのではなく、時間が自由にある人が、登録する制度にしてほしい。男性は雪かきのために仕事を休むということはしないが、女性はなぜか連絡が来て、出て来いと言われます。そのような状況があることを知ってほしいです。	男	40～49
⑳	今まで地域以外での地方創生に関する取り組みとかイベントとかには、あまり進んで参加してこなかったのですが、これを機に、なるべく参加できるものは参加していこうかと思います。いろんなことにアンテナをはって生活していけば、色々なことが見えてきますよね。これからも、どうぞよろしくお願い致します。	女	50～59

12. 福祉・健康・医療に関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	障害者が安心・安全に暮らせる町に。高齢者が安心・安全に暮らせる町に。	男	70～
②	高度専門の医療機関がほしい。…結局医大に行っている。	男	50～59
③	高齢者の活躍する場について…具体的な考えはないが、高齢者が増える今後も考え、仕事、生活(地域の活動・催し)等もっと活発化する事を考えてほしい。	男	70～
④	惰性の様に病院に行き、薬漬けの老人たち。自分の健康は自分で守るという気概を持つ老人の意識改革をうながす取り組み。地域の人達が公民館に集う時を利用して、半年に一度くらい包括支援センターの宣伝と活動を。	女	70～
⑤	関金地区は、診療所がなくなり高齢者は不便です。	男	70～
⑥	障がいのある方の生活介護施設が定員オーバーになりつつある。施設をもっと増やしてほしい。	男	30～39
⑦	私は高齢にて所得も少ないので医療関係等で大変お世話になっております。高額医療費をお願いするのでお礼に参上しております。気持ち良く対応して頂き、大変助かりありがたく思っております。現在1割負担ですが2割になると聞いております。私も頑張りたいですが、仕事を80歳で少なく精一杯頑張っ生活しております。今後ともよろしく申し上げます。	男	70～
⑧	とにかく専門分野の医者がいない！総合的な病院はあっても、専門分野の医者が極めて少ないので、治りそうで治らない病気が何度もぶり返します。体調がおもわしくなく専門的な所に行って診てもらっても最終的には『過敏』だと思っ…と言われました。もう少しわしく検査をすとか診る等の手だては必要かと思っます。まちづくりや若者、都市からのIJUターンをも一環としているのなら、医療サービス(!?)も大事で必要かと思っます。	女	50～59

	記述内容	性別	年齢
⑨	イベントを通じた地域づくりに力を入れる倉吉市に思えますが、まずはもっと市民（住民）の健康づくりに力を入れてはどうかと思います。スポーツとしてノルディックウォーキングも良いですが、日常生活でもっと“歩ける、ような倉吉市になるよう期待しています。	女	50～59
⑩	子供がいないので、将来が不安です。倉吉市に全面頼ってはいないが、安心の老後を送りたいものです。	女	65～69
⑪	私達（50代）の親世代の生活レベルアップ。独居老人の生活支援。年金が少ない独居老人に対する取組（支援）に力をいれていただきたいです。私の母は、年金14万程度（2か月分）で独り暮らしです。そういう人に対する支援をお願いいたします。	女	50～59
⑫	生活保護世帯について、思う事。私達住民達の話ですが、あんな人が保護、私達よりずっといい生活しているのにな—とよく話がでます。いま一度考えてみられるのが良いかと思います。	女	70～
⑬	夫は3年前、私は昨年癌の診断を受けました。夫は自院では手術出来ないからと他を勧められ東部で、私は迷った末大学で手術を受けました。高齢者にとって通院も楽ではありません。安心して迷うことなく地域で診療を受けられるよう医療体制の充実を図って頂きたいと切に思います。	女	70～

13. 子育てに関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	子育て支援が湯梨浜町の方が充実している為、倉吉市から湯梨浜町へ行ったということ聞いたことがあります。やはり子供の声があんまり聞かれない昨今。	男	65～69
②	子どもを育てやすい地域づくりをすることで倉吉市が元気になっていくと思います。保育料を2人目以降無料にしたり、税金が安いと、他の市町村の方が魅力があるとそちらに定住したくなってしまいます。人口の流出をおさえないと、ますます衰退していってしまうと思います。3人目の子供も経済的な不安が大きく不安があります。ぜひお願いします。	女	30～39
③	もっと子育てに力を入れてほしいと思う。第2子同時在園でなくても保育料はいらぬなど、もう少し見直していかないと他の町へ流れてしまう。若者子育て世代を増やすための工夫がいる気がする。	女	30～39
④	安心、安全に子育てできる町に。	男	70～
⑤	子育て支援をうたっているわりには、子育て支援を行う現場に対して目が届いていない。現場の声をもっと聞いてほしい。実際に子ども、保護者と関わる立場の人間（運営側ではない人）に心のゆとりがないと子育て支援は、本当の意味で実現しないと思う。このようにご意見をご自由にと言うわりに市政に反映されているように感じない。だから定住者が減るんだと思う。	女	30～39
⑥	第3子を出産した際、市から2万円もらったが、出産手当としてもらった。手当って何なのか。お祝い金ではないのか。まるで子供を産むことが仕事のようにいい感じがしなかった。	女	30～39

	記述内容	性別	年齢
⑦	保育料が通常と時短との差があまりないのに1日300円(1人)の延長料金がかかるので時短保育料を低くして欲しい。また子供がたくさんいる家庭へのサービスが他の町に比べて、無い。保育士不足のため子供が遊ぶことや園での活動が制限されています。さまざまな人・家庭があるので国や県で決まっていることかもしれないが臨機応変に対応してもらいたい。	男	30～39
⑧	一人親の為への手当て。子供が産まれる事への市や県からの補助金や子育てへの補助金・若者が定住しやすくする為にも、市や県からの対策や、子育て・出産への補助金や施設作りを重点的に行ってもらいたい。	男	20～29
⑨	子供たちが思いきり遊べる場所を増やしてほしい。	男	30～39
⑩	子育てサービスが他地域に比べて悪すぎる。ゴミ袋100枚とかはサービスになるレベルではないです。3人目から祝金とか、3人も産むためにはそれなりに生活に余裕があってこそ。保育料に関しても倉吉市は高い事で有名です。	女	30～39

14. 教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

	記述内容	性別	年齢
①	倉吉の伝統文化を後世に伝承させるための取組をお願いしたい。(イベント)	女	70～
②	次世代の子供達の育成。	男	40～49
③	地元の良さを理解し、発見し、自分の生き方が見い出せる人を育て、地域に生きる力を持った人を教育によって育てるようにしてもらいたい。	男	65～69
④	私の地域では、災害もなく道路も広く安心して生活出来る所だと思います。博物館にも時々行って鑑賞出来る楽しみがあります。	女	70～
⑤	教育(学校区域)の見直し	男	70～
⑥	上小鴨も早く学校統合して多人数の中で人を育てることにより地域の活性する環境づくりが必要だと思う。	男	50～59
⑦	倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について満足していますが・・・「なぜ英語圏が」ないのか？中四国と文化交流すべき。	女	70～
⑧	市民全体が参加、興味をもってできるスポーツ(今はグランドゴルフ、ソフトバレー、卓球)地区を勝ち抜いて出て来た人で運動会など陸上競技場が倉吉にはあります。	女	70～
⑨	「まちづくり」と小中学校区の再編は、密接なつながりがあると考え。経済性や効率のみを重視しての安易な廃合は、地域の活性化を阻害するばかりで、何も生まない。こうした視点も大切にしていきたい。	男	50～59
⑩	ビーズや編み物などの趣味を生かした活動をしたい。	女	40～49
⑪	老後の生活に心配があり、イベントなどあっても、お金のいる事には参加出来ないと思う。	男	60～64

記述内容	性別	年齢
<p>倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化について・・・社小、西中、総産ではこのようなものがあることを習うことはなかった。また大人になるにつれてこのようなものに縁がある生活をするのがなかった。</p> <p>倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設について・・・どこがそういう施設になるのかをまず知らない。</p> <p>⑫ 倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について・・・交流先が韓国に関しては日本の批判をしている国なのに交流を続ける意味がわからない。はっきりと言うが、どういった意図、メリットがあるのかわからない以上、この交流は税金を使っているのなら無駄遣い。市の経営する保育園、小学校、中学校に予算を回す方が有意義。またこの交流をする理由は何故か知らないので教えてほしい。そういった場が少ない。私はこのアンケートで知った。</p>	男	20～29
<p>⑬ 忙しいと思うが、合併(小学校)について、スピードが遅すぎる。ただ単に合併するのではなく、町ごとに見直しをすべきだと思う。(例)三明寺西や東は、上灘なのに対し、宮川町は、成徳など。歩く距離、働く親、子供中心で頑張っているが。</p>	女	30～39
<p>⑭ 人生100歳時代を迎え、自分の体は自分で守れるよう、老人が学べる講話があればと思う。(特に運動は一人でするより多数でした方が持続できる)週一回～毎月？</p> <p>車時代ですので、あるとなしでは行動範囲が限られてしまいます。タクシー、バスの割引があればと思います。</p>	女	70～

15. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

記述内容	性別	年齢
<p>① 最近市報の中でも多数の情報を得るには(URL)インターネットでホームページを～、とありますが私どもの様にインターネット等をしない者には知るすべはどうすればよいですか。もう少し高齢者にも配慮して頂けると有りがたいです。</p>	女	70～
<p>② Uターンして5年がたちました。(退職後)。自発的に情報収集しなければ。</p>	男	65～69
<p>③ アパートに住まいで、自治会に加入していないが、市報が届くようにしたい。</p>	女	40～49
<p>④ インターネットが有りませんのでわからない事があります。子供と一緒にないので。</p>	男	70～
<p>⑤ 市報が配布されていないから、何も知ることが出来ません。インターネット等もやってないから、とても不便です。</p>	女	65～69
<p>⑥ 自治会に入っていない人には市報が配布されない為、毎月の倉吉市での行事、催し物など何があるのか全然分からない。何も参加する事が出来ず残念です。</p>	女	65～69
<p>⑦ 公式サイトを見る事が出来ない。市報とか読む事が出来るのでしょうか？</p>	女	50～59
<p>⑧ アパートだから回覧等がない(?)ので、今年度のゴミ出しの日程が分からなかった。HPで調べたが、全ての世帯に配布してほしいと思った。</p>	女	30～39

記述内容	性別	年齢
------	----	----

16. 人権・同和教育に関する意見

記述内容	性別	年齢
無し		

17. 市民意識調査に関する意見

記述内容	性別	年齢
① 以前も同じ様なアンケートがありました。大して役立ってないように思えない。アンケートに本音を書けないし、書く人がいるだろうか？	男	30～39
② いそがしい農家なのに長いアンケートはやめてほしいです。認知症の人がいる家はたいへんです。やめてほしいです。	男	70～
③ アンケートでなにが見えますか。70もすぎて、できん人もたくさんおります。めいわくです。	女	70～
④ 身体に障がいがあるので、答えきれない問が多すぎる。健康な人のみを対象にした発問のような気がします。	女	70～
⑤ アンケートの回答はもっと簡単(具体的)にしてほしい。何が知りたくて問う設問なのかがわからないため回答しにくいところがある。	男	70～
⑥ 人脈の有る方が良いサービスを受けておられる。この類のアンケートなら、市のサイトで間に合うのでは。	男	60～64
⑦ 意識調査と銘打ってあるので、総花的な質問になりがちなのは分かるけど、全体的に中途半端で尻切れトンボ。情熱を持って答えようかという気がまったくおきなかった。後味の良くない調査であった。	男	70～
⑧ こんなアンケートで市民の意識がわかると思いません。(内容がほとんどない(とぼしい)と思われるから)	男	70～
⑨ 「あなたの年齢について」・・・高齢化社会でなぜ80以上がないか。(アンケート用紙の選択肢として)	女	70～
⑩ 公民館に所属していないので公民館活動に関する質問には回答に困ります。	女	60～64
⑪ 無作為に選ばれたようですが、選ばれても役に立てません。市公式ウェブサイトにより公開されるようですが、インターネットもっていない者はみれません。	男	60～64

記述内容	性別	年齢
⑫ 「市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか」というような質問をもっと具体的にアンケートした方が良いと思う。このアンケートの内容も、一部、回答して大丈夫か不安な所がありました。住所や名前を書かないとしても、「あなたのお住まいの形態について」という質問は記入が必要なのか疑問に思います。	女	40～49
⑬ 市の行うことに全く参加していないのに批判的な内容をたくさん書いているので担当者の方は腹立たしいかと思います。自分の思いを知ってほしくて書かせてもらいました。なので今回のアンケートは自分の分を反映しなくなったらしくなくていいです。ここを書き終わってからP16があることに気づいて去年のアンケートをも見ましたが、去年のアンケート(自由な意見)は実際何か反映されたのでしょうか？する気がないならアンケートはやめて下さい。税金と労力の無駄です。はっきり言いましたが、このような状態では破滅するだけです。鳥取市と合併して行政をまるなげした方がよいと思います。市民も役所もやる気がないように思えます。アンケートの回収率が50%切るとか市民の考えも終わってます。話になりません。そんな人達のために役所が対応しなくちゃいけないとかありえません。市としては死んでいますね。	男	20～29
⑭ 地域課題と分野別課題と設問が混在しており、優先順位付けはあぶない感じがします。総合計画や、地方創生の計画で現状分析、課題整理、施策の方向を整理されているから、目標に対する中間的な評価、見直しなどをPDCAでやっていく事が大事と思われます。更に、それをどう情報公開していくか、という事でしょう。	男	50～59

18. 地震・復興に関する意見

記述内容	性別	年齢
① 地震支援金の再調査の依頼をしたが、少し期日が過ぎてしまっていたため受け付けてもらえなかった。地震直後のどたばたと外部からは分からない内部の柱の破損等だったため申請が遅れたのだが、見ていただけなくとても残念であった。	女	50～59
② 中部地震で倉吉福祉センターに避難したのに建物は壊れ中で入れなくて、しかたなく外のテントで避難したら、建物の中の個室には若い人がひとりじめして避難している始末です。おじいさん、おばあさん、妊婦は外のテントですよ!!しかも、そのテントは越殿町の方々が持って来て、つくってくれたテントで、福祉センターはテントも出してくれないし、食べ物も全く出してくれない!!食べ物も越殿町の方々が出してくれました!!福祉センターは避難場所なんですよ?なのにヘルメットと、小さい紙コップに水1杯だけでしたよ、出してくれたのは!!明倫の人達はどこに避難したら良いのでしょうか?明倫小学校?成徳小学校?そこまで行くのに死んでしまいますよ。老人とか妊婦は!!なんとかして下さい。どこかにりっぱな体育館でもつくって下さい。	女	40～49
③ 中部地震のその後、まだ青シートがかかっている家や、危険な崖などの修復についてとか、市報などでお知らせはされているのだろうけど、見てない人もいると思う。税金の事や個人情報ナンバー(マイナンバー)の事など、本人が動かないとかなえられないというのはわかるけど、そういう人達にも、行政サイドから、まだ動いてない人へお知らせや、具体的にどうしたらいいか教えてあげるような行政が出来たらいいなあと思う。市議員とか、パンフレットでやっていることを書いてはあるけど、実際の生活の中で、自分達のためにこんな事して貰っているという有難さがわからない。	男	60～64

19. その他

	記述内容	性別	年齢
①	私は大阪に42年間、定年になりUターン約20年になりますが、自然環境は大変良いですが、住人は全く都会と同じです。都会より悪い面が多くあります。特に運転マナーは最低です。昔の隣近所の付き合いが全くありません。帰ってきて失望しました。もう一度大阪に帰りたい心境です！	男	70～
②	野生動物にやさしくて欲しい(鳥も含めて)。	女	50～59
③	預金代わりに植林した杉林を、県林業課、中部森林に3回お願いして、切っていただいた。20万円全部自費。	男	70～
④	満85才に近くなり、歩行困難となり、協力出来ない年齢となっている。	男	70～
⑤	再臨や北朝核兵器。	男	70～
⑥	病弱で若い頃よりご迷惑をおかけして参りました。長い間温かいご支援を賜りまして今日に至りました。感謝あるのみでございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。末筆でございますが益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。	女	70～
⑦	近辺の方とのまず挨拶から始めましょう。	女	70～
⑧	倉吉市民になりまだ2年程度なので地域の取り組み等わからないことばかりで、アンケートのお役に立てたか不安ですが、これからまちづくりや行政サービスについて倉吉市が取り組んでいることを知っていこうと思っています。	女	30～39
⑨	関金にコインランドリーがないので、特に子育て家庭が困っている話を聞きます。業者に新設のアドバイスをお願い出来たら幸いです。	女	70～

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問9～問23）

○やや改善

問12 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問23①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

○大きく改善

問18 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。の質問に対し、「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人。

②子育てについて（問26～問28）

○大きく後退

問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。の質問に対し、「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人。

③地域における暮らしや人権について（問30～問40）

○やや改善

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。の質問に対し、「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人。

問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。の質問に対し、「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人。

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

④あなたの生活環境について（問41～問48）

○やや改善

問46②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問56）

○やや改善

問54 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

⑥地域の活動について(問57～問60)

○やや改善

問57 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。の質問に対し、「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人。

○大きく改善

問58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。の質問に対し、「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人。

問59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いませんか。の質問に対し、「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人。

Ⅶ 回答の推移【平成28年度～平成30年度】

①あなたの日常生活について		H28	H29	H30	H28-H29	H29-H30
問9①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	44.1	41.7	43.5	△ 2.4	1.8
問9②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	62.1	58.3	55.4	△ 3.8	△ 2.9
問9③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	25.4	24.0	22.4	△ 1.4	△ 1.6
問9④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動(老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等)をしていますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	37.6	28.3	30.8	△ 9.3	2.5
問9⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	18.2	16.0	18.9	△ 2.2	2.9
問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合(%)	53.9	55.4	57.9	1.5	2.5
問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	64.3	65.6	66.6	1.3	1.0
問12 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	68.1	60.9	65.1	△ 7.2	4.2
問13 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合(%)	45.4	43.9	46.8	△ 1.5	2.9
問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合(%)	69.0	71.9	73.2	2.9	1.3
問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合(%)	70.2	71.3	71.9	1.1	0.6
問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	82.6	78.4	82.4	△ 4.2	4.0
問17 あなたは、適切な時に適切医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	75.7	72.4	78.5	△ 3.3	6.1
問18 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していますか。(H28年度質問項目)	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	63.4	-	-	-	-
問18 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。(H29年度質問変更)	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	-	35.4	43.0	-	7.6

問19 あなたは倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。(H28年度質問項目)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	37.0	-	-	-	-
問19 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。(H29年度質問変更)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	-	16.6	19.3	-	2.7
問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人の割合(%)	70.9	73.4	71.0	2.5	△ 2.4
問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合(%)	86.3	86.3	85.1	0.0	△ 1.2
問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	60.8	63.6	67.2	2.8	3.6
問23①あなたのお住まいの地域では、いどこで起きるかかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	37.5	32.6	36.6	△ 4.9	4.0
問23②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	73.5	68.1	69.9	△ 5.4	1.8

②子育てについて		H28	H29	H30	H28-H29	H29-H30
問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合(%)	71.0	72.9	66.9	1.9	△ 6.0
問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	49.6	47.0	47.8	△ 2.6	0.8
問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合(%)	58.7	58.0	60.6	△ 0.7	2.6

③地域におけるくらしや人権について		H28	H29	H30	H28-H29	H29-H30
問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人の割合(%)	46.5	35.3	38.8	△ 11.2	3.5
問31 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	92.1	91.7	91.6	△ 0.4	△ 0.1
問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	32.8	25.9	30.6	△ 6.9	4.7
問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	18.7	16.4	18.7	△ 2.3	2.3
問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	「3. どちらかと言えばその通りだとは思わない」「4. その通りだとは思わない」と答えた人の割合(%)	77.2	78.4	80.1	1.2	1.7

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	38.0	37.3	41.0	△ 0.7	3.7
問36 国や地方自治体では、障がいの方が共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	81.5	76.6	76.2	△ 4.9	△ 0.4
問37 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	67.4	67.2	67.2	△ 0.2	0.0
問38 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことはありますか。	「1. ある」と答えた人の割合 (%)	19.2	16.6	16.6	△ 2.6	0.0

④あなたの生活環境について		H28	H29	H30	H28-H29	H29-H30
問41 あなたの主な移動手段は何ですか。	「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合 (%)	6.1	6.7	7.5	0.6	0.8
問42 問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。	「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人の割合 (%)	71.9	78.6	78.7	6.7	0.1
問43 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合 (%)	15.1	15.6	14.1	0.5	△ 1.5
問44①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	52.2	46.6	46.9	△ 5.6	0.3
問44②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	57.5	41.7	44.0	△ 15.8	2.3
問44③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	59.2	52.3	54.2	△ 6.9	1.9
問44④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	28.9	28.3	28.3	△ 0.6	0.0
問44⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	43.3	41.3	43.6	△ 2.0	2.3
問45 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	72.5	69.7	70.5	△ 2.8	0.8
問46①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	49.0	42.9	45.5	△ 6.1	2.6
問46②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	40.1	34.4	37.6	△ 5.7	3.2
問47 あなたは、市内の森林が保全されることが必要だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	95.4	93.4	95.0	△ 2.0	1.6

問48 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人の割合(%)	92.3	92.5	95.2	0.2	2.7
--	--	------	------	------	-----	-----

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		H28	H29	H30	H28-H29	H29-H30
問49 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人の割合(%)	77.4	75.6	77.4	△ 1.8	1.8
問52 倉吉市では現在、市報くらよしを動画(NCN、AR動画、YouTube)で配信していますが、あなたはこれらの動画を見えていますか。	「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人の割合(%)	11.6	6.9	8.9	-	2.0
問53 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	77.0	77.9	78.0	0.9	0.1
問54 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算(市税、地方交付税、国県支出金など)が効果的・効率的に使われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	20.0	18.9	22.5	△ 1.1	3.6
問55 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	28.9	26.4	28.5	△ 2.5	2.1

⑥地域の活動について		H27	H28	H29	H27-H28	H28-H29
問57 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合(%)	59.5	59.4	63.6	△ 0.1	4.2
問58 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合(%)	39.2	32.6	38.1	△ 6.6	5.5
問59 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人の割合(%)	50.5	44.8	51.1	△ 5.7	6.3
問60①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	56.0	59.0	58.9	3.0	△ 0.1
問60②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	43.6	41.1	43.2	△ 2.5	2.1